

令和7年度

# 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事（建築）

図面リスト		
番号	図面名称	縮尺
01/11	建築改修工事仕様書1	-
02/11	建築改修工事仕様書2	-
03/11	工事概要・付近見取図・配置図	1/500
04/11	平面図	1/100
05/11	平面詳細図	1/30
06/11	断面詳細図	1/30
07/11	【改修前】展開図	1/30
08/11	【改修後】展開図	1/30
09/11	天井伏図	1/30
10/11	【参考図】トイレブース詳細図	1/30, 1/3
11/11	【参考図】土間貫通補強詳細図	1/5





<工事概要>

県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事

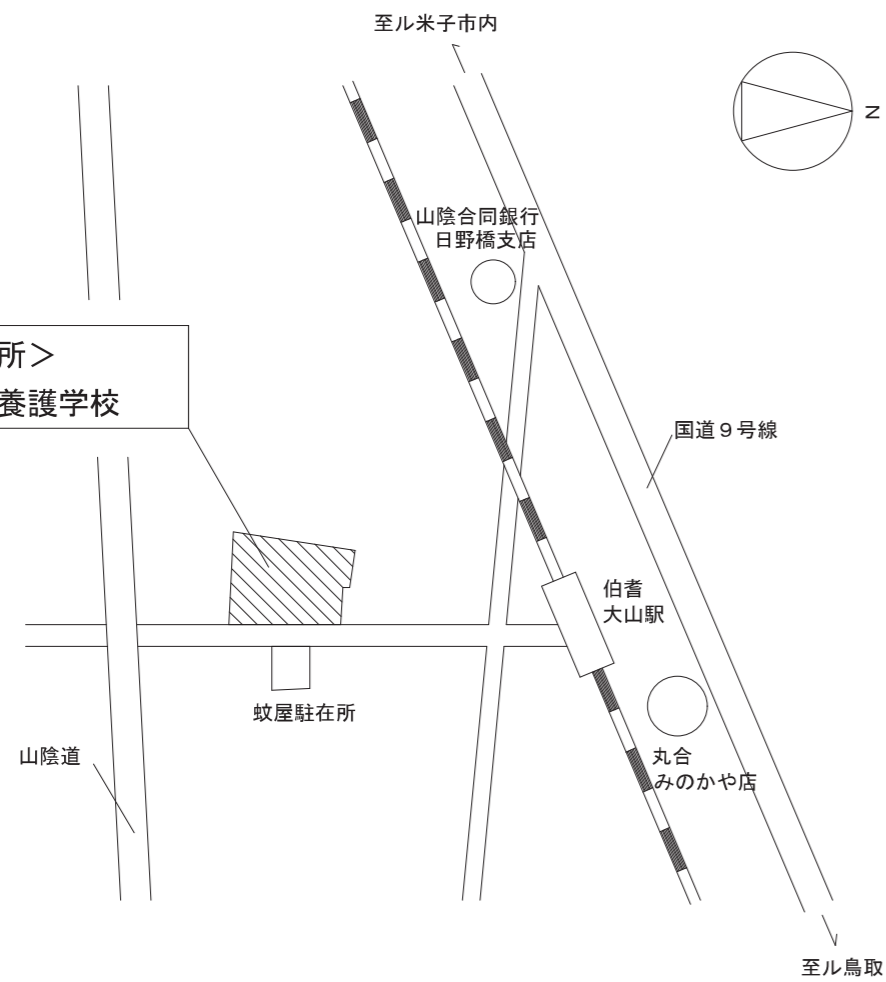
【建築工事】

- ・男子トイレ及び女子トイレの大便器ブースの新設
- ・設備工事に伴う床、壁、天井の補修

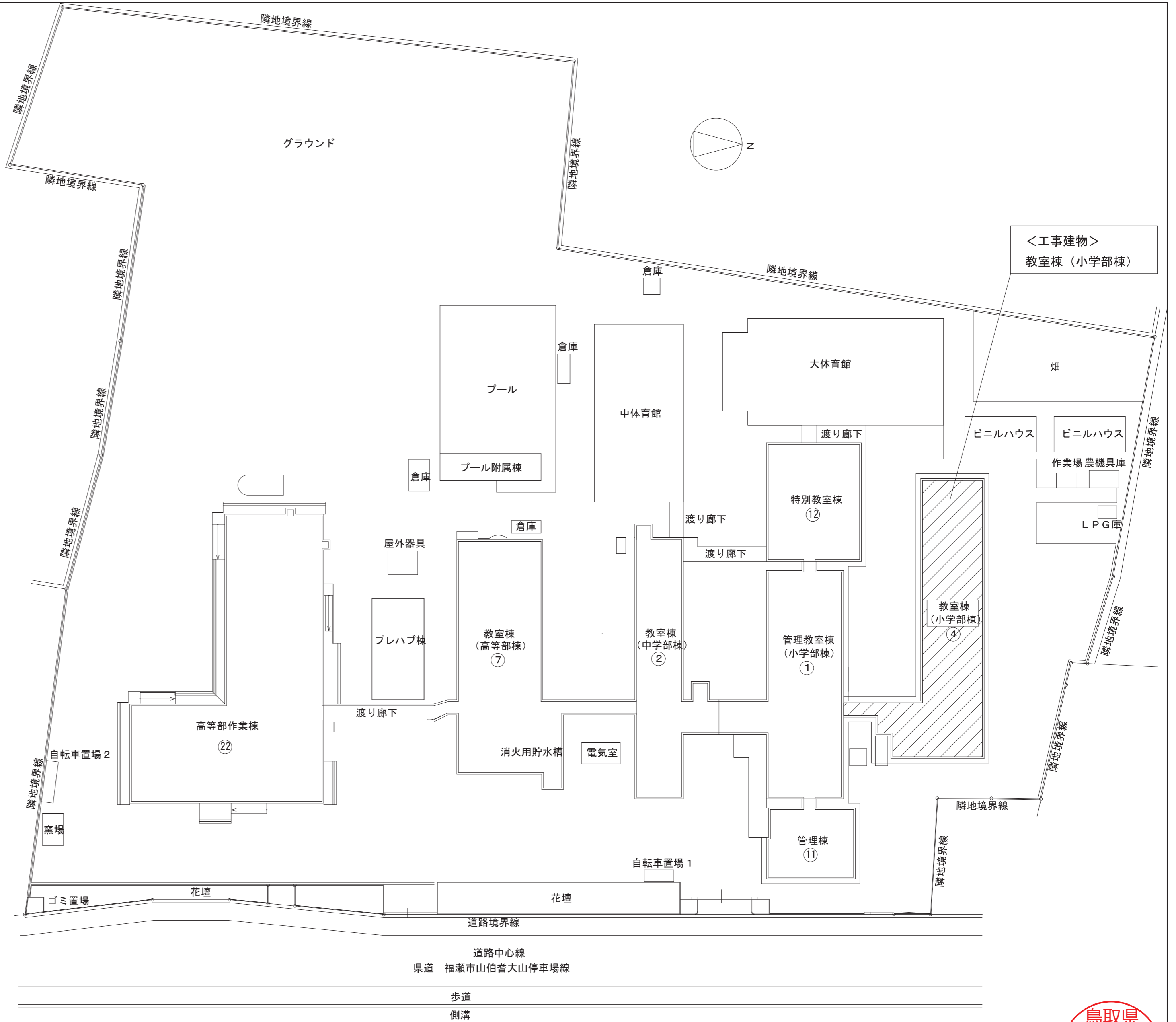
【設備工事】

- ・男子トイレの小便器の増設
- ・女子トイレの洋風便器の増設
- ・上記に伴う配管、配線工事

<工事場所>  
県立米子養護学校



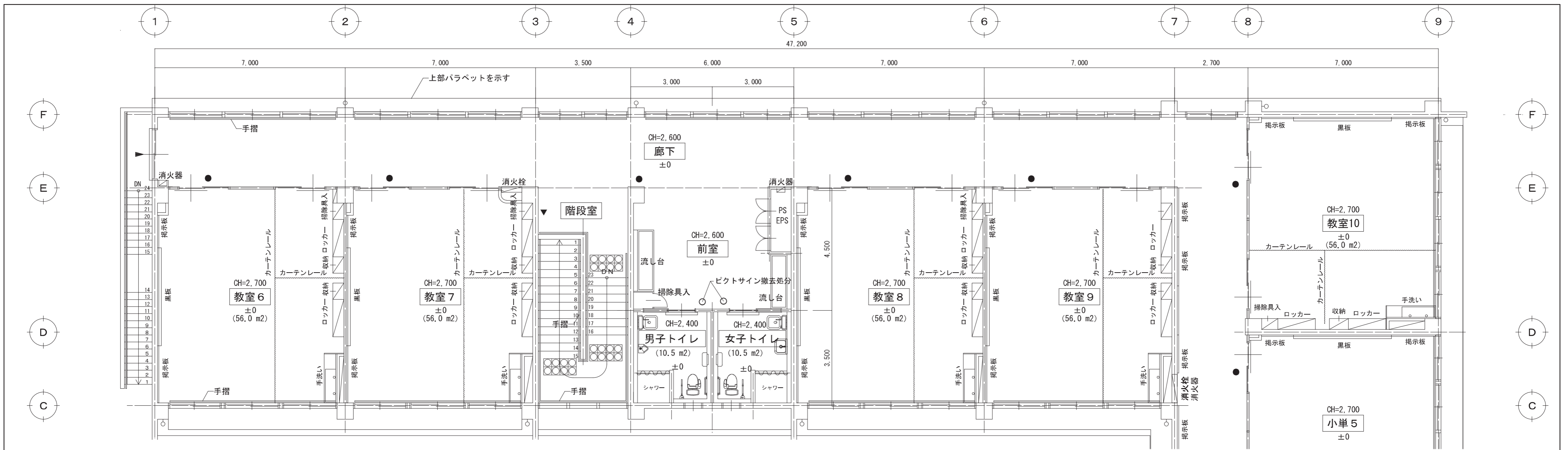
【付近見取図】



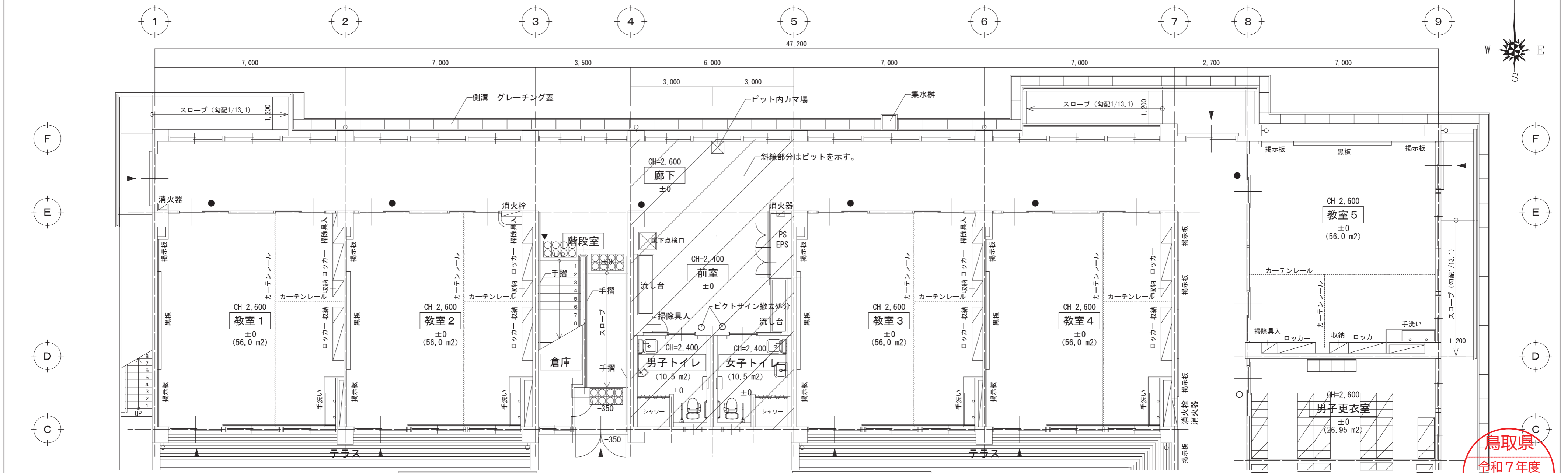
【配置図 S:1/500】



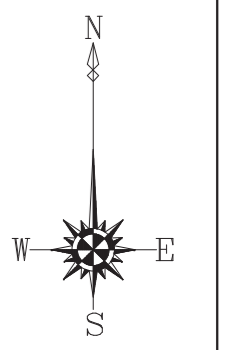
<p>株式会社ジェイコス 古杉 淳 一級建築士 国土交通大臣登録 第 219638 号 事務所登録 鳥取県知事 第 06-1234 号</p>		<p>工事名称 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (建築)</p>	
担当者	古杉 淳	作成者	古杉 淳
縮尺	1/500	作成日	2026年3月13日
図面名	工事概要 付近見取図・配置図	図面番号	03
改訂番号		進捗	



【既存2階平面図 S:1/100】



【既存1階平面図 S:1/100】

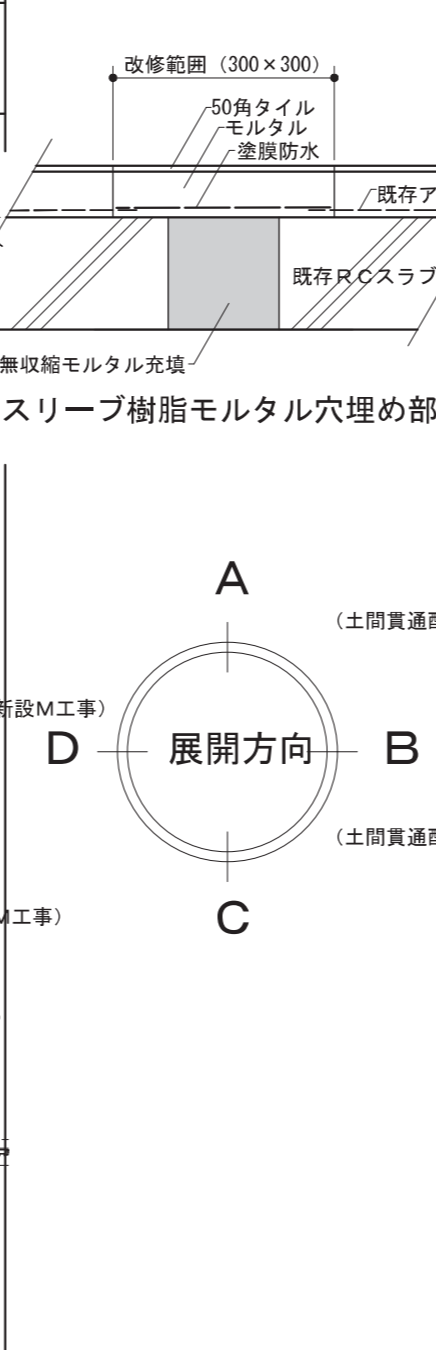
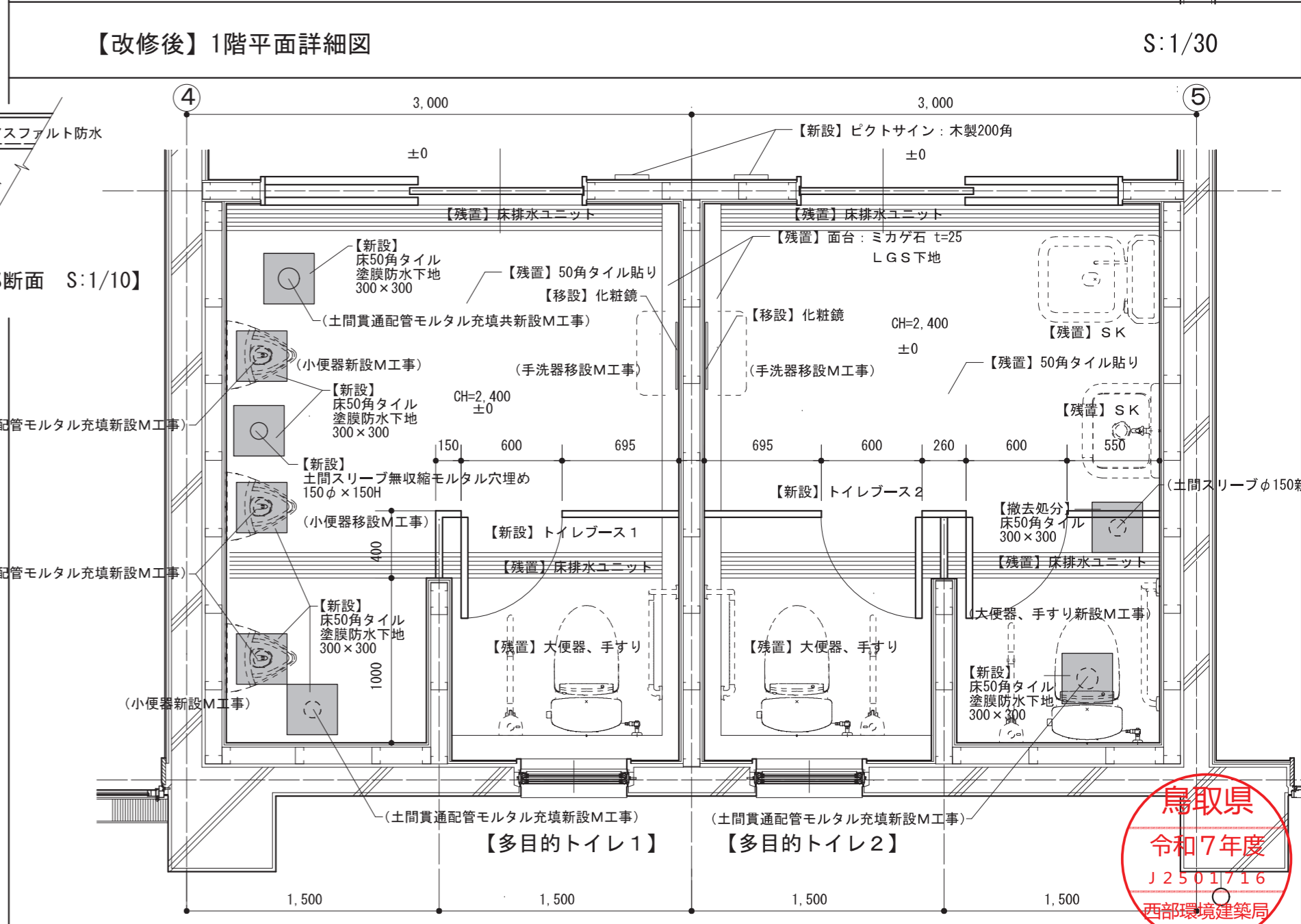
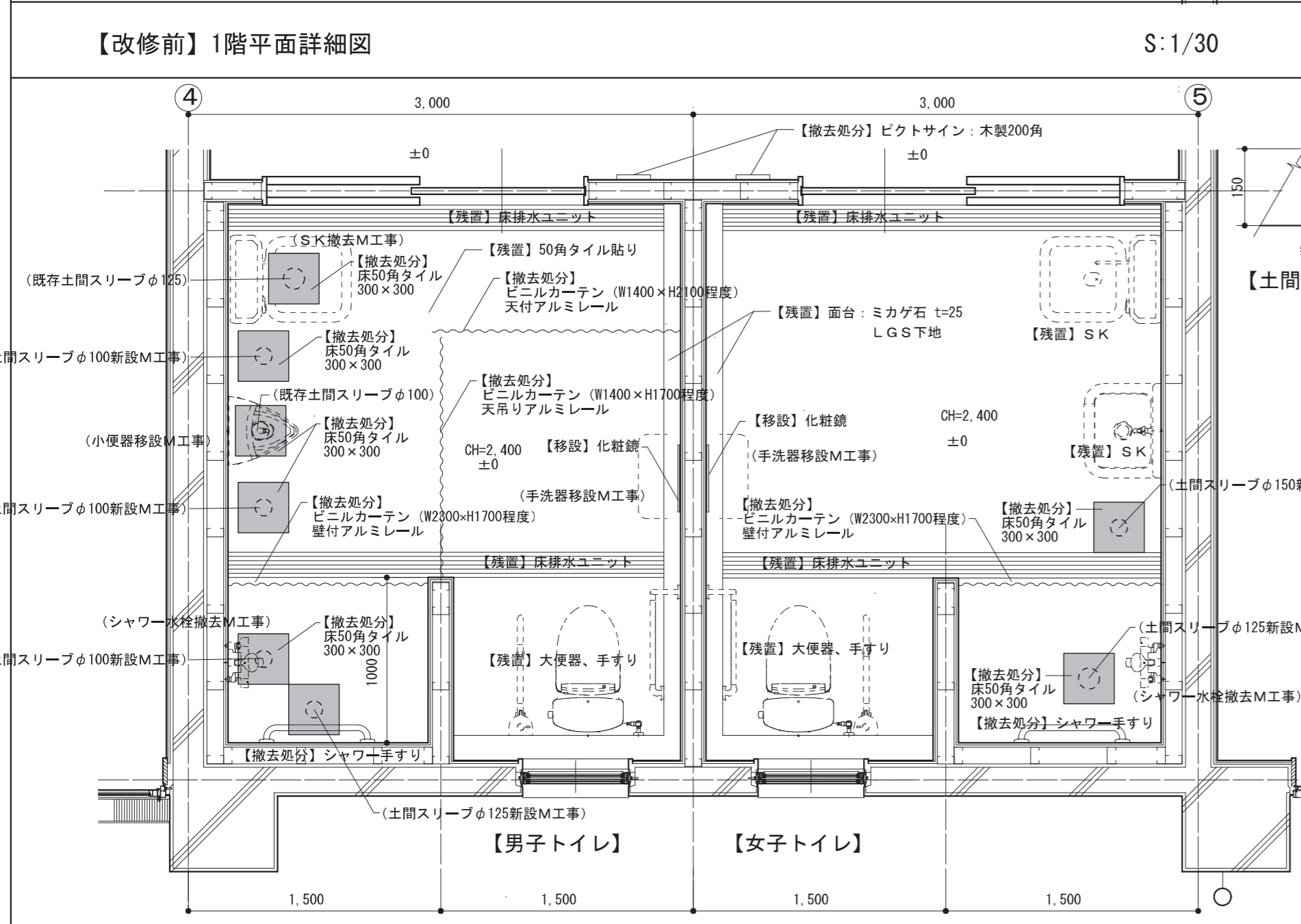
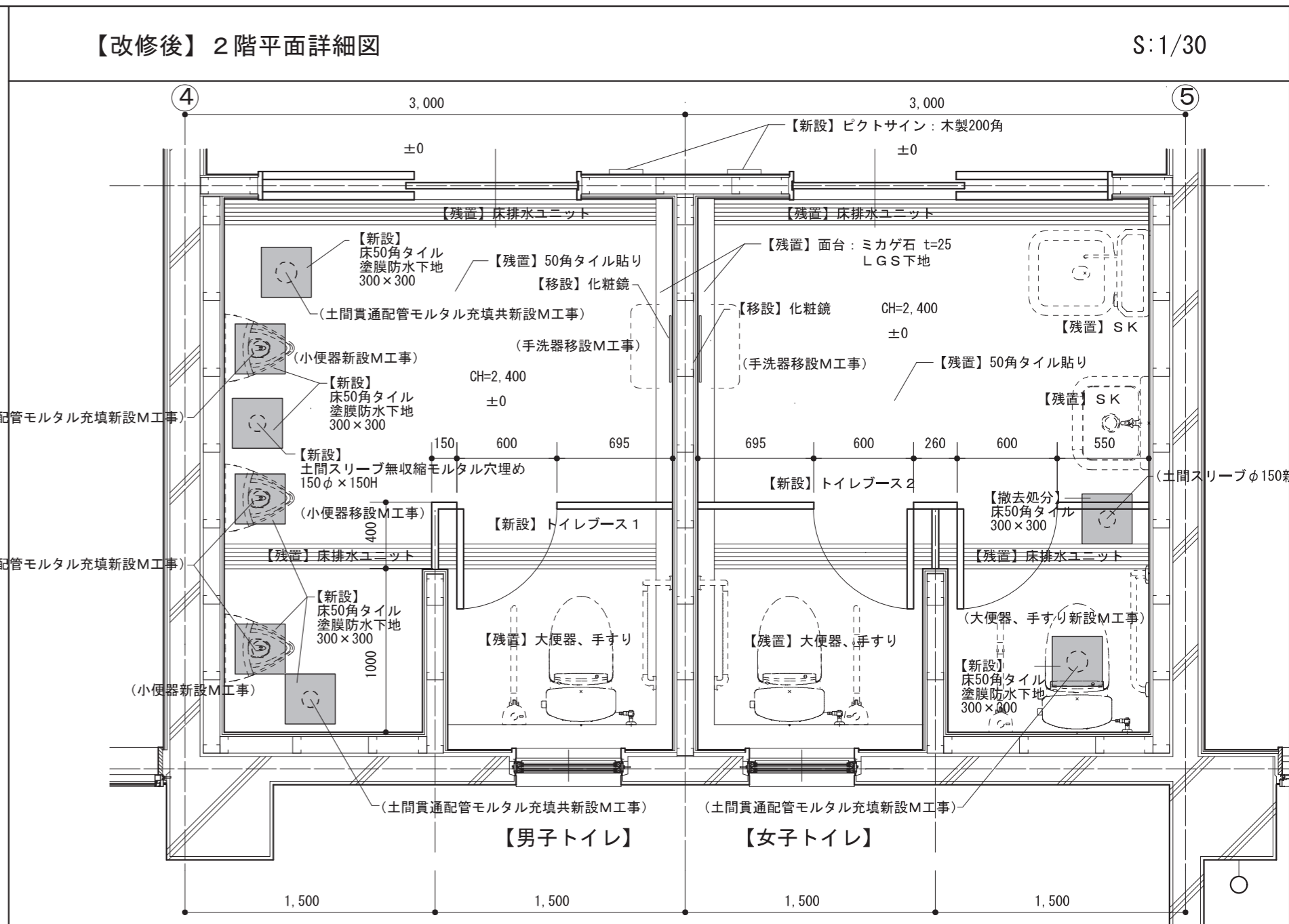
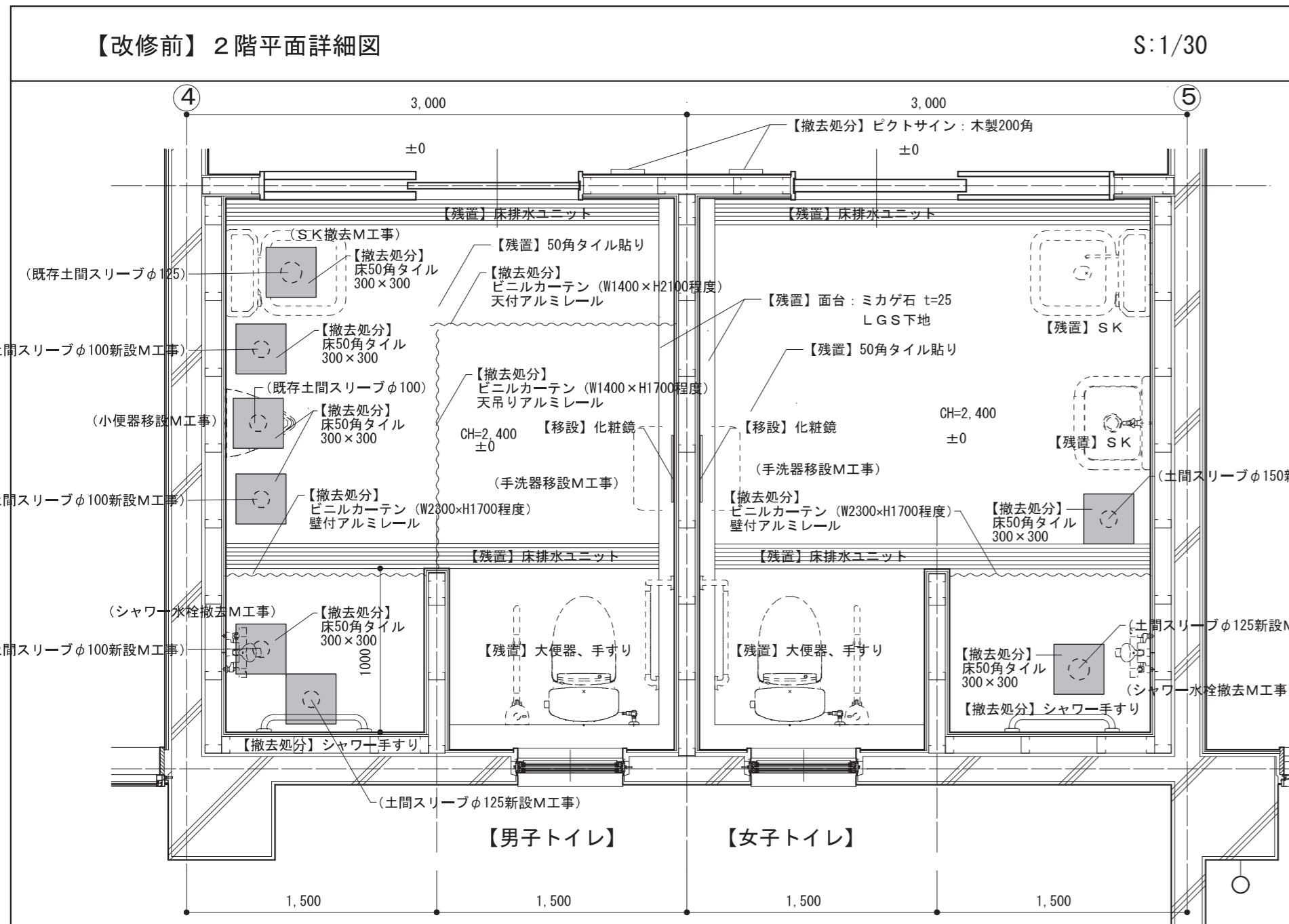


凡例	○ : トイレピクトサイン (木製200角) 撤去処分
----	-----------------------------

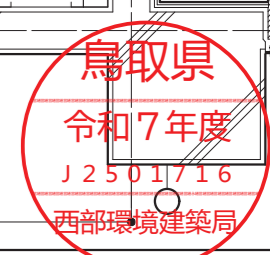
株式会社ジェイコス  
 古杉 淳  
 一級建築士 国土交通大臣登録 第 219638 号  
 事務所登録 鳥取県知事 第 06-1234 号

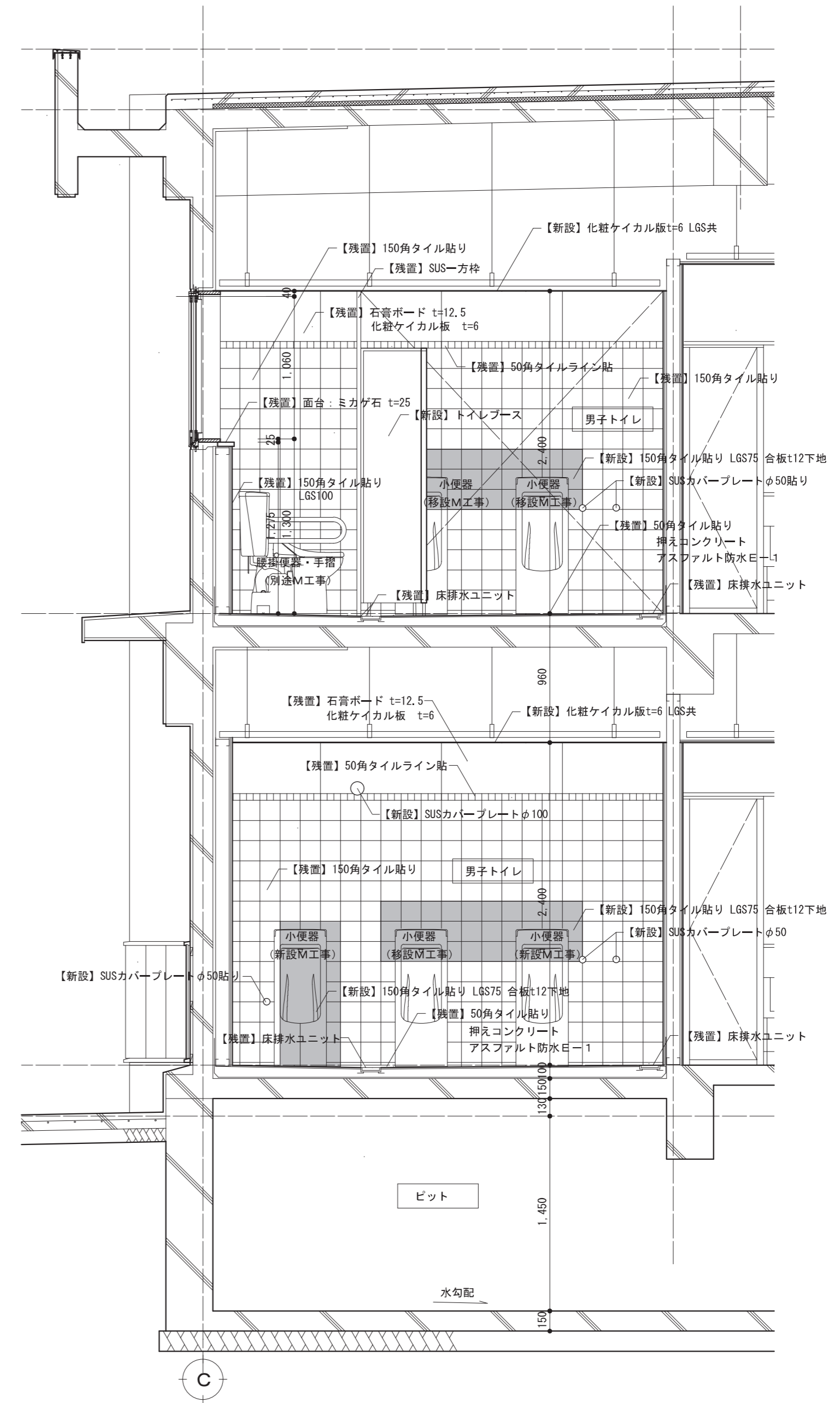
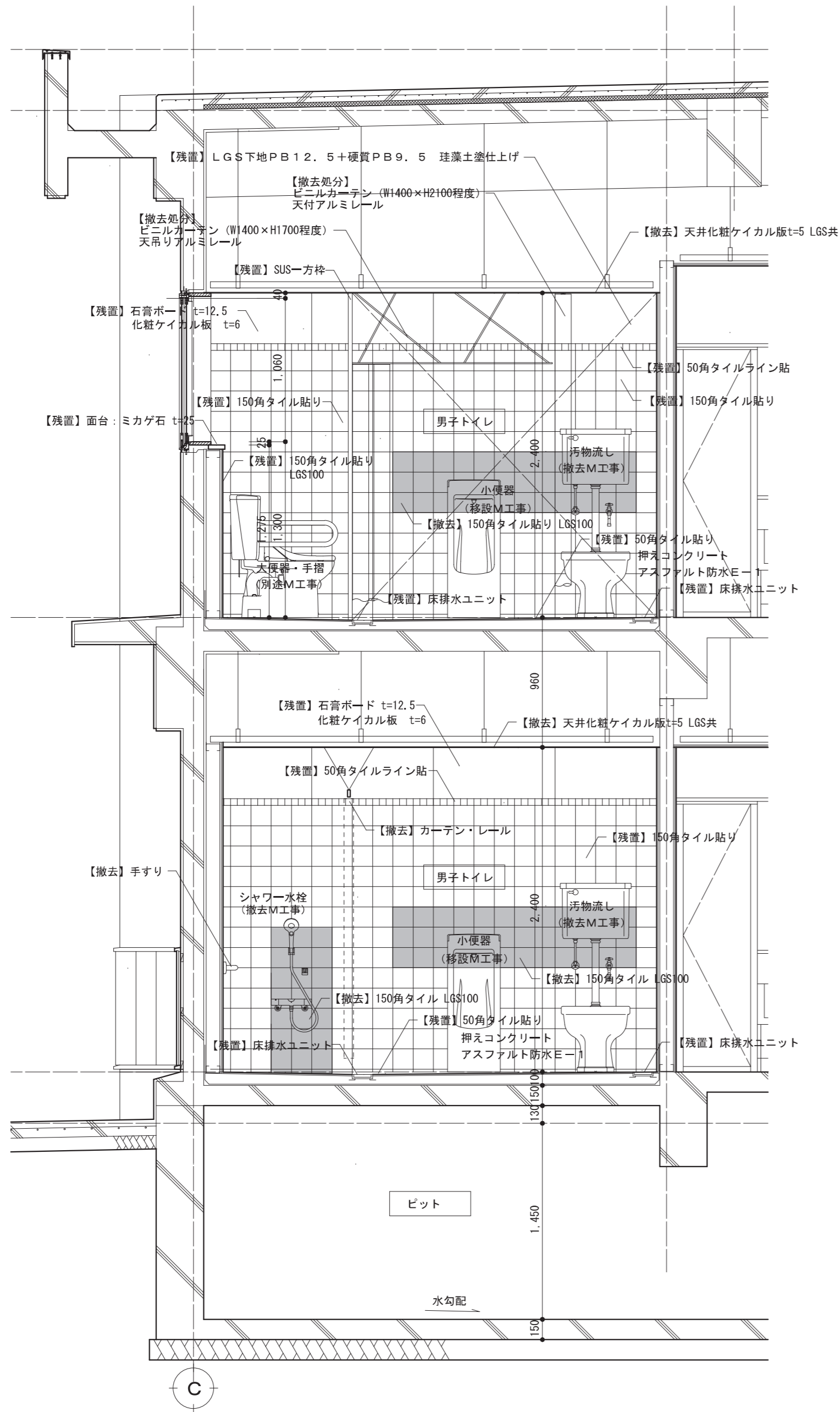
工事名称	県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (建築)						
担当者	古杉 淳	作成者	古杉 淳	図面名	既存平面図	図面番号	改訂番号
縮尺	1/300	作成日	2026年3月13日	進捗		04	





※ 塗膜防水はゴムアスファルト系(Y-1)とする	<b>株式会社ジェイコス</b> 古杉 淳 一級建築士 国土交通大臣登録 第 219638 号 事務所登録 鳥取県知事 第 06-1234 号	工事名称	県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事(建築)		
※ 土間貫通スリーブ(φ125,φ150)で鉄筋の切断箇所がある場合補強を行う。11図参照		担当者	古杉 淳	作成者	古杉 淳
※ 補強必要箇所の床タイル撤去範囲は、土間貫通スリーブφ125の場合400×400、φ150の場合450×450とする。		縮尺	1/30,1/10	作成日	2026年3月13日
		図面名	平面詳細図	図面番号	05
		改訂番号	進捗		



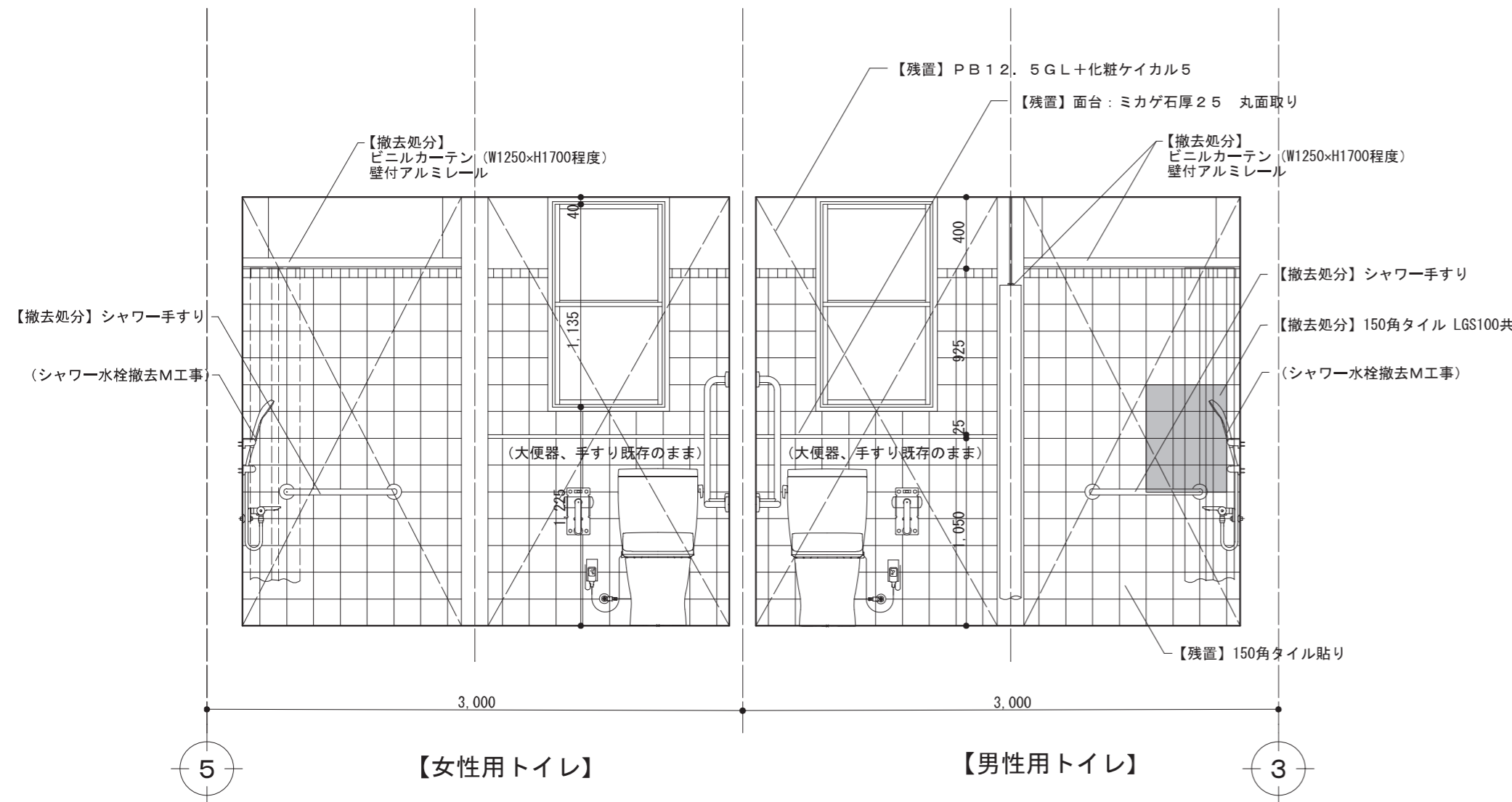


株式会社ジェイコス  
 古杉 淳  
 一級建築士 国土交通大臣登録 第 219638 号  
 事務所登録 鳥取県知事 第 06-1234 号

工事名称	県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (建築)				
担当者	古杉 淳	作成者	古杉 淳	図面名	断面詳細図
縮尺	1/30	作成日	2026年3月13日	図面番号	06
				改訂番号	

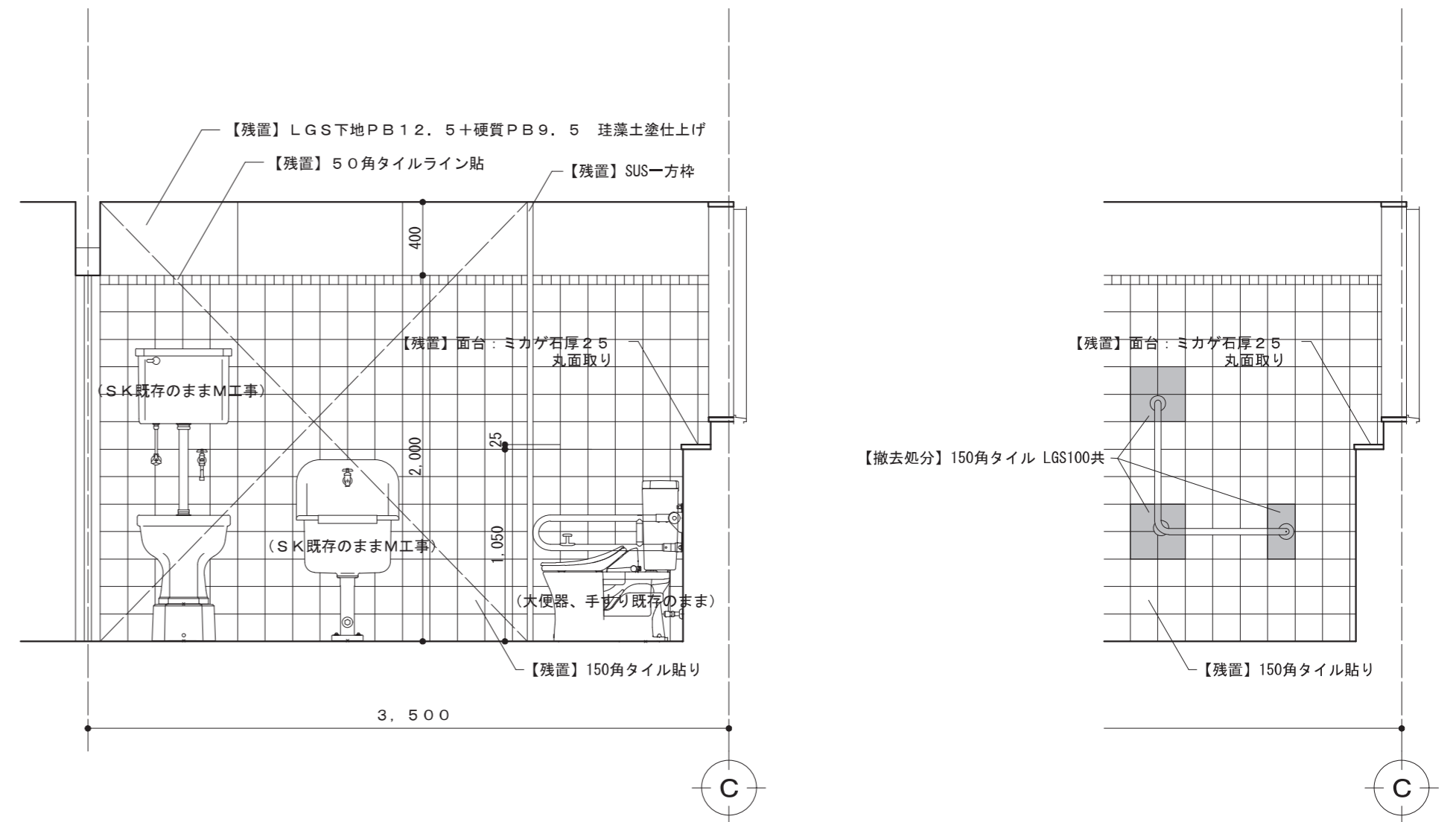
【改修前】1, 2階 男女トイレ展開図 C面

S : 1 / 30



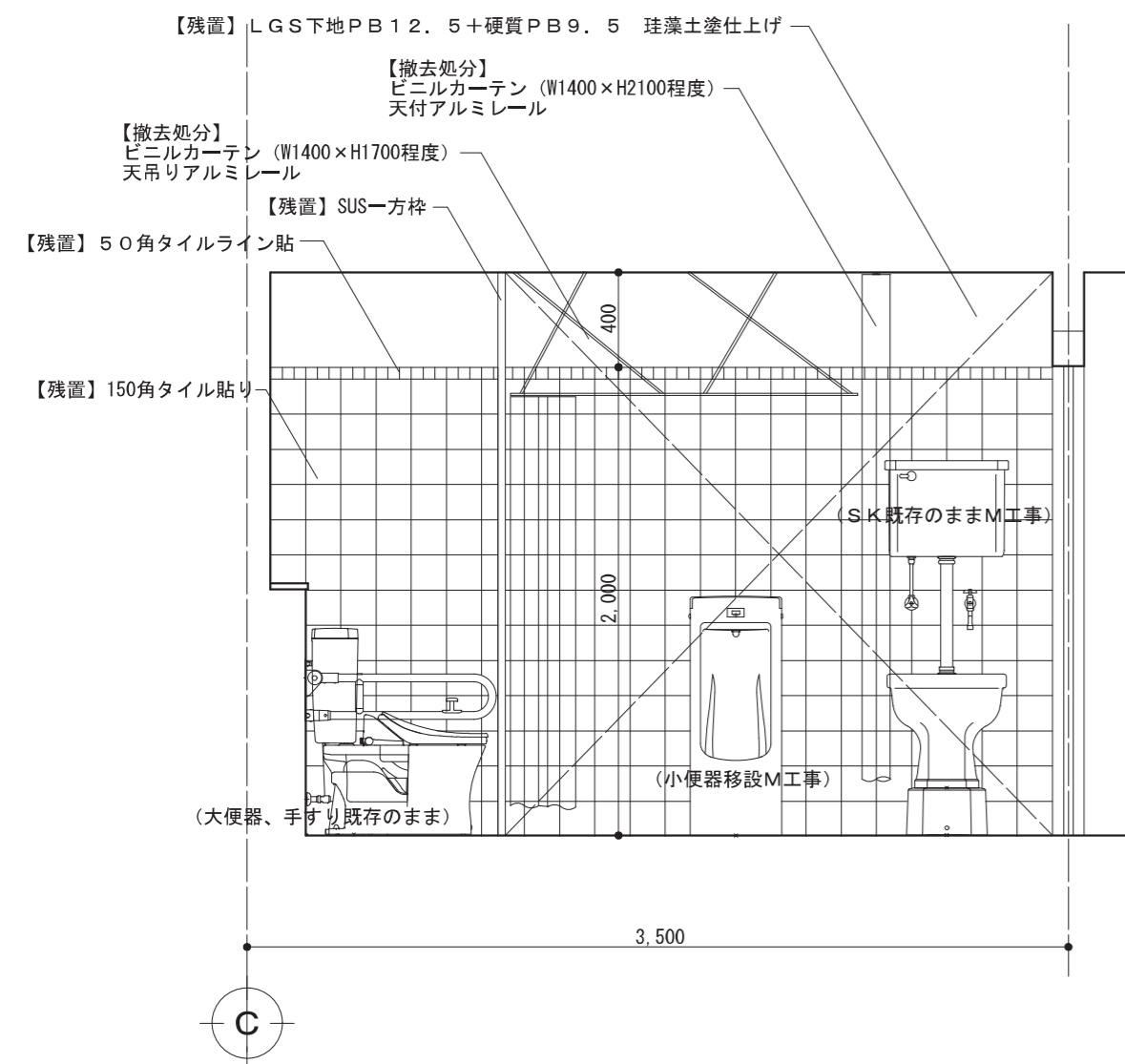
【改修前】1, 2階 女トイレ展開図 B面

S : 1 / 30



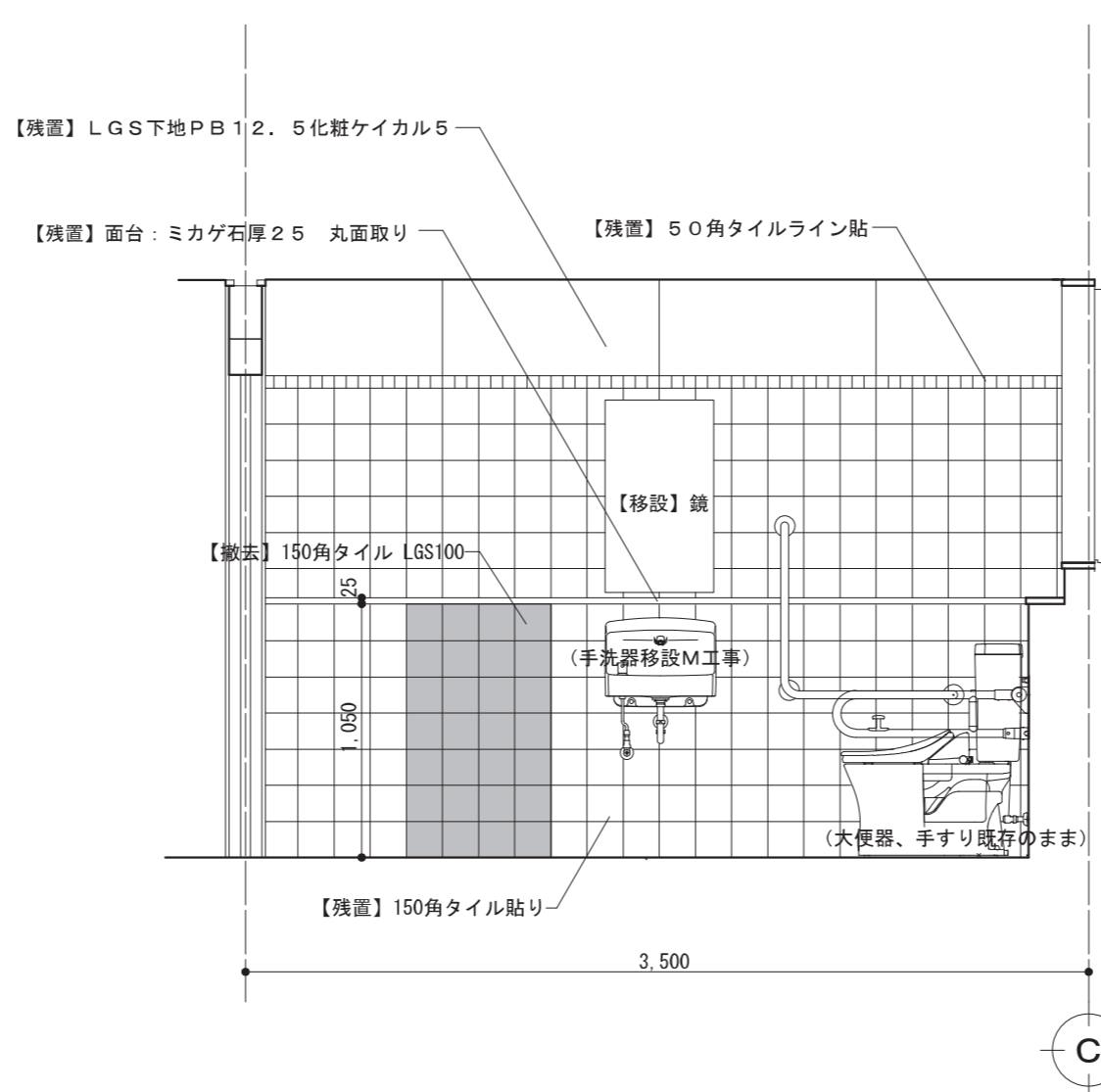
【改修前】1, 2階 男トイレ展開図 D面

S : 1 / 30



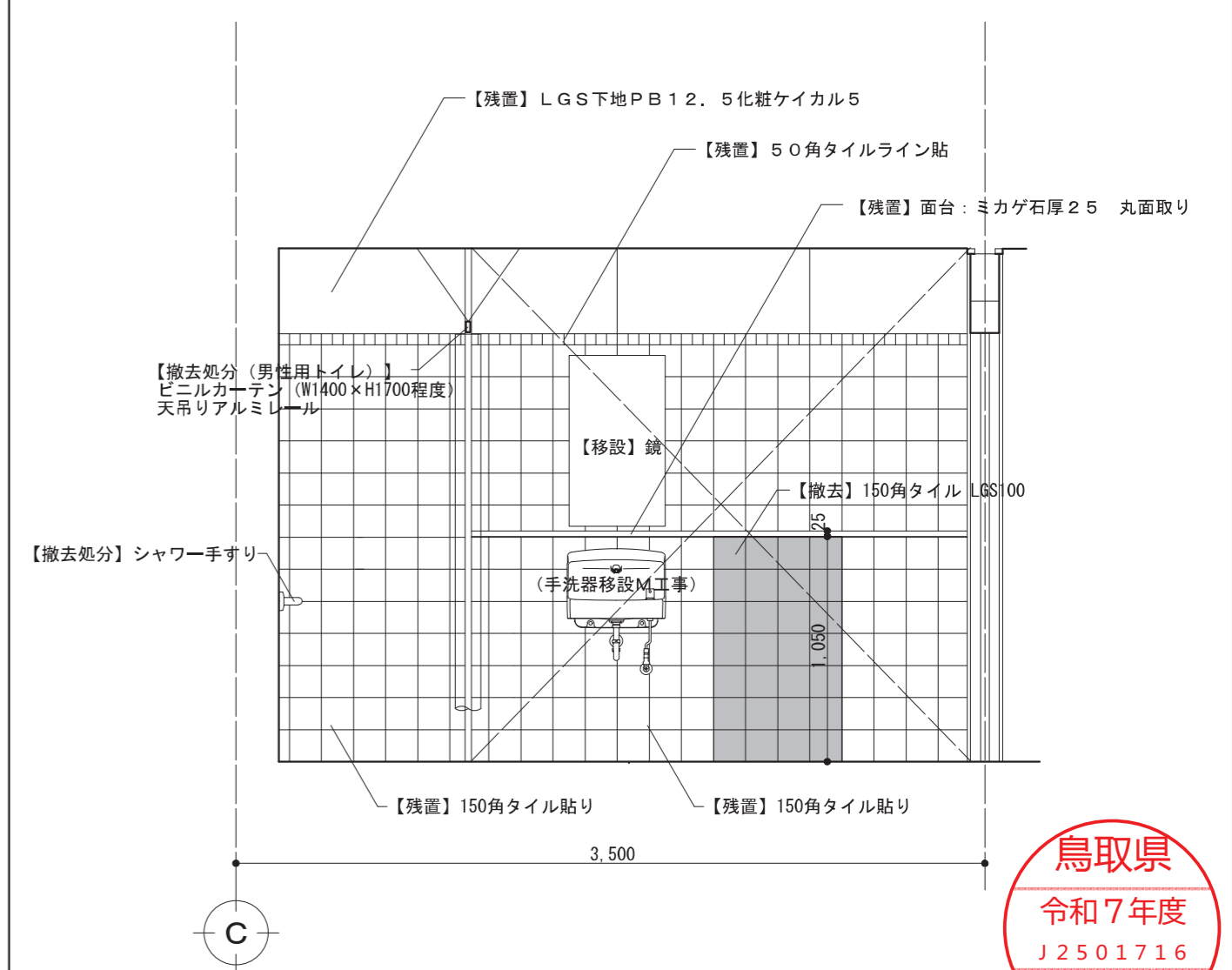
【改修前】1, 2階 男トイレ展開図 B面

S : 1 / 30



【改修前】1, 2階 女トイレ展開図 D面

S : 1 / 30



鳥取県  
令和7年度  
J2501716  
西部環境建築局

株式会社ジェイコス

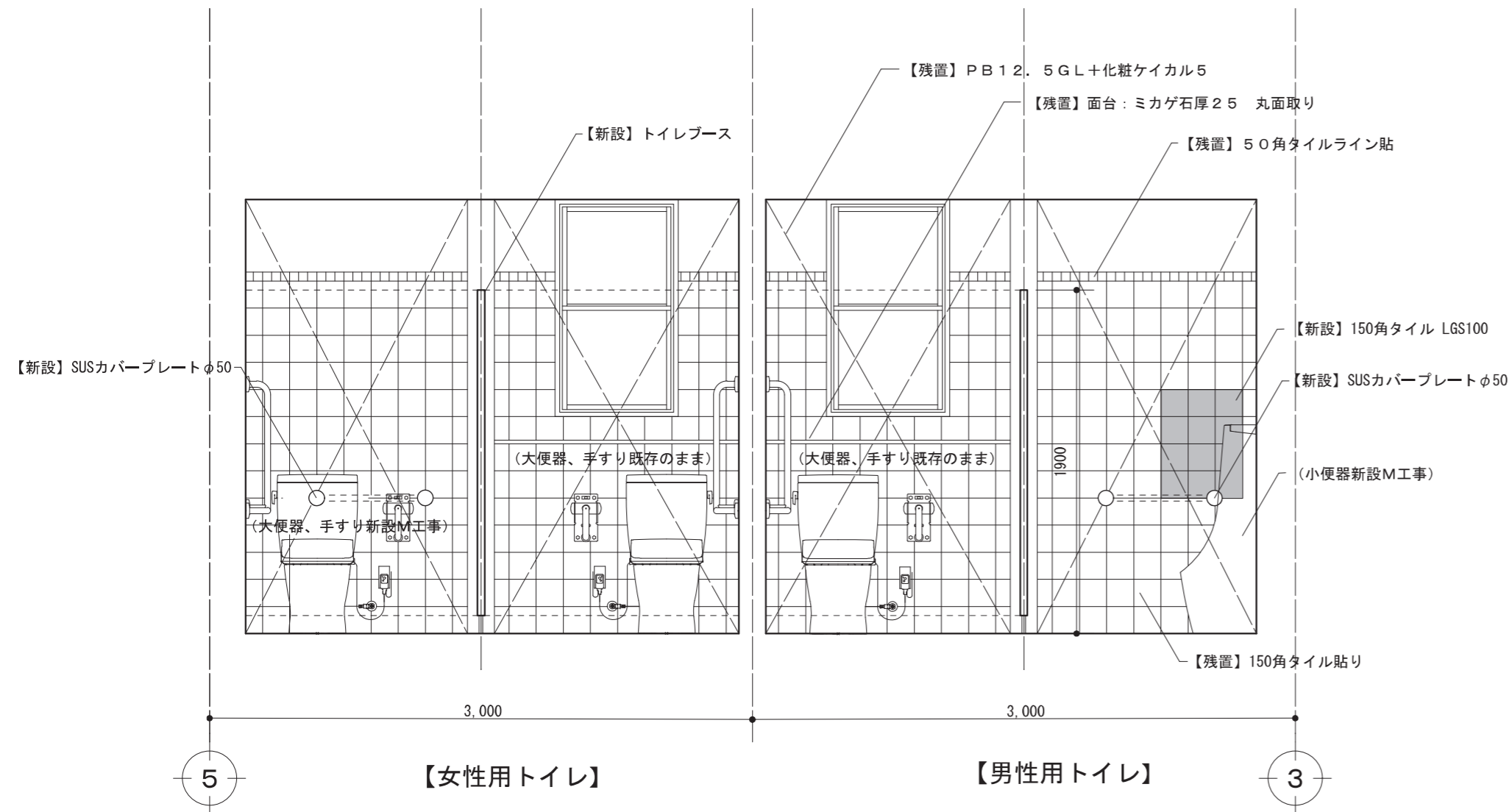
古杉 淳  
一級建築士 国土交通大臣登録 第 219638 号  
事務所登録 鳥取県知事 第 06-1234 号

工事名称 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (建築)

担当者	古杉 淳	作成者	古杉 淳	図面名	【改修前】展開図	図面番号	07	改訂番号	
縮尺	1/30	作成日	2026年3月13日	進捗					

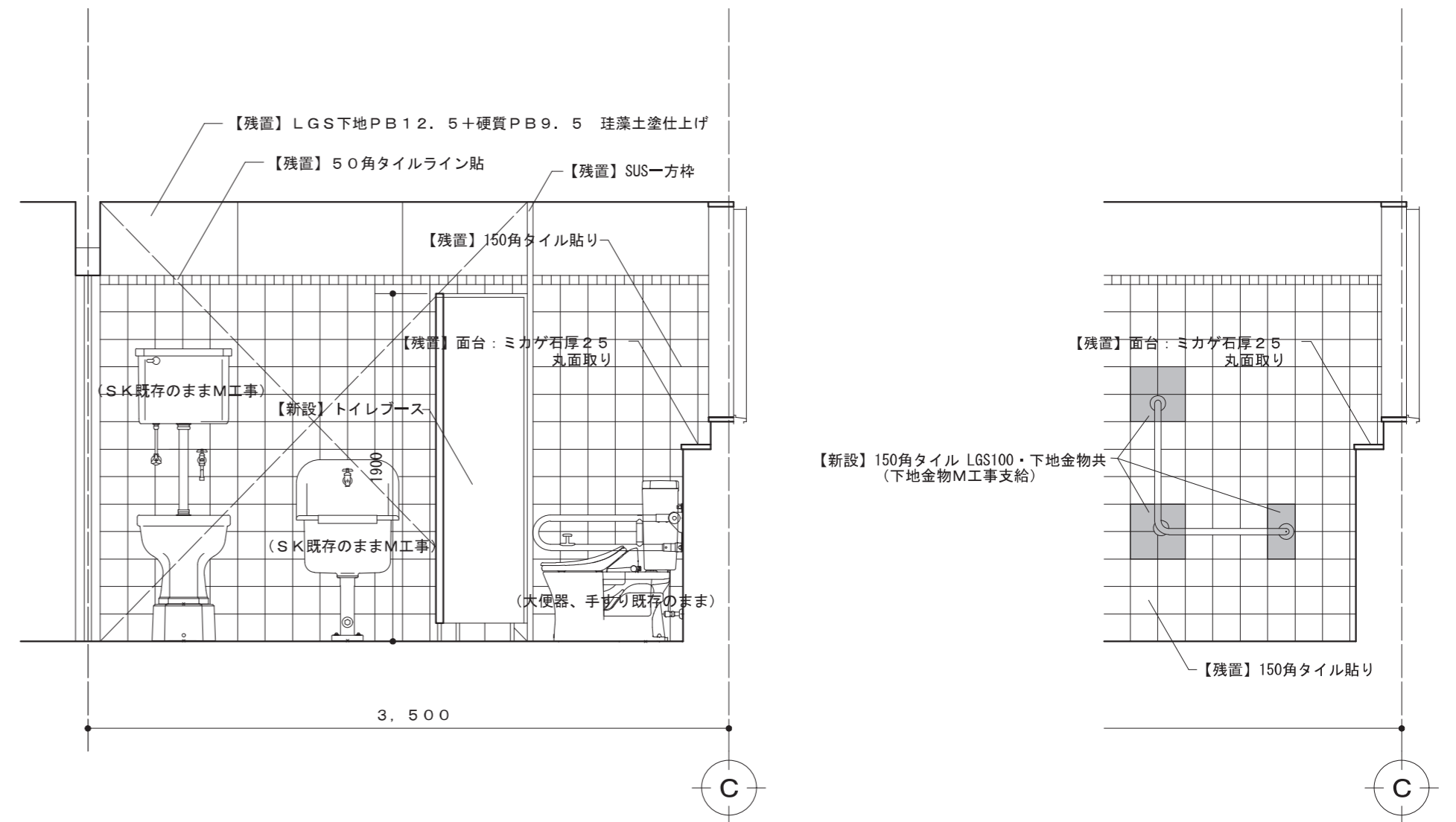
【改修後】1, 2階 男女トイレ展開図 C面

S : 1 / 30



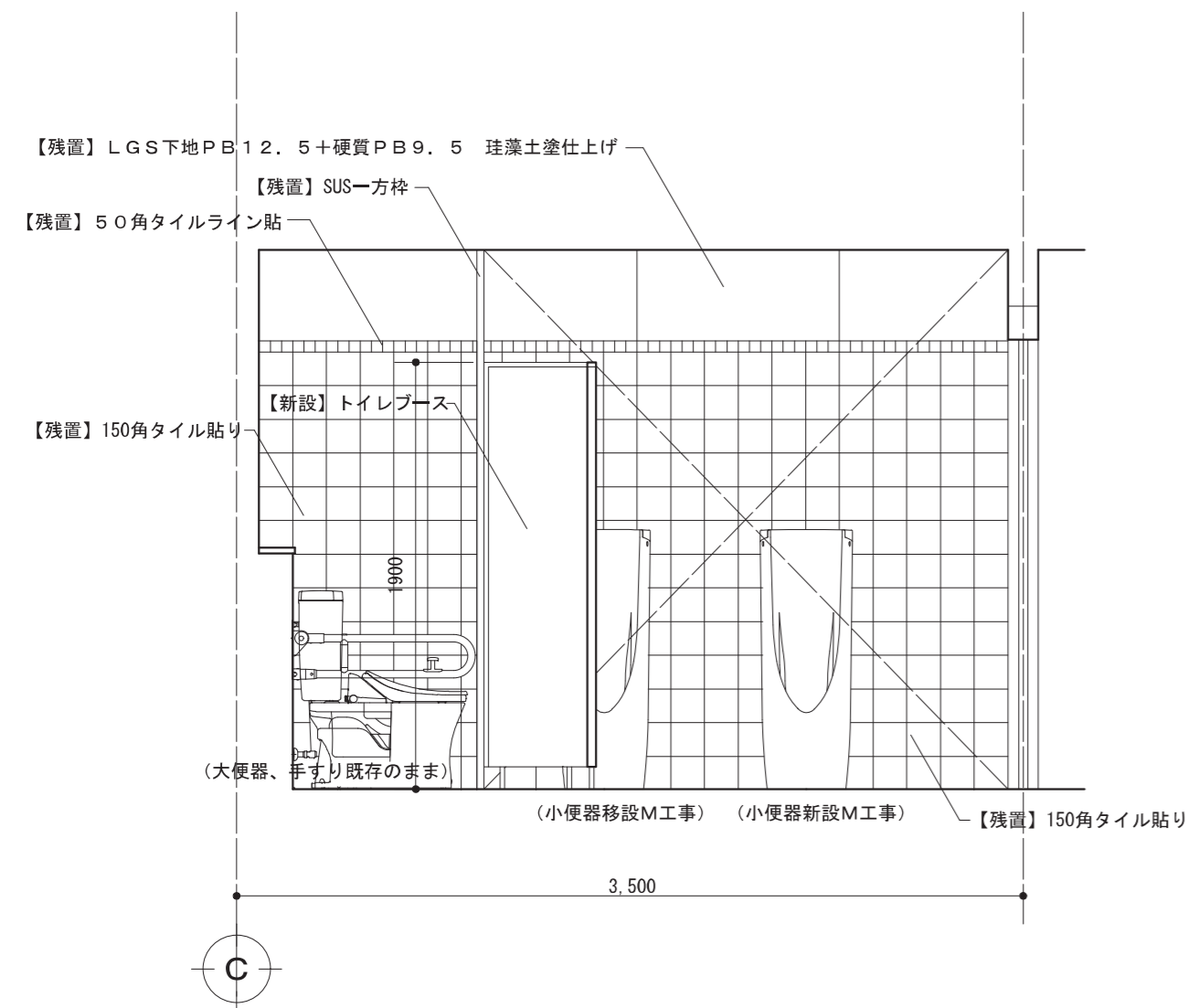
【改修後】1, 2階 女トイレ展開図 B面

S : 1 / 30



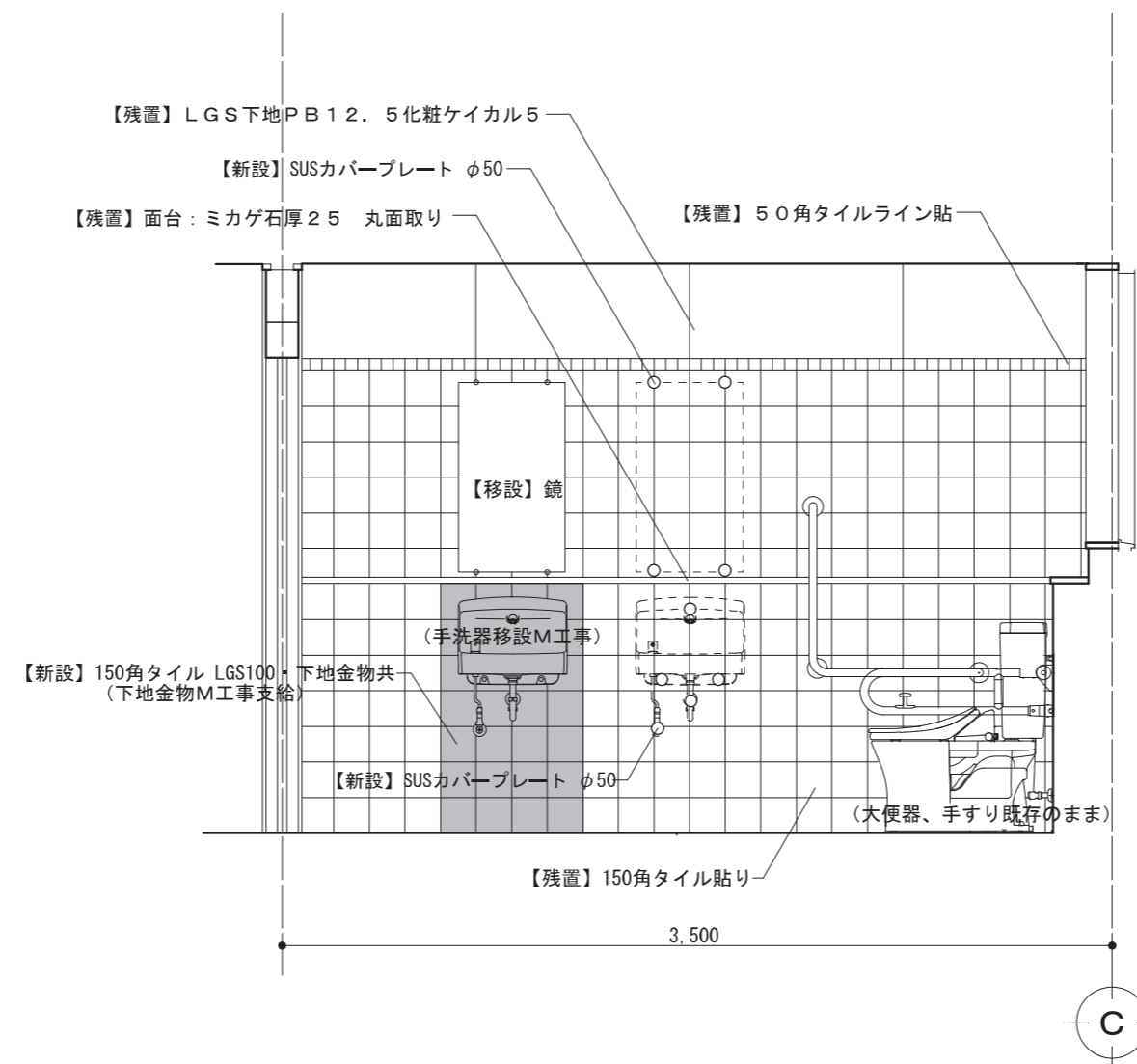
【改修後】1, 2階 男トイレ展開図 D面

S : 1 / 30



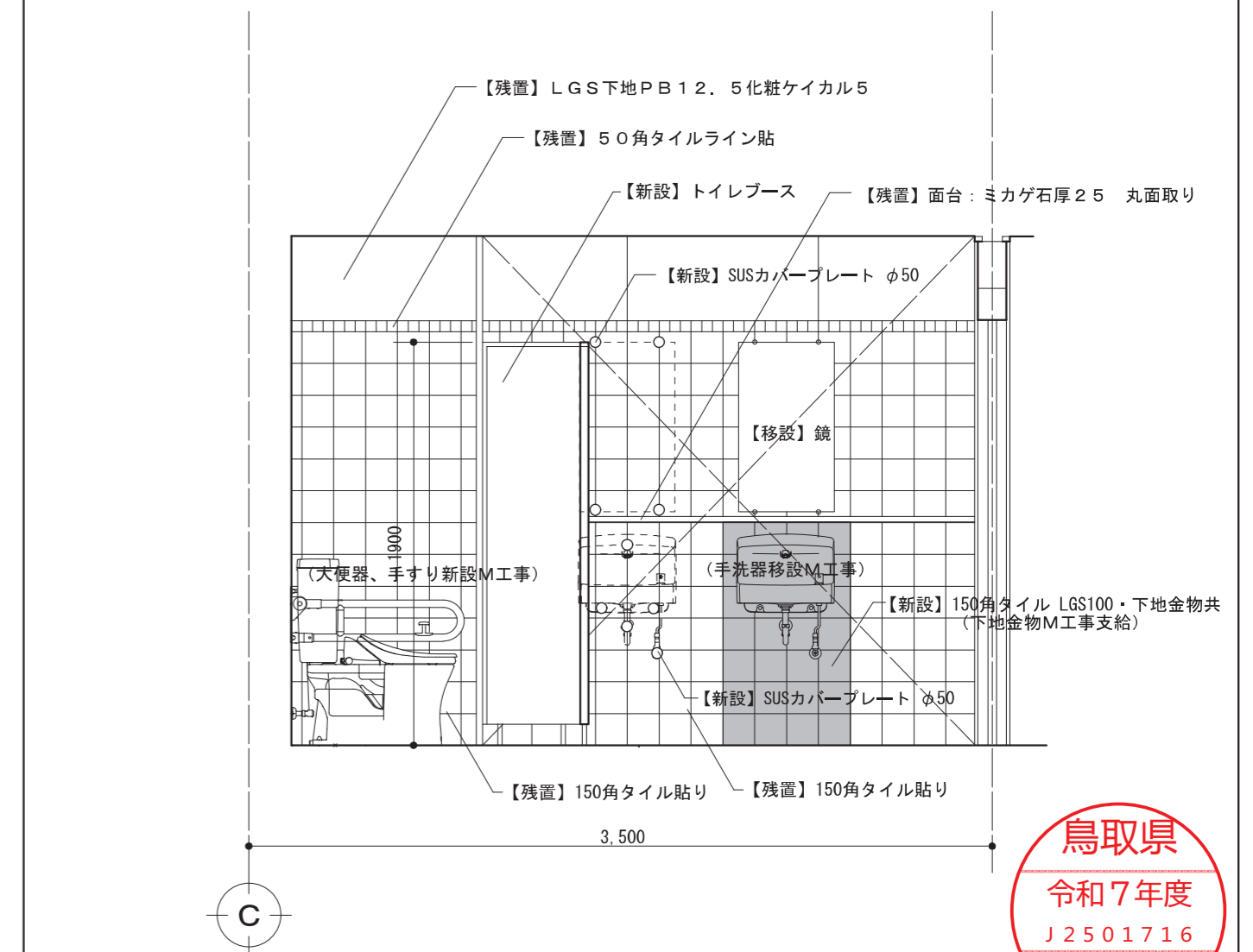
【改修後】1, 2階 男トイレ展開図 B面

S : 1 / 30



【改修後】1, 2階 女トイレ展開図 D面

S : 1 / 30



鳥取県  
令和7年度  
J2501716  
西部環境建築局

株式会社ジェイコス

古杉 淳

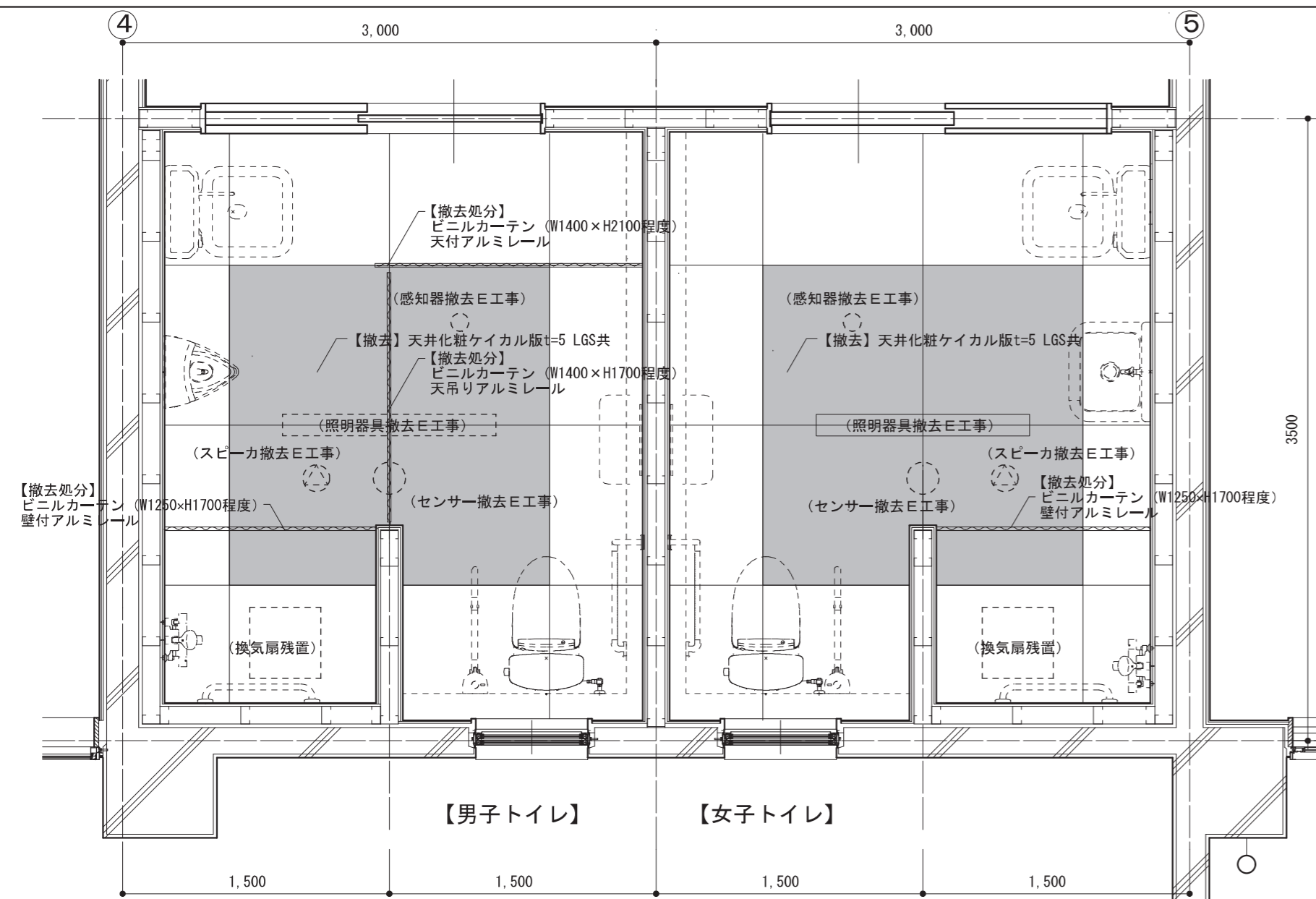
一級建築士 国土交通大臣登録 第 219638 号  
事務所登録 鳥取県知事 第 06-1234 号

工事名称 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (建築)

担当者	古杉 淳	作成者	古杉 淳	図面名	【改修後】展開図	図面番号	08	改訂番号	
縮尺	1/30	作成日	2026年3月13日	進捗					

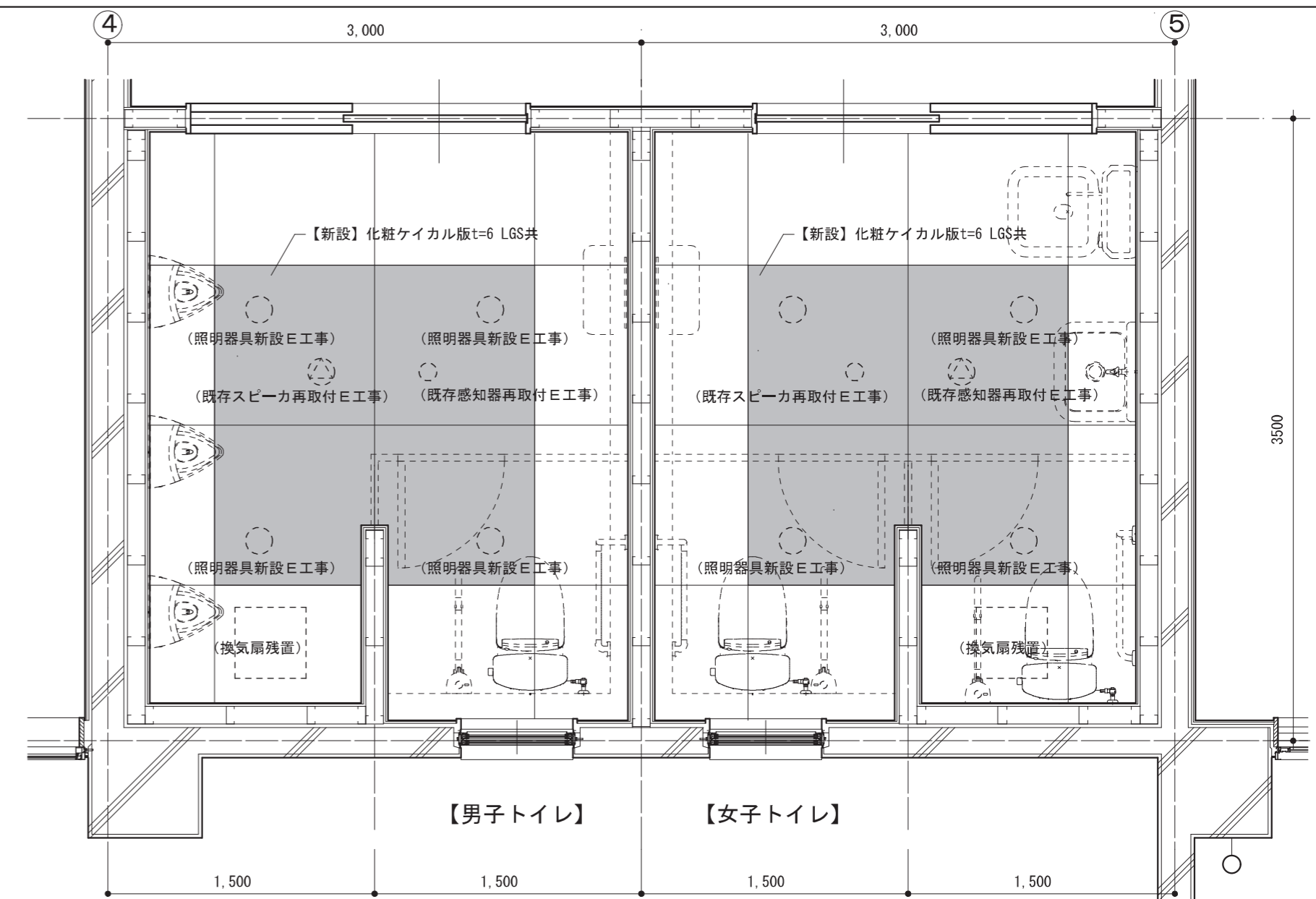
【改修前】2階天井伏図

S:1/30



【改修後】2階天井伏図

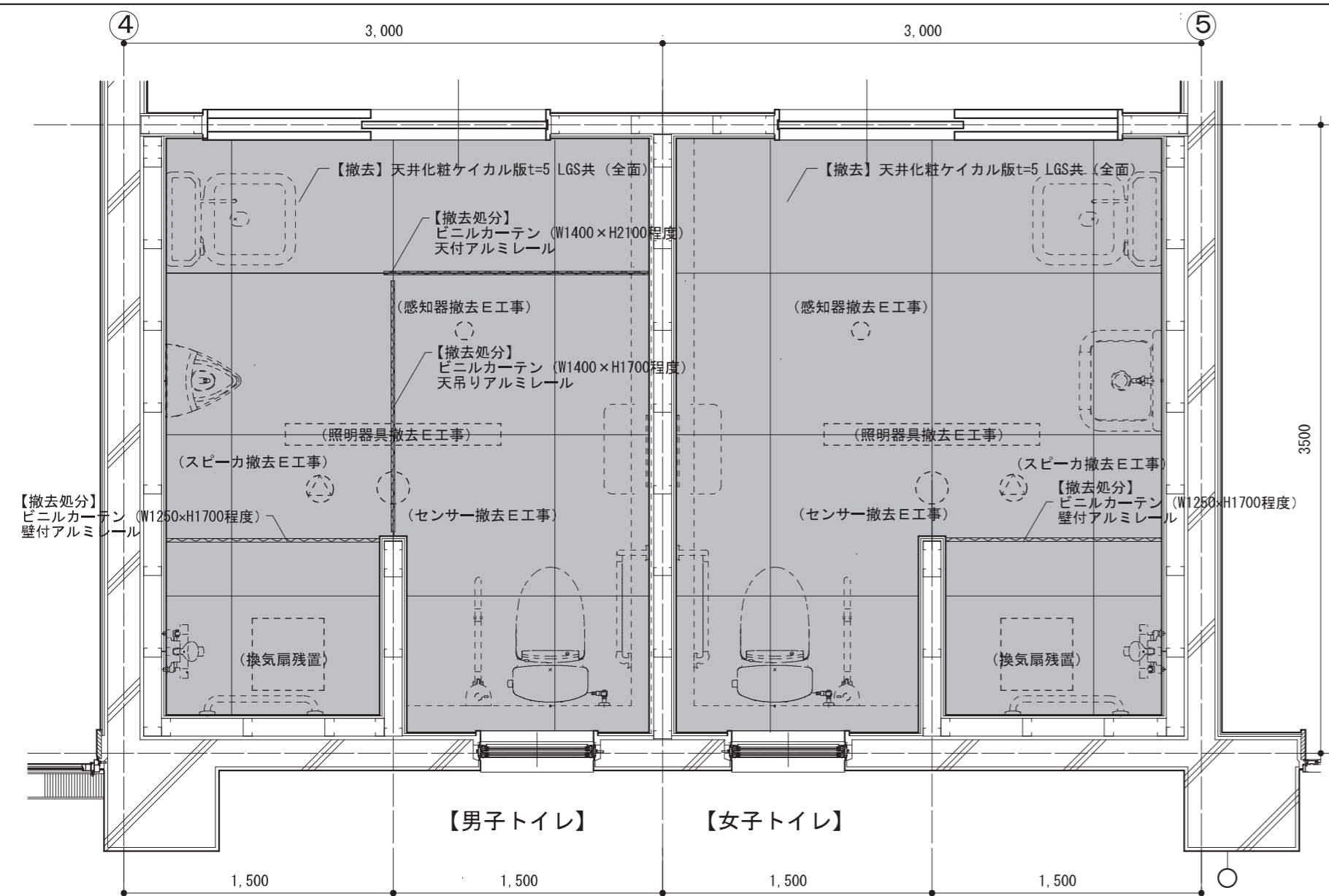
S:1/30



■ : 施工範囲を示す

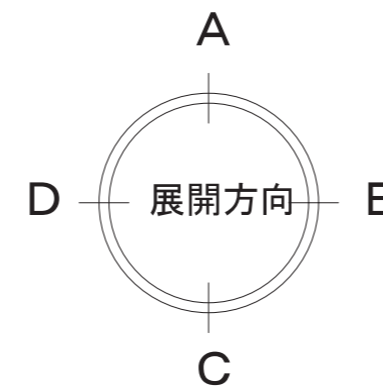
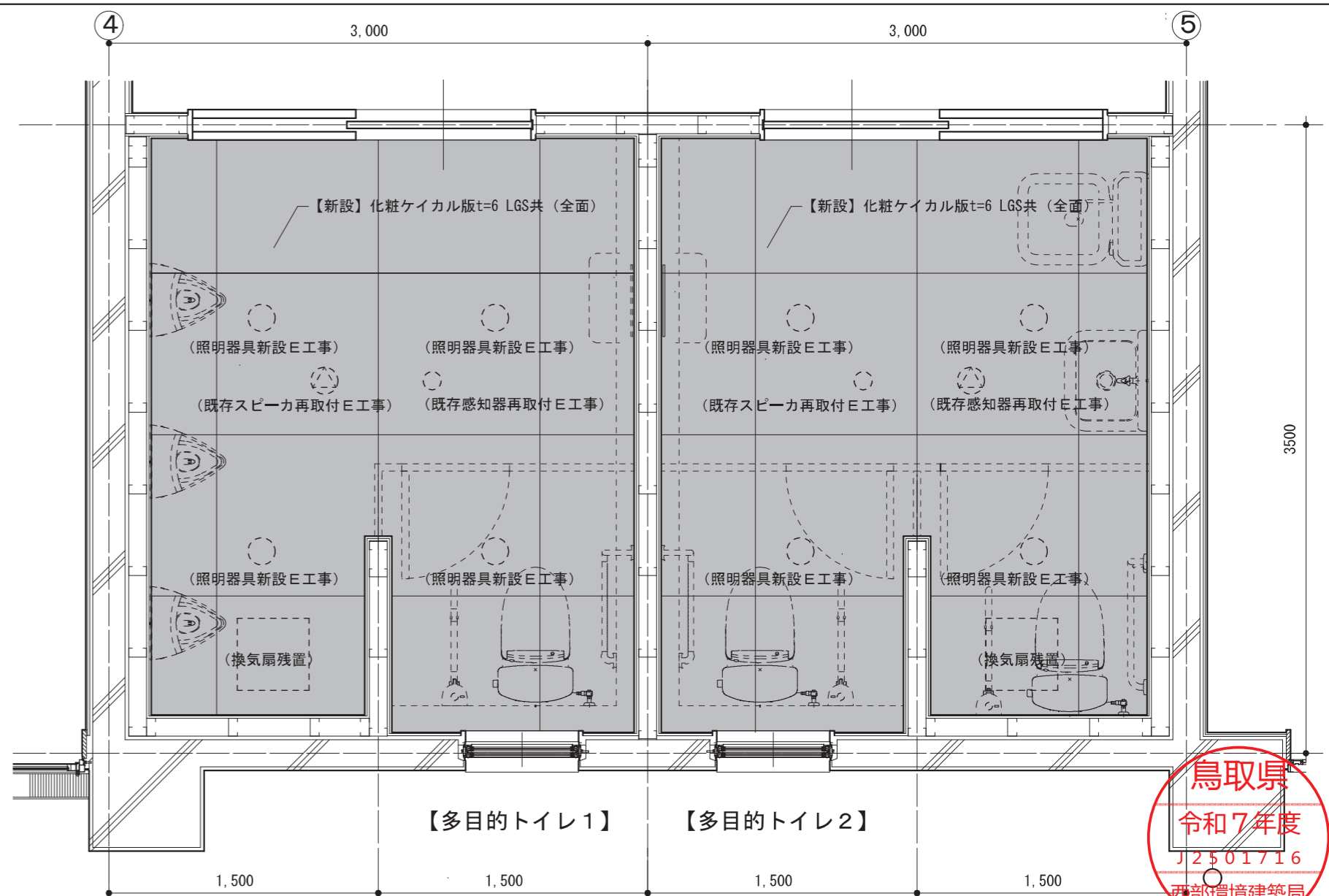
【改修前】1階天井伏図

S:1/30



【改修後】1階天井伏図

S:1/30



株式会社ジェイコス  
古杉 淳  
一級建築士 国土交通大臣登録 第 219638 号  
事務所登録 鳥取県知事 第 06-1234 号

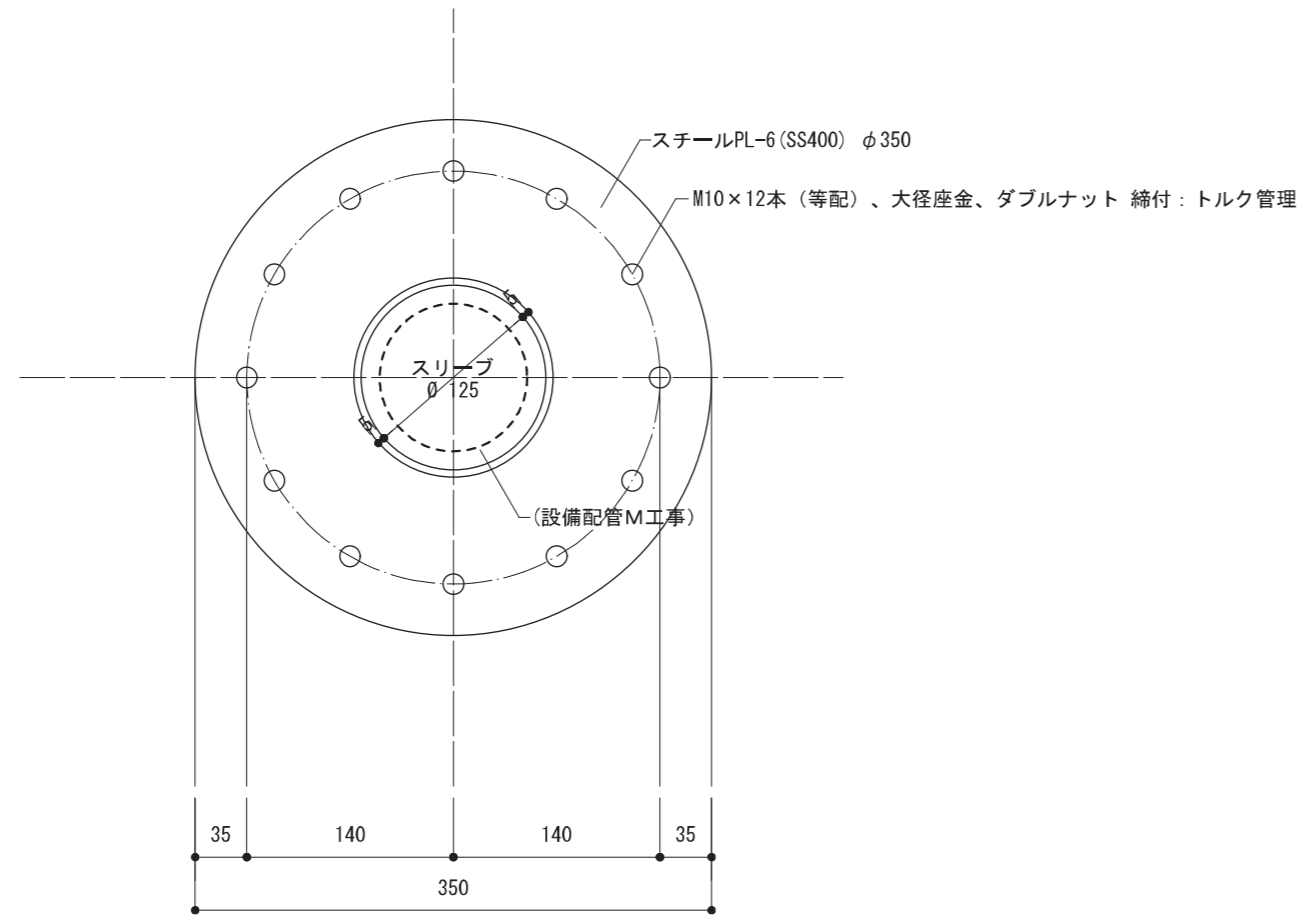
工事名称 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (建築)

担当者	古杉 淳	作成者	古杉 淳	図面名	天井伏図	図面番号	改訂番号
縮尺	1/30	作成日	2026年3月13日	進捗		09	



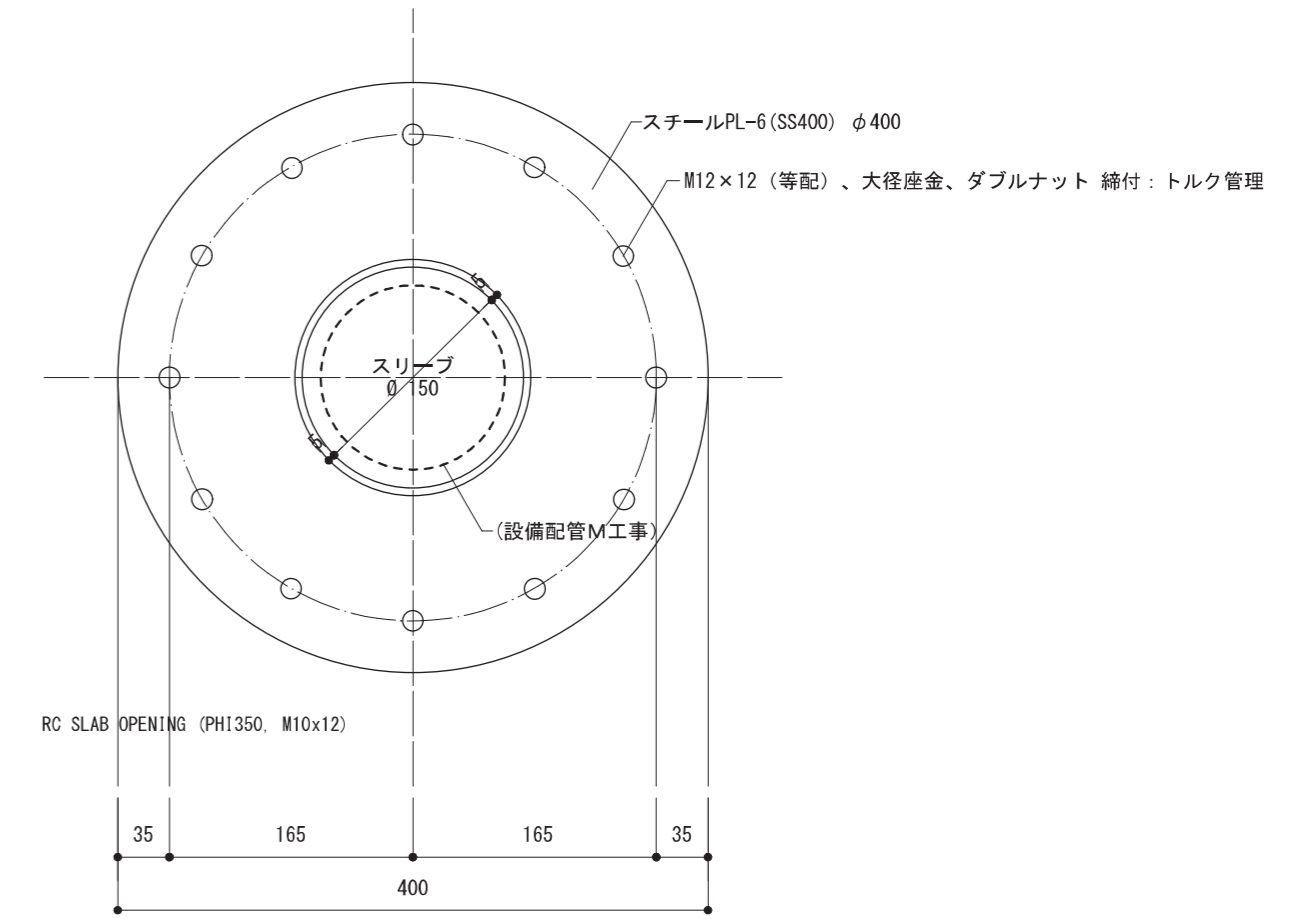
土間貫通補強平面詳細図 φ125

S:1/5



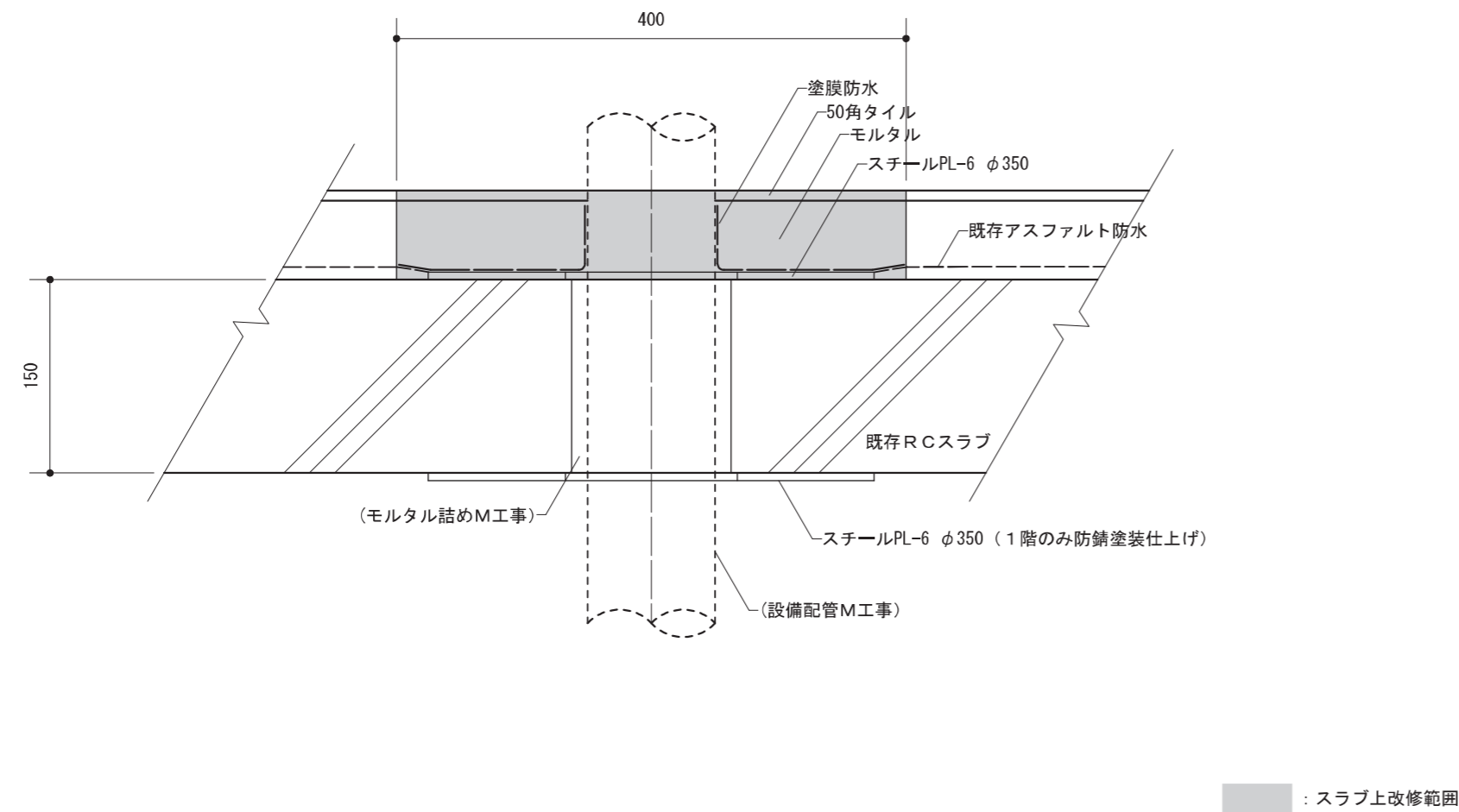
土間貫通補強平面詳細図 φ150

S:1/5



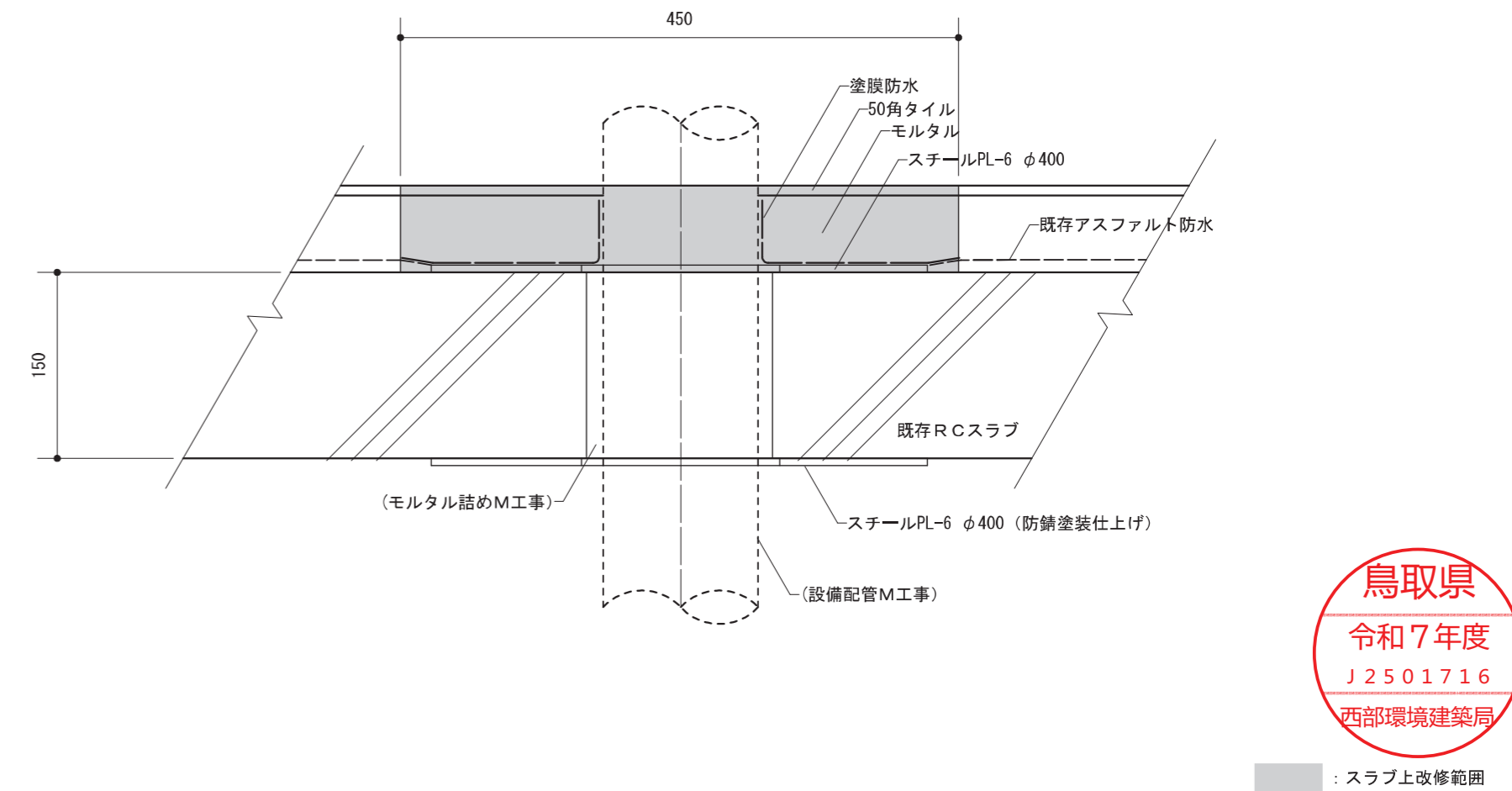
土間貫通補強断面詳細図 φ125

S:1/5



土間貫通補強断面詳細図 φ150

S:1/5



※ 土間貫通スリーブ開口時に鉄筋を切断してしまった場合の参考補強方法を示す (φ125、φ150の場合)

- ・ボルト孔は既存鉄筋干渉を必ず回避すること
- ・床側は座彫り処理により段差を残さないこと

株式会社ジェイコス  
古杉 淳  
一級建築士 国土交通大臣登録 第 219638 号  
事務所登録 鳥取県知事 第 06-1234 号

工事名称 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (建築)

担当者	古杉 淳	作成者	古杉 淳	図面名	【参考図】土間貫通補強詳細図	図面番号	11	改訂番号	
縮尺	1/5	作成日	2026年3月13日	進捗					

鳥取県  
令和7年度  
J2501716  
西部環境建築局

：スラブ上改修範囲

# 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事（電気設備）

図面リスト		
図面番号	図面名称	縮尺
E-01	表紙・図面リスト	—
E-02	電気設備工事特記仕様書（1）	—
E-03	電気設備工事特記仕様書（2）	—
E-04	配置図・付近見取図	1/600
E-05	1.2階 電灯設備 改修後 平面図	1/50
E-06	1.2階 拡声 誘導支援設備 改修後 平面図	1/50
E-07	1.2階 火災報知設備 改修後 平面図	1/50
E-08	1.2階 電灯設備 撤去 平面図	1/50
E-09	1.2階 拡声 誘導支援設備 撤去 平面図	1/50



工事名 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事（電気設備）	図名 表紙・図面リスト	縮尺	管理建築士	査図	担当	作図	作図	TBM 株式会社 ティビーエム (ティビーエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年月 2026.03	頁 01
		/	赤井	神原	内藤	内藤	09			





<業務概要>

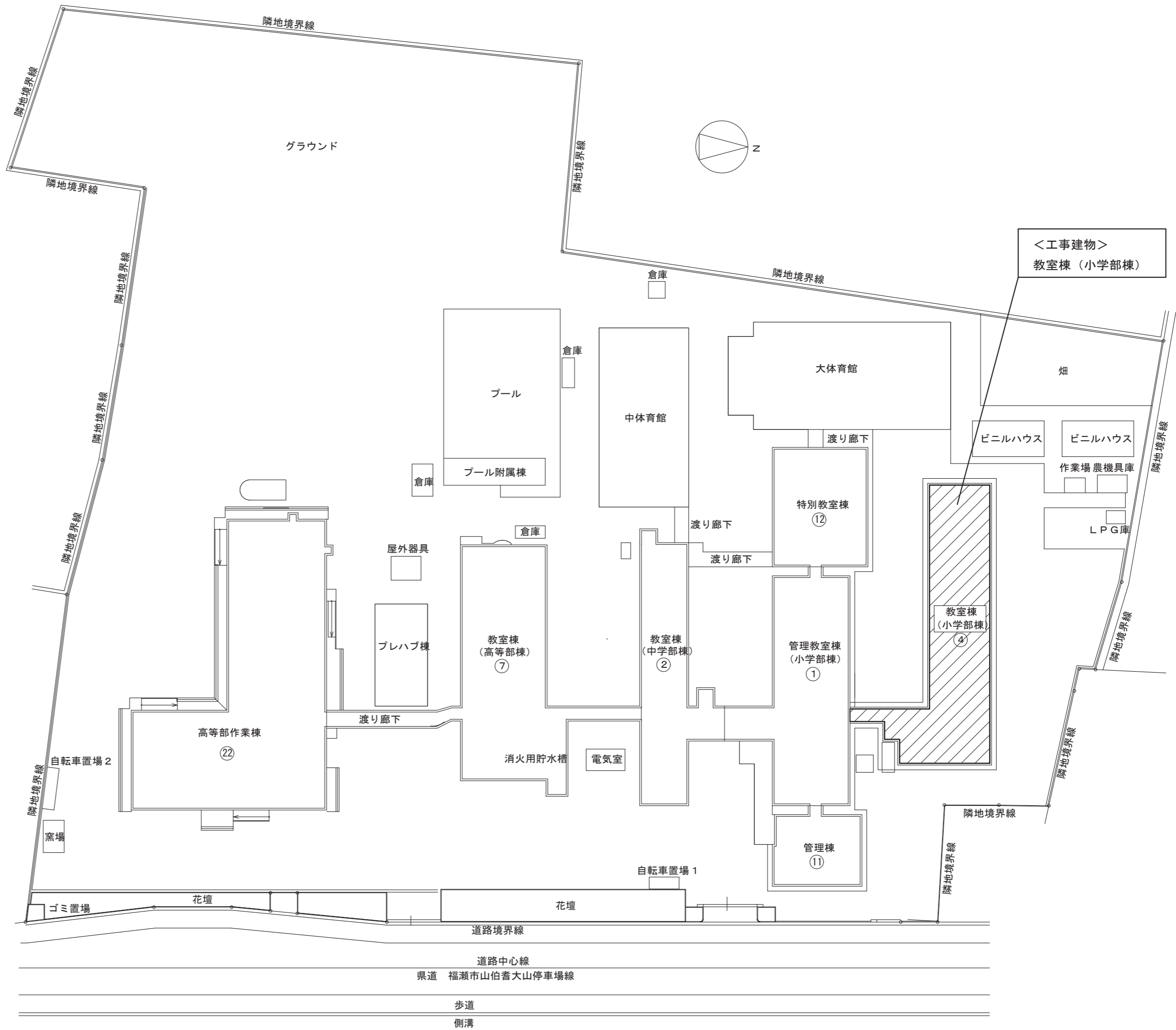
県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事

【建築設計】※本工事対象外

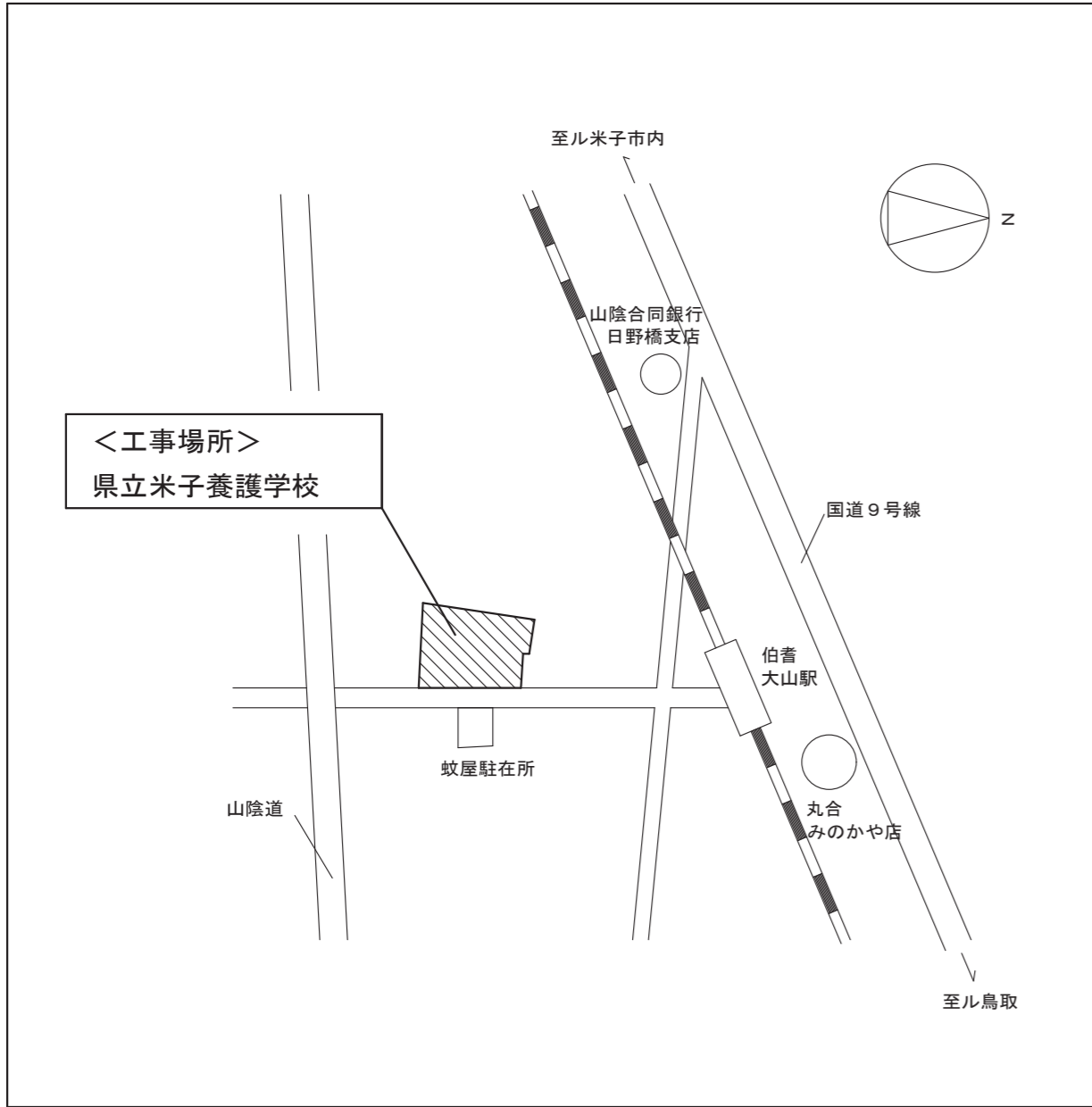
- ・男子トイレ及び女子トイレの大便秘器ブースの新設
- ・設備工事に伴う床、壁、天井の補修

【設備設計】

- ・男子トイレの小便器の増設
- ・女子トイレの洋風便器の増設
- ・上記に伴う配管、配線工事



配置図 S = 1 / 600



付近見取図



工事名 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事（電気設備）	図名 配置図・付近見取図	縮尺	管理建築士	査図	担当	作図	作図	株式会社 ティビーエム (ティビーエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年月	2026.03	頁	04
		1/600	赤井	神原	内藤	内藤	図番		E-04	09	全	

照明器具 参考姿図

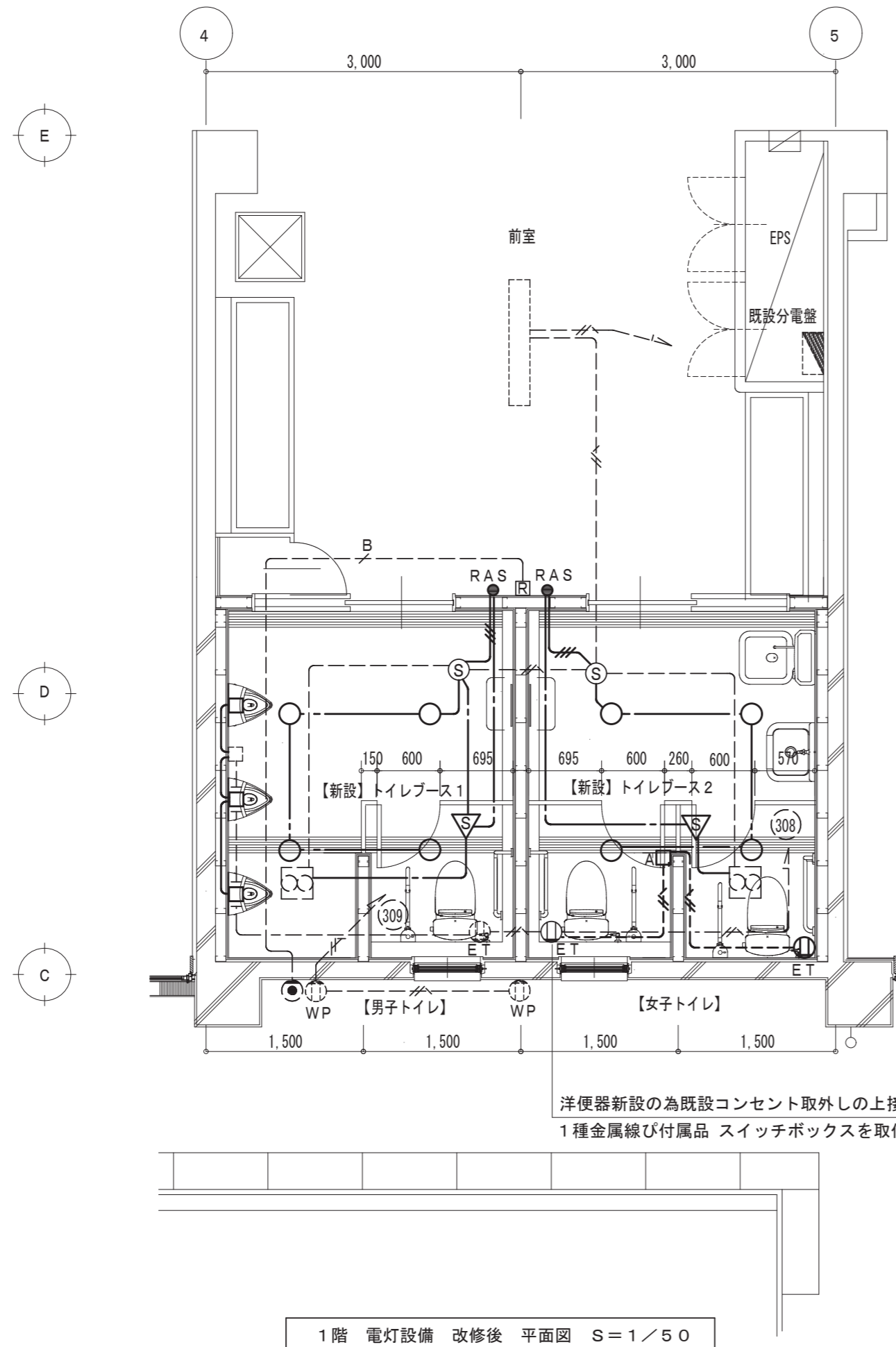
LEDダウンライト  
LRS1-13



LED (昼白色)  
寸法: 径φ150×高79 (埋込穴寸法)  
本体: アルミダイカスト  
枠: プラスチック (パーズンホワイト)  
反射板: プラスチック (高反射ホワイト)  
下面カバー: アクリル (透明)  
消費電力: 2.2W  
器具光束: 1,560 lm  
相関色温度: 5,000K

凡例

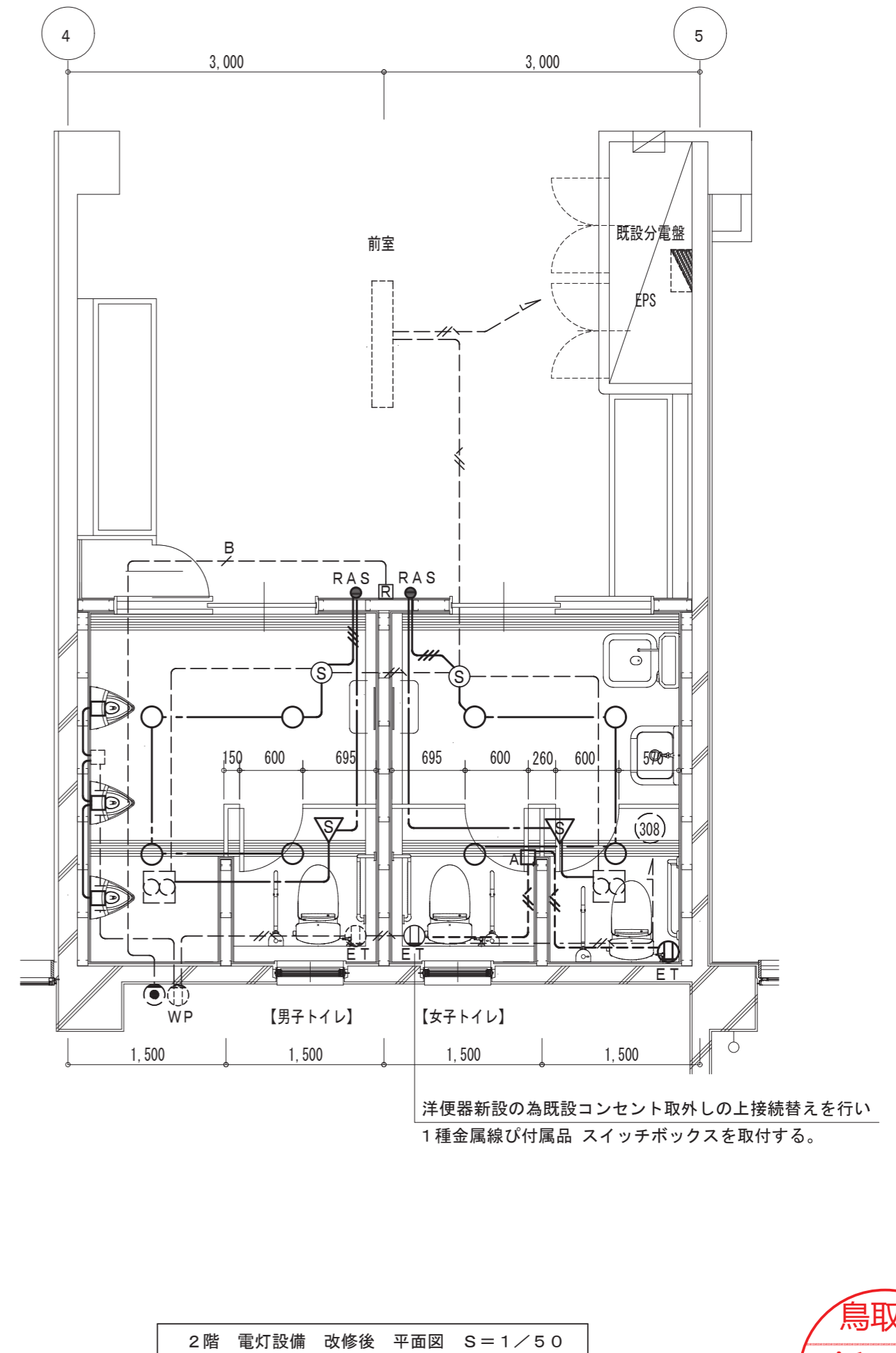
記号	名称	適用
○	LEDダウンライト	LRS1-13
▽	熱線センサー付自動スイッチ	子機 換気扇連動用
● RAS	操作スイッチ (切-自動-連続入)	2回路用 (照明・換気扇用)
□	アウトレットボックス	小便器 センサー用
□ A	中継ボックス	1種金属線び 付属品
Ⓜ ET	埋込コンセント	2P15A×1 ET
Ⓜ ET	埋込コンセント	取外し再取付
Ⓢ	熱線センサー付自動スイッチ	取外し再取付
●	防雨入線カバー	既設
Ⓜ	ガス給湯器用リモコン	既設
Ⓜ ET	埋込コンセント	既設
Ⓜ WP	防水コンセント	既設
Ⓜ	換気扇	既設
□	アウトレットボックス	既設



---	EM-EEF1.6-2C 天井内配線	小便器電源用は壁面内配線とする
---	EM-EEF1.6-3C 天井内配線	
---	EM-EEF2.0-3C 1種金属線び	
---	既設配線 EM-EEF1.6-2C	
---	既設配線 EM-EEF1.6-3C	
---	既設配線 給湯リモコンケーブル	

特記

取外し再取付の設備についても必要な試験測定を行うこと。  
便所内の天井については建築工事にて撤去復旧を行う。



工事名  
県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (電気設備)

図名  
1.2階 電灯設備 改修後 平面図

縮尺  
1/50

管理建築士 査図 担当 作図 作図  
赤井 神原 内藤 内藤

**TBM** 株式会社 ティビエム (ティビエム環境設備設計事務所)  
鳥取県米子市目久美町34番地2  
鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所  
管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優

年月 2026.03  
図番 E-05

頁 05  
09  
全

鳥取県  
令和7年度  
J2501718  
西部環境建築局

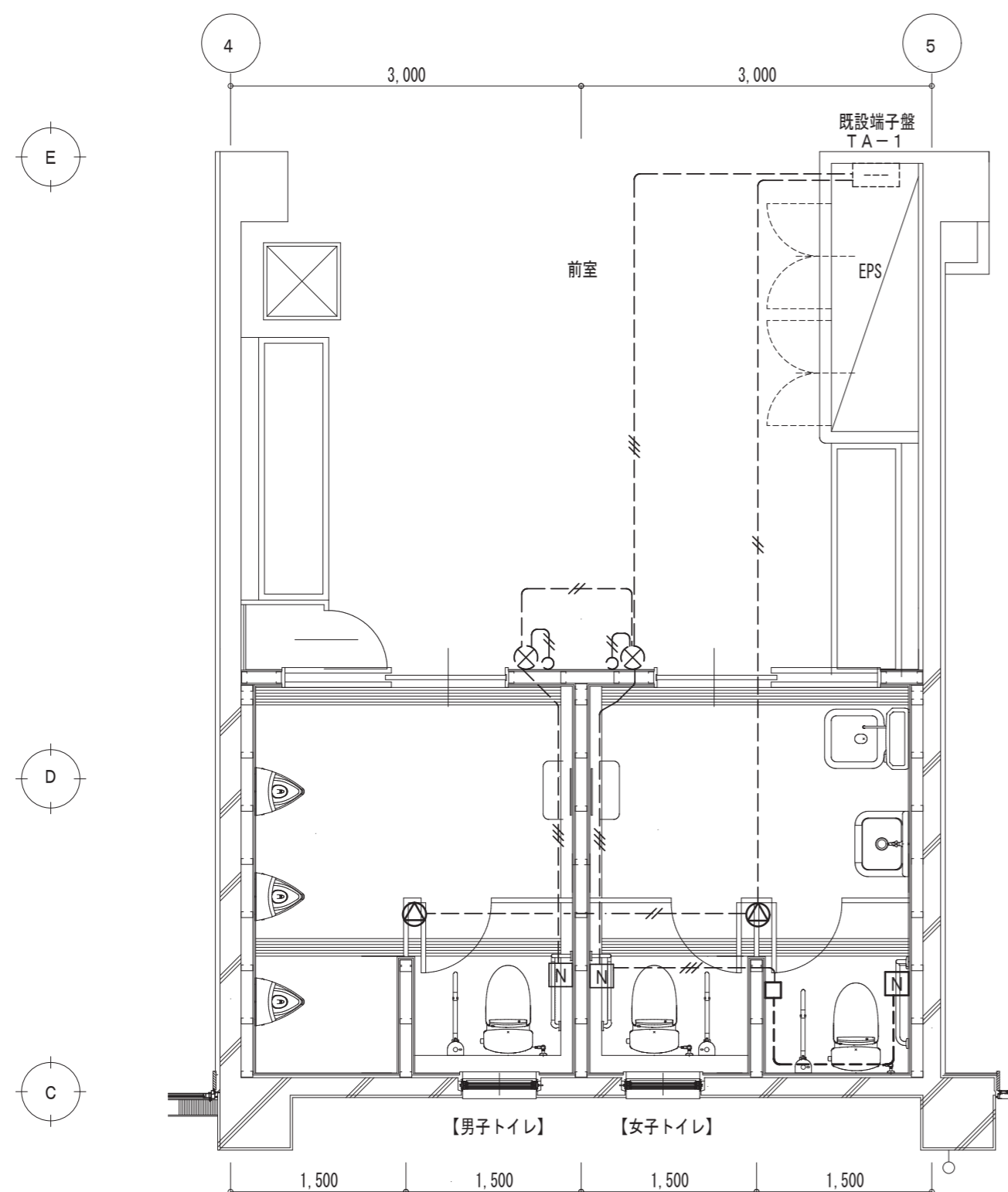
凡例

記号	名称	適用
⊙	天井スピーカー	取外し再取付
□	1個用スイッチボックス 1種金属線び付属品	角型プレート取付
N	トイレ呼出 押釦	取外し再取付
N	トイレ呼出 押釦	既設
⊗	表示灯	既設
○	複旧ボタン	既設

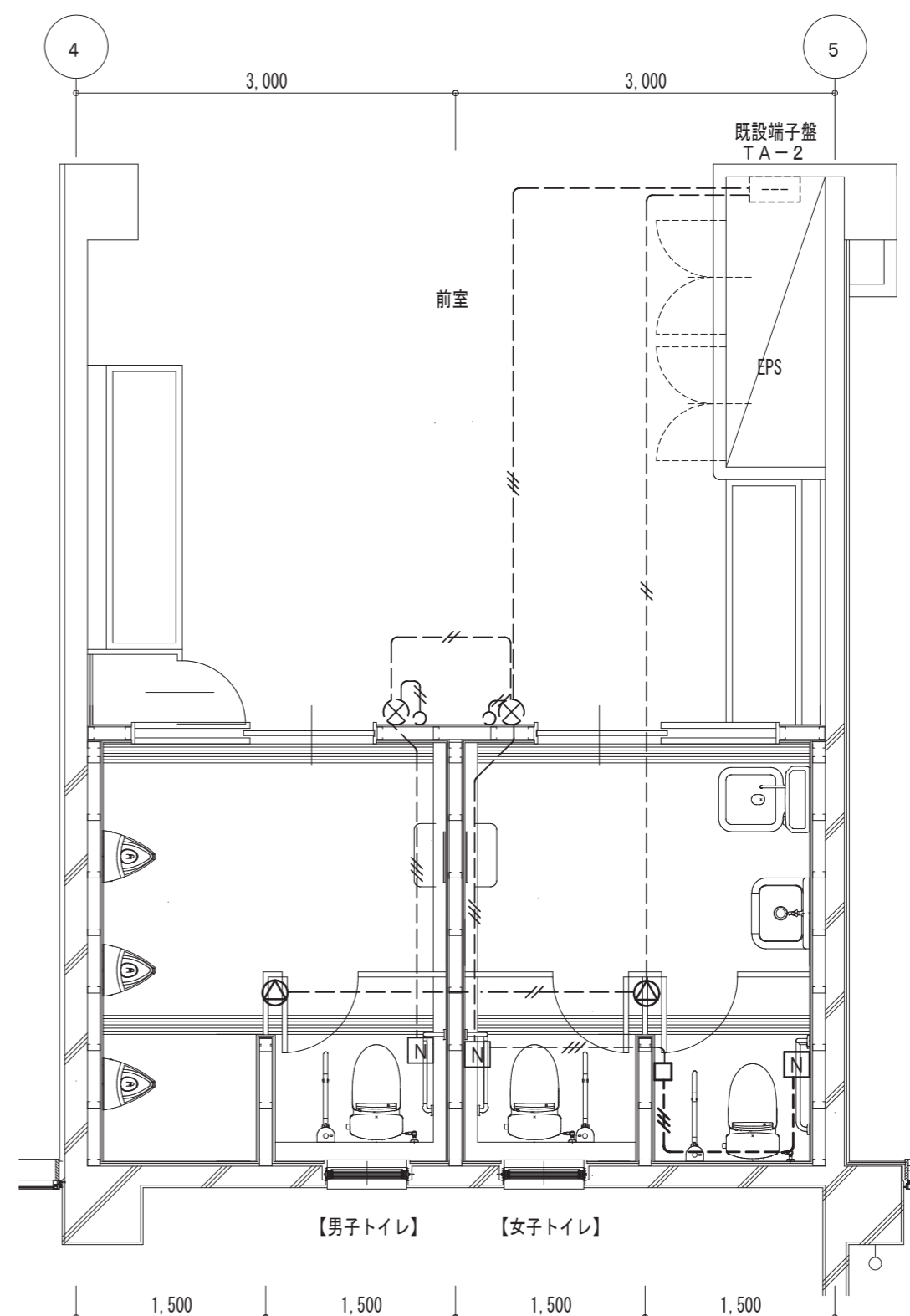
----- 1種金属線び EM-AE1.2-3C  
 ----- 既設配線 EM-AE1.2-2C  
 ----- 既設配線 EM-AE1.2-3C

特記

取外し再取付の設備についても必要な試験測定を行うこと。  
 便所内の天井については建築工事にて撤去複旧を行う。



1階 拡声 誘導支援設備 改修後 平面図 S=1/50



2階 拡声 誘導支援設備 改修後 平面図 S=1/50

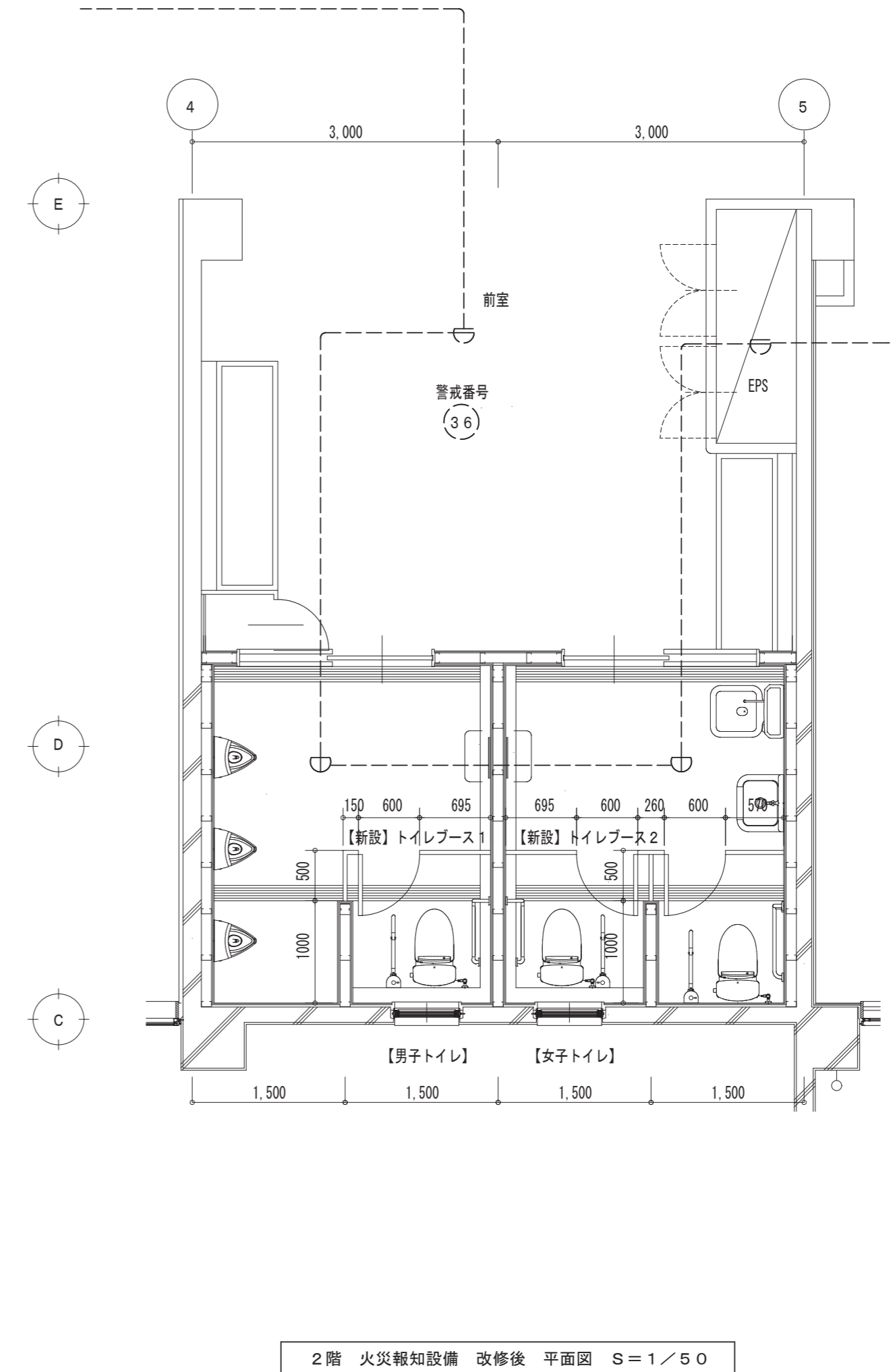
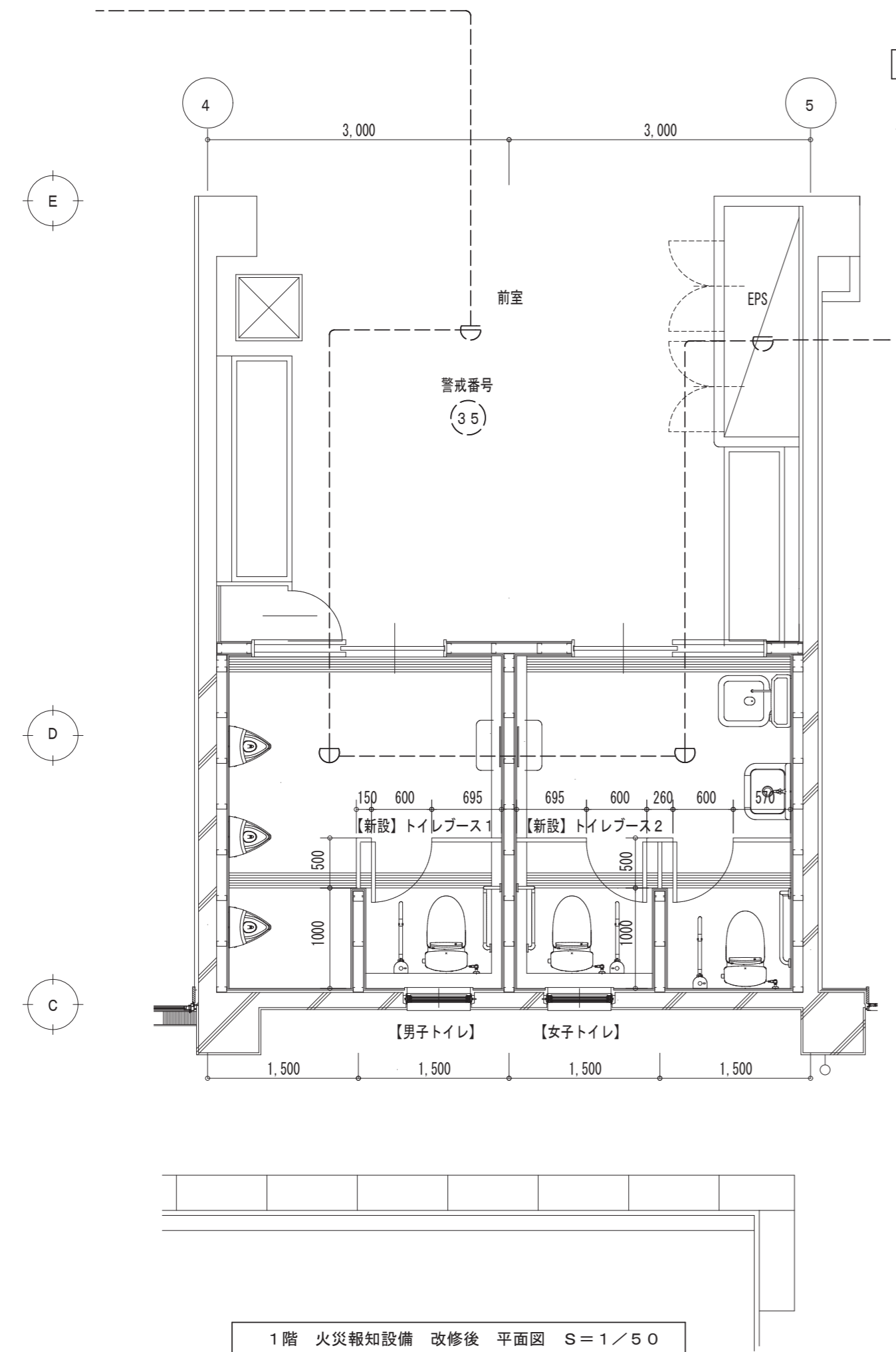
鳥取県  
 令和7年度  
 J2501718  
 西部環境建築局

工事名 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事（電気設備）	図名 1.2階 拡声 誘導支援設備 改修後 平面図	縮尺	管理建築士	査図	担当	作図	作図	株式会社 ティビエム (ティビエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年月	2026.03	頁	06
		1/50	赤井	神原	内藤	内藤	図番		E-06	09	全	

凡例		
記号	名称	適用
☐	定温式スポット型感知器	取外し再取付
☐	差動式スポット型感知器	既設

----- 既設配線 EM-AE0.9-4C

**特記**  
 取外し再取付の設備についても必要な試験測定を行うこと。  
 便所内の天井については建築工事にて撤去復旧を行う。



鳥取県  
 令和7年度  
 J2501718  
 西部環境建築局

工事名 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事（電気設備）	図名 1. 2階 火災報知設備 改修後 平面図	縮尺	管理建築士	査図	担当	作図	作図	TBM 株式会社 ティビエム (ティビエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年月	2026.03	頁	07
		1/50	赤井	神原	内藤	内藤	図番		E-07	09	全	

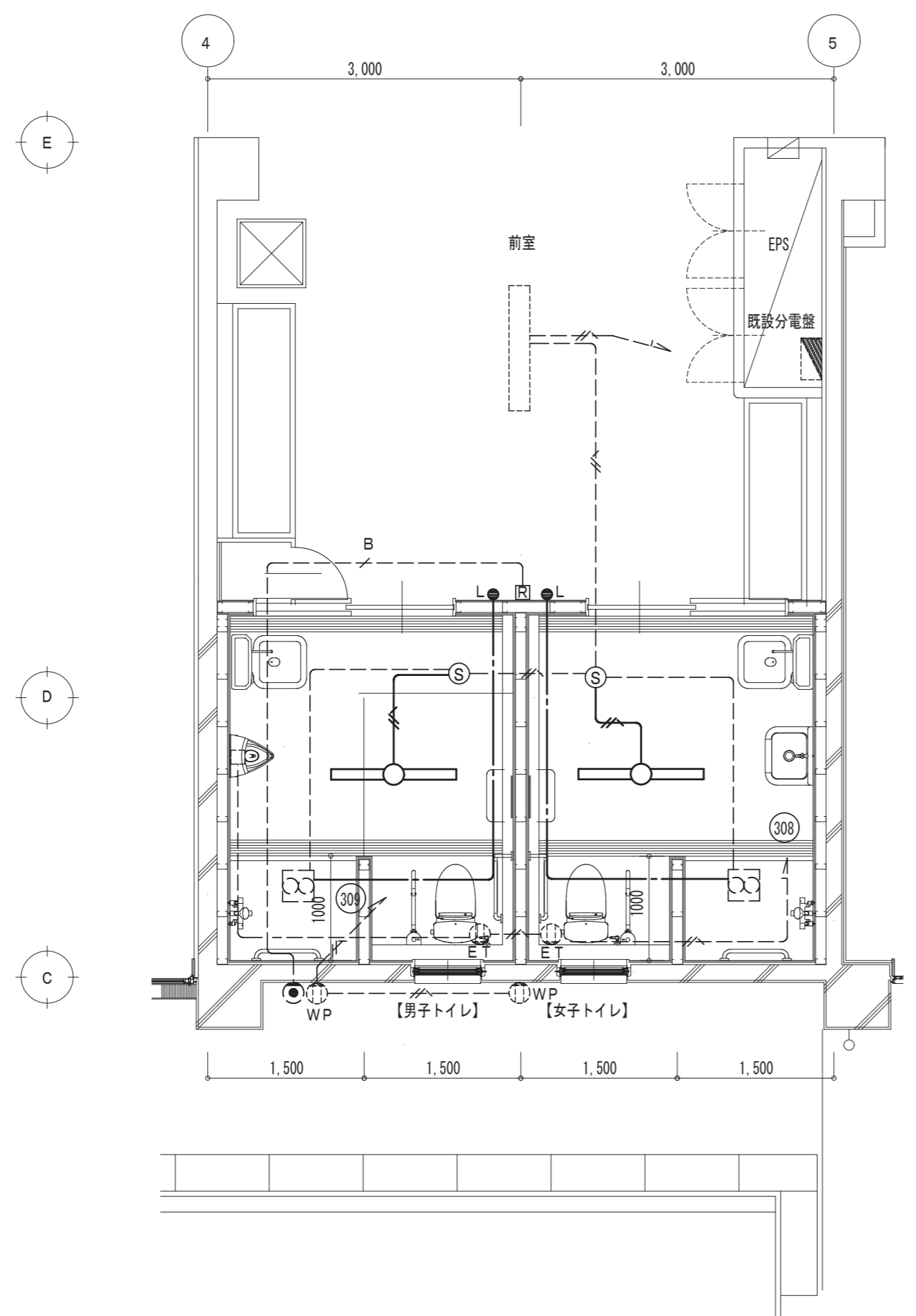
撤去 凡例

記号	名称	適用
○	蛍光灯	露出型 HF32W-1灯 撤去
●L	換気扇用スイッチ	撤去
□	アウトレットボックス	既設
Ⓢ	熱線センサー付自動スイッチ	取外し再取付
●	防雨入線カバー	既設
Ⓜ	ガス給湯器用リモコン	既設
ET	埋込コンセント	既設
WP	防水コンセント	既設
扇	換気扇	既設

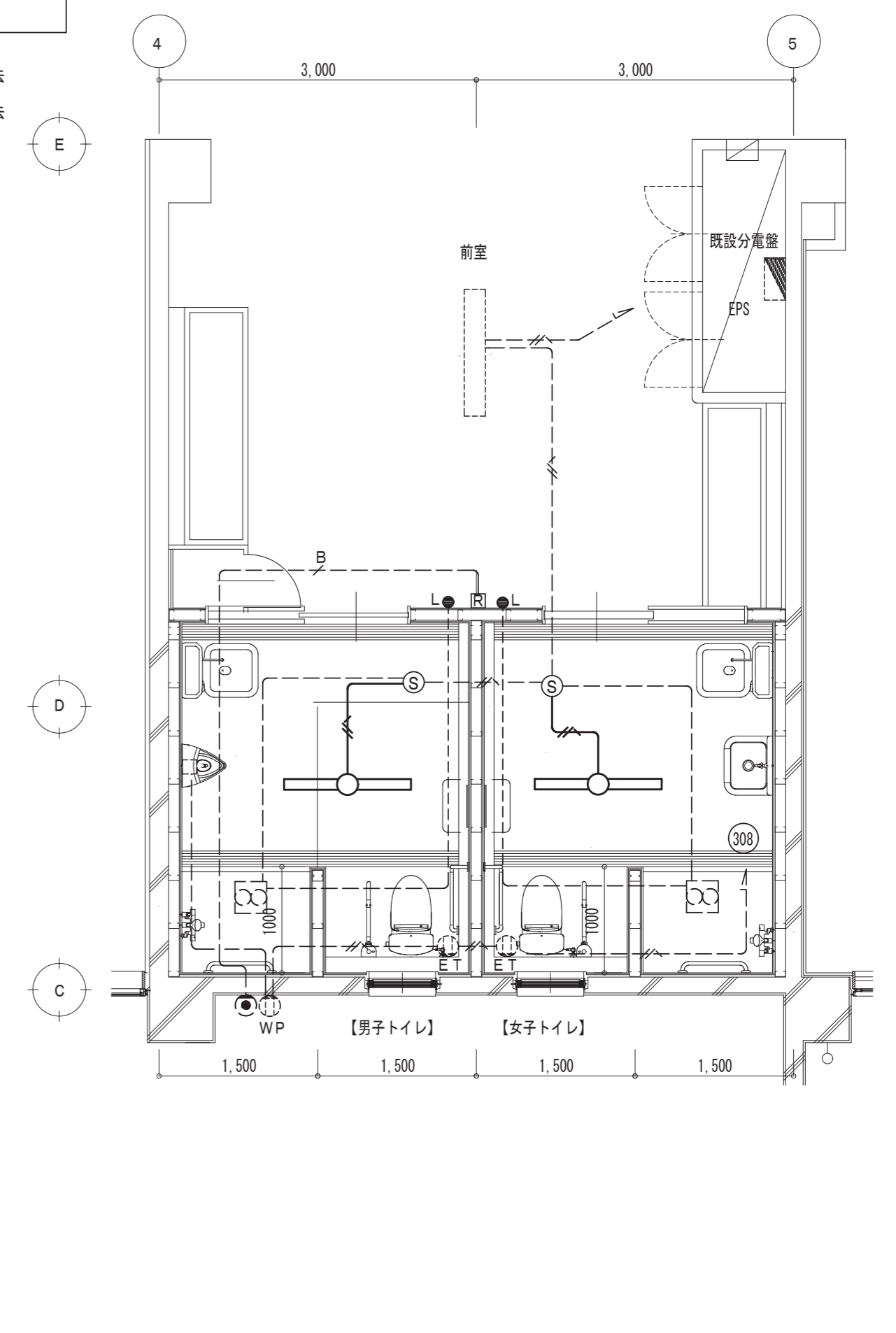
EM-EEF2.0-3C	天井内配線	撤去
EM-EEF2.0-2C	天井内配線	撤去
EM-EEF1.6-2C	既設配線	
EM-EEF1.6-3C	既設配線	
給湯リモコンケーブル	既設配線	

特記

取外し再取付の設備についても必要な試験測定を行うこと。



1階 電灯設備 撤去 平面図 S=1/50


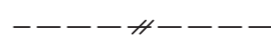
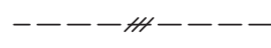


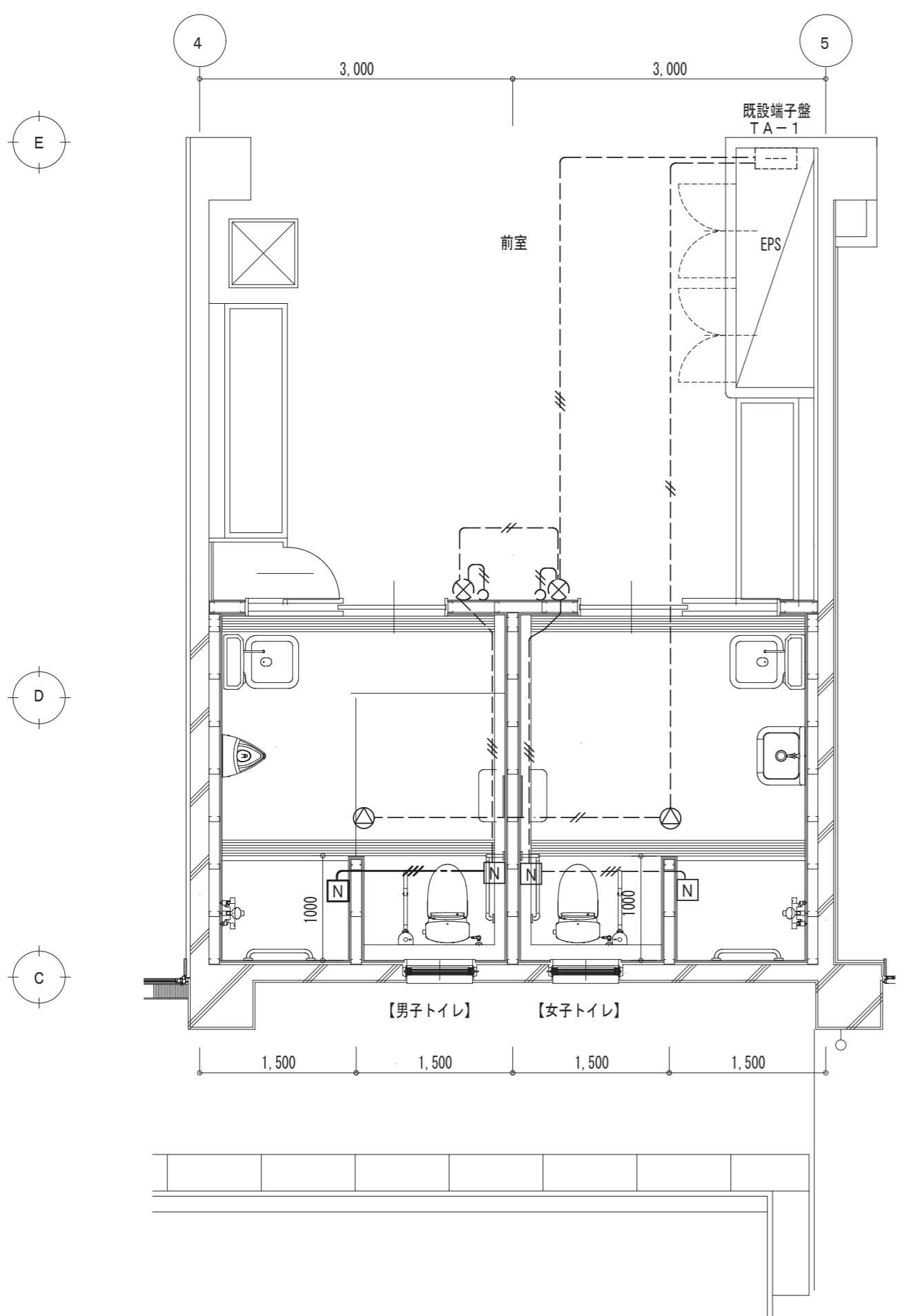
2階 電灯設備 撤去 平面図 S=1/50

鳥取県  
令和7年度  
J2501718  
西部環境建築局

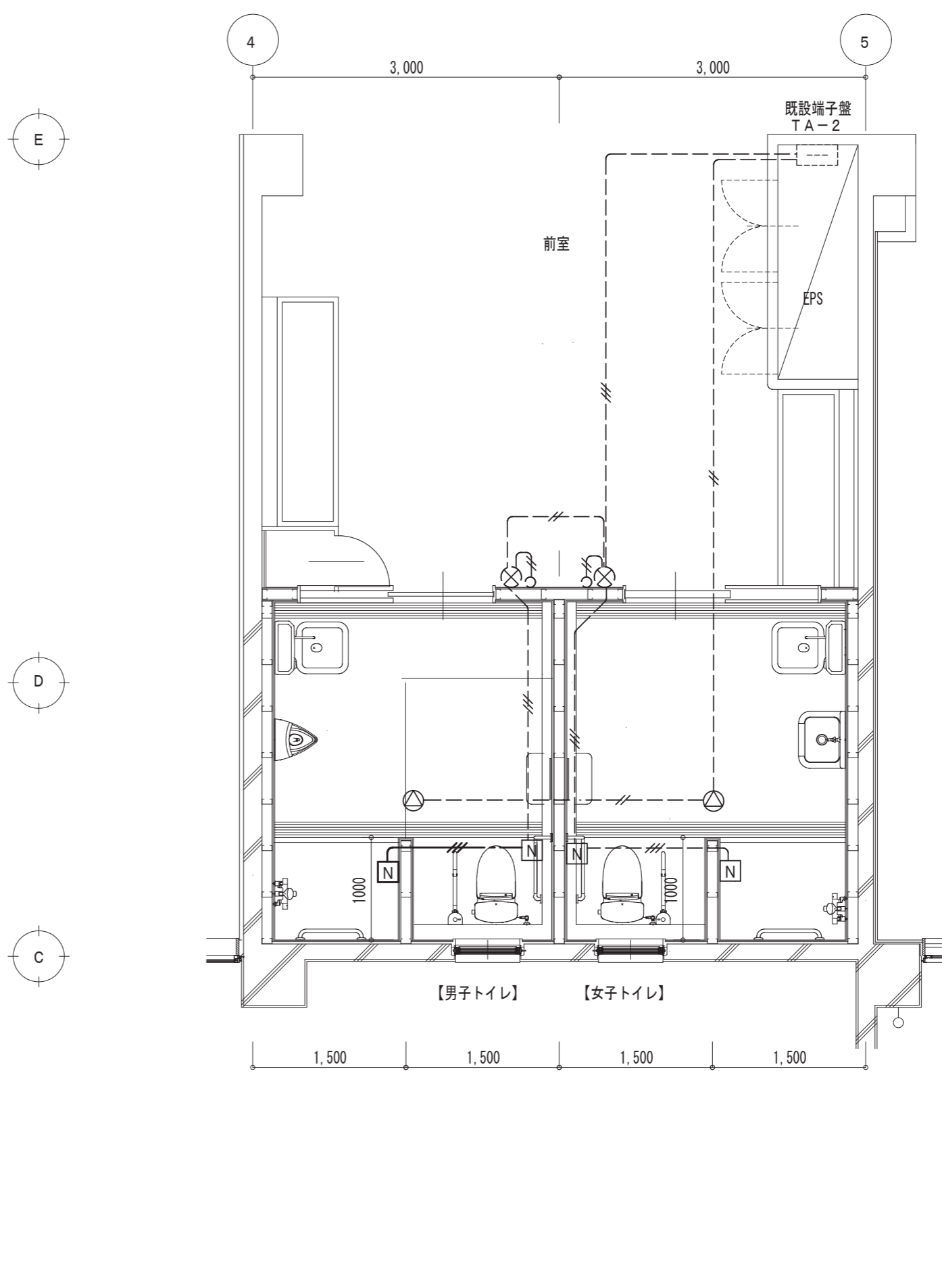
撤去 凡例

記号	名称	適用
□N	トイレ呼出 押釦	撤去 カバープレート取付
△	天井スピーカー	取外し再取付
□N	トイレ呼出 押釦	既設
⊗	表示灯	既設
○	複旧ボタン	既設

 EM-AE1.2-3C 天井内配線 撤去  
 既設配線 EM-AE1.2-2C  
 既設配線 EM-AE1.2-3C



1階 拡声 誘導支援設備 撤去 平面図 S=1/50



2階 拡声 誘導支援設備 撤去 平面図 S=1/50

鳥取県  
 令和7年度  
 J2501718  
 西部環境建築局

工事名 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事（電気設備）	図名 1.2階 拡声 誘導支援設備 撤去 平面図	縮尺 1/50	管理建築士 赤井	査図 神原	担当 内藤	作図 内藤	作図 (Blank)	株式会社 ティビエム (ティビエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年月 2026.03 図番 E-09	頁 09 / 09 全
----------------------------------	-----------------------------	------------	-------------	----------	----------	----------	---------------	---	-----------------------	-------------------

# 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事（機械設備）

図面リスト		
図面番号	図面名称	縮尺
M-01	表紙・図面リスト	—
M-02	機械設備工事特記仕様書（1）	—
M-03	機械設備工事特記仕様書（2）	—
M-04	配置図・付近見取図	1/600
M-05	小学部棟 1・2階平面図（既設）	1/100
M-06	給排水衛生設備 改修後 1・2階平面詳細図	1/50
M-07	給排水衛生設備 改修後 立面図、配管貫通補修 平面図	1/50
M-08	給排水衛生設備 撤去 1・2階平面詳細図	1/50
M-09	給排水衛生設備 撤去 立面図、配管貫通補修 平面図	1/50

鳥取県  
令和7年度  
J2501718  
西部環境建築局

工事名 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事（機械設備）	図名 表紙・図面リスト	縮尺	管理建築士	査図	担当	作図	作図	TBM 株式会社 ティビーエム (ティビーエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年月 2026.03	頁 01
		/	赤井	神原	細木	細木	図番 M-01		09 全	

# 機械設備工事特記仕様書

## I. 工事概要

1 工事場所 米子市蚊屋

## 2 建物概要

番号	建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積(m <sup>2</sup> )	消防法施行令別表第一の区分	備考
1	小学部棟	R C造	2階	1,178.78m <sup>2</sup>	( ) 項	
2					( ) 項	
3					( ) 項	
4					( ) 項	
5					( ) 項	

## 3 工事種目 (●印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番号	1	2	3	4	5	屋外	備考
● 空調調設備								
● 冷暖房設備								
● 換気設備		○						
● 排煙設備								
● 自動制御設備								
● 衛生器具設備		○						
● 給水設備		○						
● 排水設備		○						
● 給湯設備								
● ガス設備								
● 浄化槽設備								
● 消火設備								
● さく井設備								
● 電気設備工事								
● 建築工事								

## 4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

項目	設備概要
● 空調調設備	● 単一ダクト方式 ● 各階ユニット方式 ● ダクト併用ファンコイルユニット方式
● 冷暖房設備	● ファンコイルユニット方式 ● パッケージ方式
● 暖房設備	● 温水暖房 ● 蒸気暖房 ● 温風暖房 ( ● 局所式 ● 中央式 ) ● 床暖房
● 熱源	● 電気 ● 灯油 ● A重油 ● ガス ● バイオマス
● 主要熱源機器	● 鋼製ボイラー ● 鋳鉄製ボイラー ● 真空式温水発生機 ● 無圧式温水発生器 ● テリングユニット ● スクリュー冷凍機 ● 遠心冷凍機 ● 吸収式冷凍機 ● 直だし吸収式温水機 ● 小形吸収式温水機ユニット ● バイオマスボイラー ● ルームエアコン ● ヒートポンプパッケージエアコン ( マルチタイプ ● 有 ● 無 ) ● 温風暖房機 ● F F 暖房機 ● その他 ( )
換気設備	● 第一種 ● 第二種 ● 第三種
排煙設備	● 機械排煙 ( 適用法規 ● 建基法 ● 消防法 )
自動制御設備	● 電気式 ● 電子式 ● デジタル式
● 給水設備	給水方式 ● 水道直結方式 ● 高置水槽方式 ● ポンプ直送方式 ● 増圧給水方式 水源 ● 水道水 ● 井水 ● 工業用水
● 排水設備	排水方式 ● 自然流下 ● ポンプ排水 ( ● 汚水 ● 雑排水 ● 雨水 ) 放流先 ● 汚水 ● 公共下水道 ● 浄化槽 ● 雑排水 ● 公共下水道 ● 浄化槽 ● 雨水 ● 公共下水道 ● 側溝 ● 河川 浄化槽 ● 処理方式 ● 小規模合併 ● 合併 ● 処理水放流先 ● 排水路 ● 側溝 ● 河川
● 給湯設備	● 局所式 ( ● ガス ● 油 ● 電気 ) ● 中央式 ( ● 油 ● ガス ● 電気 )
● 消火設備	● 屋内消火栓 ● 屋外消火栓 ● 連結送水管 ● 連結散水 ● スプリンクラー ● 泡消火 ● 粉末消火装置 ● 不活性ガス消火 ( ● 窒素 ● 窒素系 ) ● ハロゲン化物消火
● ガス設備	● 都市ガス ( MJ/Nm <sup>3</sup> ) ● 液化石油ガス

## II. 特記仕様

### 1 一般事項

- (1) 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書等のうち、
  - 印の付いたものによる。
  - 公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) (令和4年版) (以下「標準仕様書」という。)
  - 公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編) (令和4年版) (以下「改修標準仕様書」という。)
  - 公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) (令和4年版) (以下「標準図」という。)
- (2) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「機械設備工事監理指針 (令和4年版)」 (以下「監理指針」という。) を適用する。
- (3) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

### 2 特記事項

- (1) 項目は番号に ○ 印の付いたものを適用する。
- (2) 特記事項のうち選択する事項は ● 印の付いたものを適用する。
  - 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。 ● 印と ⊙ 印の付いた場合は両方を適用する。
- (3) 一般共通事項のうち (1、2、3、11、12、14、15、16、17、18、36) 項は、● 建築 ● 電気設備 工事特記仕様書による。

項目	特記事項															
● 官公署その他への手続	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。															
● 電気保安技術者	工事現場における電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事業用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1、3、2によるものとし、一般用電気工作物にかかる工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。															
3 工事安全計画書等	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。															
● 発生材の分析及び処理	引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り ( ) 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ● 本工事において調査を行う ( ● 廃石綿 (配管用保温材) ● PCB使用機器 ● ) アスベスト含有設備資機材 (ガスカート、パッキン、たわみ継手等の石綿含有廃棄物) は関係法令に従い適切に処理を行う。 PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ● 有り 再生資源化を図るもの ※ 無し ● 有り (● コンクリート塊 ● アスファルトコンクリート塊 ● )															
● 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。ただし、これらと同等以上のものとする場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ監督職員に提出して承諾を受ける。なお、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による場合は評価書の写しを監督職員に提出するものとする。															
● 機材の品質・性能証明	JIS等のマーク及び評価書のある機材を使用する場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1、4、2(3)の品質及び性能を有することの性能を有することの証明となる資料の提出を省略できる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績等は除く。															
● 機材の承諾図	機械設備工事機材承諾図様式集 (令和4年版) によるほか、監督職員の指示による。															
● 図形等の表示	機器類は、図示する形状、配管などの取出し位置及び製造品番により、特定製造者の製品を指示、限定しない。															
● 電気容量及び機器表示	機器類の能力、容量等は、原則として図面に記載された値以上とする。															
● 技能士の適用	電動機出力、燃料消費量等は、原則として図面に記載されている値以下とする。 下記により適用する技能士は、適用する工事作業中、1名以上の者が自ら作業するとともに他の技能者に対して施工品質の向上を図るための作業指導を行う。また、そのものが技能士であることが分かる名札 (下図参考) を常時着用する。 ● 配管 ( ● 1級 ● 2級 ) ● 熱絶縁施工 ( ● 1級 ● 2級 ) ● 冷凍空調調和機器施工 ( ● 1級 ● 2級 ) ● 建築板金 ( ● 1級 ● 2級 )															
● 施工図等	提出した施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。															
● 完成写真等	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編 平成30年版」によるほか、監督職員の指示による。下記のものを提出する。															
	<table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>分類・規格</th><th>撮影箇所</th><th>部数</th><th>電子データの提出</th></tr></thead><tbody><tr><td>工事写真</td><td>カラーサービス判</td><td>各工種工程毎</td><td>※ 1部 ● 部</td><td>● 要 ● 不要</td></tr><tr><td>完成写真</td><td>カラーサービス判</td><td>監督職員の指示による</td><td>※ 2部 ● 部</td><td>● 要 ● 不要</td></tr></tbody></table>	区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出	工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※ 1部 ● 部	● 要 ● 不要	完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部	● 要 ● 不要
区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出												
工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※ 1部 ● 部	● 要 ● 不要												
完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部	● 要 ● 不要												

## 一般共通事項

### ● 完成図等

区分	名称	部数
※ 完成図原因	完成図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ 施工図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ	1部
※ 完成図 2つ折製本	● 完成図 ● 完成図 (縮小版) ● 施工図	※ 2部 ● 部
※ 完成図書 ※ A4版市販ファイル ● A4版黒表紙製本	● 完成図 (縮小版) ● 主要機器図 ● 試験成績書	※ 2部 ● 部
※ 保守用説明書 (A4版ファイル)	※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表	※ 2部 ● 部
※ 保証書		1部
※ 官公署の届出書類		1部

● 原因ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。

### ● 他工事との取合

他工事との取り合い	建築	電気設備	機械設備
● コンクリート壁、床、梁貫通部	スリーブ・箱入 ● ● ● 補強 ※ ● ●	● ● ●	● ● ●
● 鉄骨造の開口及び補強	※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共)	● ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地	● ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 埋込分電盤・端子盤・プルボックスの板枠及び埋込部分の補強	仮枠 ● ● ● ● 補強 ※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● O Aフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強	※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 埋込形機器取付用の天井・壁の切込加工及び下地の補強	切り込み ● ● ● ● 補強 ※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ	※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 電気室、自家発電室などの基礎及びピット (蓋を含む)	※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 天井点検口	※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置 ● ● ● ● 屋上設置 ※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線	● ● ● ●	● ● ●	● ● ●
● 機器用コントロールスイッチ (空調機、給湯器等) の取付及び配線	● ● ● ●	● ● ●	● ● ●

### ● 工事用水・電力・その他

### ● 表示板

本工事に必要な工事用水、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。  
設ける。(寸法等は下図による。建築工事、電気設備工事等と一緒に表示する。)

※ 工事表示板 ● お願い表示板

記入要領  
1. 書体は角ゴシックとする。  
2. お願い表示板は平易な表現及び内容とし、監督員が指示するものとする。

### 17 足場

### ● 工事用仮設物

### 19 土工事

### ● 保温工事

- 「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
- 構内に作ることが ※ 出来る ● 出来ない
- (ア) 埋め戻し土 ● 根切土のなかの良質土 ( ● コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類 )  
● 山砂の類 ( )  
● 真砂土 ( )
- (イ) 建設発生土処分 ● 構外に搬出 ● 構内に敷ならし ● 構内の指示する場所に堆積
- 冷温水管 ( ● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム )
  - 蒸気管 ( ● ロックウール ● グラスウール )
  - 給水管 ( ● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム (ピット内) )
    - 保温チューブ (壁中配管・厚さ@10mm) ●
  - 排水管 ( ● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム ● )
  - 給湯管 ( ● ロックウール ● グラスウール ● 保温チューブ (空隙壁中・厚さ@20mm) )
  - 消火管 ( ● ロックウール ● グラスウール ● ポリスチレンフォーム ● )
  - ダクト ( ● ロックウール ● グラスウール ● )
  - 燃焼熱源等機械室内の配管 ( ● ロックウール ● グラスウール )
  - 全熱交換機の給気ダクト ( ● 機器外気側 ● 機器室内側 ) は保温 (グラスウール20mm厚) ●
  - 冷媒管の保温外装 屋内 ( ● 樹脂製化粧ケース ● 合成樹脂製シート ● )  
屋外 ( ● 樹脂製化粧ケース ● SUS鋼板 ● )



21 鋼管類の防食処置
22 絶縁継手
23 防振継手
24 伸縮管継手
25 塗装
26 ステンレス鋼管の接合方法
27 溶接配管の検査
28 埋設表示
29 支持金物・固定金具
30 総合試運転調整
31 アスベスト含有建材の処理
32 補修など
33 はつり
34 はつり工事における非破壊検査
35 室内空気中の化学物質の濃度測定
36 火災保険等
37 グリーン購入
38 鳥取県公共工事環境配慮指針
39 建築物省エネ法
40 耐震施工

地中埋設
● ペトロラタム系 ● プチルゴム系 ● 熱収縮チューブ及びシート
● 標準図 (施工 3) ● (1)絶縁フランジ ● (2)絶縁シート ● (3)絶縁スリーブ ● (4)絶縁ユニオン
※ 合成ゴム製 (球形) ● ポリテトラフルオロエチレン製 ● ペローズ形 (ステンレス製)
● ペローズ形 ● スリーブ形
各種材料のうち、下記の部分は塗装しない。(さび止め塗装は除く。)
(ア)埋設されるもの (ただし、防食塗装部分を除く) (イ)垂鉛めっき以外のめっき仕上げ面
(ウ)垂鉛めっきされたもので、常時隠へいされる部分 (エ)垂鉛めっきされた金属電線管、鋼製架台及び支持金物類
(オ)樹脂コーティング等を施したもので、常時隠へいされる部分 (カ)カラー垂鉛鉄板面
(キ)アルミ、ステンレス、銅、溶融アルミニウム-垂鉛鉄板面、合成樹脂製等、特に塗装の必要を認められない面
(ク)特殊な意匠的表面仕上げ処理を施した面
(ケ)主・各階機械室内等及び電気室内の垂鉛めっきされた露出ダクト及び露出配管
● 上記及び標準仕様書によらず塗装を施す部分・箇所 ( )
呼び径 60Sφ 以下の継手は、S A S 3 2 2 を満足するものとする。
● ガス配管 ● 冷温水配管 ● 冷却水配管
非破壊検査の適用 ( ● 放射線透過検査 ● 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査 )
抜 取 率 ( ● 標準仕様書による ● % )
● 地中埋設機を明示する箇所に設ける。
● 埋設表示用テープを埋設する。( ● ガス管 ● 屋外給水管 ● )
ポンプ、屋外設置機器及びビット内に使用するアンカーボルト、ナットは S U S 3 0 4 製とする。
屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融亜鉛めっき仕上げとする。
下記事項の総合調整を行い、測定結果を監督職員に提出する。
● 温度 ● 湿度 ● 風量 ● 騒音 ● 水量 ● 浄化槽放流水質
● 風速 ● じんあい ● 飲料水水質 ( ● 一般飲料水適否検査 ● 残留塩素測定 )
● その他水質等 ( ● 雑用水 ● 空調用流体 ● )
公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編) 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。
処理を行うアスベスト含有建材の仕様等
表: 建材の内容・箇所, 仕様等, 処理を行う範囲
※ 県有施設の石綿除去に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者を活用するものとする。
※ 官公署その他への手続きは、同仕様書ほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。
● 施工調査 (分析によるアスベスト含有建材の調査) を行う。
分析方法は J I S A 1 4 8 1 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。
● アスベスト粉じん濃度測定を行う。
(測定時期: ) (測定場所: ) (測定点: )
● 洗浄設備 (洗眼、うがいの設備) 及び更衣設備等を設ける。
● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。
対象箇所 ( 2階女子便所 )
工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にないらひ補修する。
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
探査方法 ※ 電磁誘導式 ● 放射線透過検査
実施する。
工事目的物及び工事材料等工事途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。
(保険の加入期限は、工事完成引渡しまで〔概ね工期+21日〕とする。)
グリーン購入は次のものとする。
● 空調用機器 ( ) ● 衛生器具 ( 洋風便器、小便器 )
● 断熱材 ( ) ● 配管材 ( ● 再生硬質ポリ塩化ビニル管 )
● その他 ( )
対象工事
対象工事
設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量 1 k N 以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。
(1) 機器の据付け及び取付け
設計用水平地震力は、機器の重量 (自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量) [ k N ] に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。
表: 設計用標準水平震度
表: 設置場所, 機器種別, 重要機器, 一般機器, 重要機器, 一般機器
上層階の定義 2~6階建: 最上階、7~9階建: 上層2階、10~12階建: 上層3階、13階建以上: 上層4階
中間階の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの
重要機器 ● 換気機器 ● 空調機器 ● 熱源機器 ● 防災機器 ● 監視制御設備 ● 危険物貯蔵装置
● 火を使用する設備 ● 避難経路上に設置する機器 ● 水槽類 (燃料小出槽を含む)
● ( )
(2) 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の 1/2 とし、水平地震力と同時に働くものとする。
(3) 設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(一財)日本建築センター)を参考にする。

1 空気調和設備
2 冷暖房設備
3 換気設備
4 排煙設備
5 自動制御設備

1 設計用温湿度条件
2 冷却水管
3 冷水・温水・冷温水管
4 膨張・空気抜・補給水管
5 蒸気給気管
6 蒸気還水管
7 油・油用通気管
8 冷媒管
9 空調用給水管
10 空調用排水管
11 弁類
12 ファンコイルユニット
13 ダンパー
14 ダクト
15 吹出口・吸込口
16 チャンパー等
17 消音内貼り
18 瞬間流量計及び流量測定口
19 定風量・変風量ユニット
20 温度計
21 冷温水管の空気抜き
22 空調機用トラップ
23 銅板製煙道
24 オイルサービスタンク
25 地下オイルタンク
26 油面制御装置
27 フィルター等付属品
28 パッケージ空調機の能力表示
29 防振吊り及び支持金物
1 ダクト
2 排煙口
3 排煙口開放及び復帰方式
4 排煙風量測定
1 中央監視制御盤装置
2 電源装置
3 温度調節器等
4 計装工事の配線

表: 外気条件, 室内 (調整目標値), 温度, 湿度, 成り行き
※ SGP (白) ● SGP-V A ● SGP-P A
※ SGP (白) ● SGP-H V A ● ステンレス鋼管 (SUS304)
● 架構ポリエチレン管 (ファンコイル機器接続部に限る) ● ポリプレン管 (ファンコイル機器接続部に限る)
※ SGP (白) ● ステンレス鋼管 (SUS304)
※ SGP (黒)
※ S T P G 3 7 0 - S c h 4 0 (黒) ● ステンレス鋼管 (SUS304)
一般配管 ※ SGP (黒) 地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管
※ 断熱材被覆鋼管
● ステンレス鋼管 ● SGP-V A ●
※ SGP (白) ● V P
※ 5 K ● 1 0 K
※ 流量調整弁 ( ● ダイアフラム式流量可変式 ● カートリッジオリフィス形 ) を取付ける。
(ア) 防煙ダンパー ※ 遠隔復帰式 ● 電気式
(イ) ピストンダンパー ※ 遠隔復帰式 ●
※ 低圧ダクト ● 高圧1ダクト ● 高圧2ダクト
● 長方形ダクト ● コーナボルト工法 ( ● 共板工法 ● スライドオンフランジ工法 )
(長辺 1 5 0 0 m m を超えるものはアングルフランジ工法とする。)
● アングルフランジ工法
● 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後 1 5 0 m m を 1 . 6 m m 厚銅板製とする。
ボックス ※ 亜鉛鉄板製 ● グラスウール製
シーリングディフューザーの接続は、標準図 (施工 4 9) を参考とする。
接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。
線状吹出口には、(長さ+100) x 300 x 300 H の接続チャンパーを設ける。
外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合には、雨水等を自然に排出できるよう勾配をつける。
吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類に内貼する。
内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。
吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口 (原則 4 0 0 x 6 0 0) を取付ける。
形式はビートル管式 (コック付) とする。 ● 着脱式 ● 固定式
下記の箇所、若しくは図示により取付ける。
● 冷凍機類の冷水出口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング
● 冷凍機類の冷却水出口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング
● ボイラー又は熱交換器の温水出口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング
● 冷温水ヘッダーの各送り管 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング
● ユニット形空調機の冷温水入口 ● 瞬間流量計 ● 測定用タッピング
● メカニカル形 ● 風速センサー形
機器付属以外の温度計 ※ 工業用バイメタル式 ● ガード付 L 形温度計
空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置を設ける。
※ 手動 ● 自動
自動空気抜き弁装置は標準図による。(施工 3 8 (g))
機械室の手動式空気抜き配管の保温は分岐から 2 m の範囲とする。
トラップ形式はフロートボール式 (床置型) ※ FRP 製保温型 ● FRP 製 ● SUS 製
材質及び厚さ ● S S 4 0 0 ( ※ 3 . 2 m m ● 4 . 5 m m ) ● SUS ( ※ 1 . 5 m m ● 2 . 0 m m )
煤煙濃度計 ● 取付ける ● 取付けない ● 取付け座を付ける
煤じん量測定口 (80φ x 2) ※ 取付ける ● 取付けない
油面計はゲージ式 (側圧計) とする。
据付け方法 ● 標準図 (施工 3 2) (二重設タンク・タンク室無し) ● 標準図 (施工 3 3) (タンク室有り)
タンクの保護被覆 ※ 強化プラスチック ● エポキシ樹脂 ● アスファルト
基礎杭 ※ 不要 ● 要 ( ※ 別途工事 ● 本工事 )
土留め工事 ● 要 ● 不要
タンクローリー用アース端子を設ける。
油面制御装置の機能 ● 給油ポンプの起動停止 ● 満油警報 ● 減油警報 ●
● 機器表特記による。
● 空気調和機のフィルターは、ロールの場合は 1 本、ユニットの場合は 1 セットを付属品として納入する。
インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。
標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管等の吊り及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。
※ 亜鉛鉄板製 ● 銅板製 (厚 1.6mm)
形状 ● バネ形 ● スリット形 ● ダンパー形
取付け ● 天井取付 ● 壁取付
電気式 (遠隔操作 ※ 不要 ● 要 )
建築設備定期検査業務基準書 2016 年版 (一財)日本建築設備・昇降機センター)の検査方法に準ずる。
● 有り (構成機能は、図示による) ● 無し
● 要 ( ● 本工事 ● 別途工事 ) ● 不要
取付け高さ ※ 1 3 0 0 m m ● m m
● 屋外、屋内露出の配線は、図面に表記のない限り金属管配線とする。
● 天井隠へいの配線は、図面に表記のない限りケーブ配線とする。

6 衛生器具設備
7 給水設備
8 排水設備
9 給湯設備
10 消火設備
11 ガス設備
12 浄化槽設備

1 衛生器具の参考型番
2 小便器用節水装置
3 自動水栓
4 大便器洗浄弁
5 温水洗浄便座
6 器具と排水管接続
1 量水器
2 配管材料
3 弁類
4 水槽のマンホール
1 配管材料
2 弁類
3 バイパスシャフト内配管の保温
4 煙試験
9 給湯設備
2 弁類
10 消火設備
1 配管材料
2 弁類
3 保温
4 屋内消火栓
5 ガス系消火剤の種類
6 ガス系消火の起動方式
11 ガス設備
1 都市ガス設備
2 配管材料
3 ガスメータ
4 バルク貯槽
5 容器廻りの配管
6 容器転倒防止
7 ガス漏れ警報器
12 浄化槽設備
1 処理種別及び方式
2 型式
3 処理能力
4 放流水の水質
5 排水方式
6 埋戻し土
7 土留め工事
8 マンホールふた
9 消毒薬

型番変更等により参考型番が変更又は廃止されている場合、参考型番の同等品とする。
※ 小便器一体型 ● 小便器分離型
◎ 洗浄水量 4 リットル/回以下
※ 個別感知方式 ( ● A C 電源 ● 自己発電 ● 乾電池 ) ● 手動式
電源供給方式 ( ● A C 電源 ● 自己発電 ● 乾電池
操作方式 ● 電気開閉式 ( ● センサー式 ● タッチスイッチ式 )
◎ 手動式
洗浄水加熱方式 ● 瞬間式 ◎ 貯湯式
※ 標準図 (施工 6 4) ● 標準図 (施工 6 5)
1 量水器
● 親メーター ※ 借用 ● 買取 ( ※ 直読 ● 遠隔表示 )
● 子メーター ※ 買取 ● 借用 ( ※ 直読 ● 遠隔表示 )
(ア)一般配管 ● SGP-V B ◎ SGP-P B ● S U S 3 0 4 ◎ クロームメッキ鋼管 (露出配管)
● H I V P ● 架構ポリエチレン管 ● 水道用ポリエチレン二層管 (50A以下)
(イ)土間下配管 ● SGP-V D ● SGP-P D ● H I V P ● S U S 3 0 4 ● S U S 3 1 6
(ウ)地中配管 ● SGP-V D ● SGP-P D ● H I V P ● S U S 3 0 4 ● S U S 3 1 6
● 水道用ポリエチレン管 (75~100A) ● 水道用ポリエチレン二層管 (50A以下)
(エ)特記なき給水管の最小口径は 20 A とする。
(オ)ビニル管の接合方法 ※ 接着接合 ● ゴム輪接合 (直管以外の継手部には離脱防止金具取付とする。)
(カ)ポリエチレン管の接合方法 50A以下 ※ 金属製継手 ● 融着継手 75A以上 ※ 融着継手
● 口径 6 5 A 以上の仕切弁及び逆止弁は、ライニング弁とする。
● 5 K (受水槽以降の配管に使用) ● 1 0 K (公営水道に直結する配管に使用)
● 公営水道事業者指定の止水栓又は弁 (給水引込部に使用)
屋外に設置する水槽のマンホール蓋は保温形 (二重蓋含む) とする。
(ア)屋内汚水管 ◎ V P ● R F - V P ● 排水用塩ビライニング鋼管 ● 耐火 V P
(イ)屋内雑排水管 ● V P ● R F - V P ● SGP (白) ● 排水用塩ビライニング鋼管
● 耐火 V P
(ウ)ポンプ排水管 ● V P (水道用) ● H I V P ● 排水用塩ビライニング鋼管 (圧送排水鋼管用継手)
(エ)通気管 ◎ V P ● R F - V P ● VGP (白) ● 排水用塩ビライニング鋼管 ● 耐火 V P
(オ)屋外排水管 ● V P ● R F - V P ● SGP (黒) ● R E P - V U (地中)
● R S - V U ● 卵形管 ● コンクリート管
3階以上にわたる排水管立て管に満水試験継手を ※ 取付ける ● 取付けない
※ 施工する ● 施工しない
※ 行わなくてもよい ● 図示の系統のみ行う
● SGP-H V A ● ステンレス鋼管 ● 架構ポリエチレン管
● 保温付被覆鋼管 ● 鋼管
湯沸器、給湯機廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。
※ 5 K ● 1 0 K
(ア)一般配管 ● SGP (白) ● S T P G
(イ)土間下配管 ● SGP-V S ● S T P G - V S
(ウ)地中配管 ● SGP-V S ● S T P G - V S
※ 1 0 K ● 1 6 K
(ア)呼水タンク ※ 施工しない ● 施工する
(イ)充水タンク ※ 施工しない ● 施工する
(ウ)配管の保温は次による。(屋外露出箇所は種別 e 3 ・ (ハ) ・ VIIによる)
● 屋内消火栓用 ( ※ 施工しない ● 施工する ) ● スプリンクラー用 ( ※ 施工しない ● 施工する )
● 連結送水用 ( ※ 施工しない ● 施工する ) ● 連結散水用 ( ※ 施工しない ● 施工する )
● 広範囲型 2号消火栓 ● 易操作性 1号消火栓 ● 屋内消火栓 ( ● 1号 ● 2号 )
● 窒素 ● I G - 5 4 1 ● I G - 5 5 ● H F C - 2 2 7 e a ● H F C - 2 3
※ 手動 ● 自動手動切替式
都市ガス設備
都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。
(ア)一般配管 ※ SGP (白) ● 合成樹脂被覆鋼管
(イ)土間下配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管
(ウ)地中配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 ● ガス用ポリエチレン管
● 親メーター ※ 借用 ● 買取 (取付け ※ 別途 ● 本工事 )
● 子メーター ※ 買取 ● 借用 (取付け ※ 本工事 ● 別途 )
● 縦型 ● 横型 ● 借用 ● 買取
● 標準図 (施工 7 3) の ● 要領 ( a ) ● 要領 ( b ) ● 要領 ( c )
● 標準図 (施工 7 4) の ● 要領 ( a ) ● 要領 ( b )
● 不要 ● 要 ( ※ 別途工事 ● 本工事 )
小規模合併処理 ( ● 分離接触ばつ気方式 ● 嫌気ろ床接触ばつ気方式 ● 脱窒ろ床接触ばつ気方式 )
● その他性能評価を受けた方式 ( )
● 合併処理 ( ● 接触ばつ気方式 ● 長時間ばつ気方式 ● 回転板接触方式 )
● ユニット型 ● 現場施工型
● 処理対象人員 人 ● 処理水量 m 3 / d
● 流入 BOD 2 0 0 m g / L ● 放流水質 BOD 2 0 m g / L 以下
● T - N m g / L 以下 ● T - P m g / L 以下
※ 自然流下 ● ポンプ排水
● 砂 ● 根切土の中の良質土
● 不要 ● 要 (図示による)
※ 製造者標準仕様 (ロック式) ● M H A 型 (ボルト式)
3ヶ月相当分を納入する。

<業務概要>

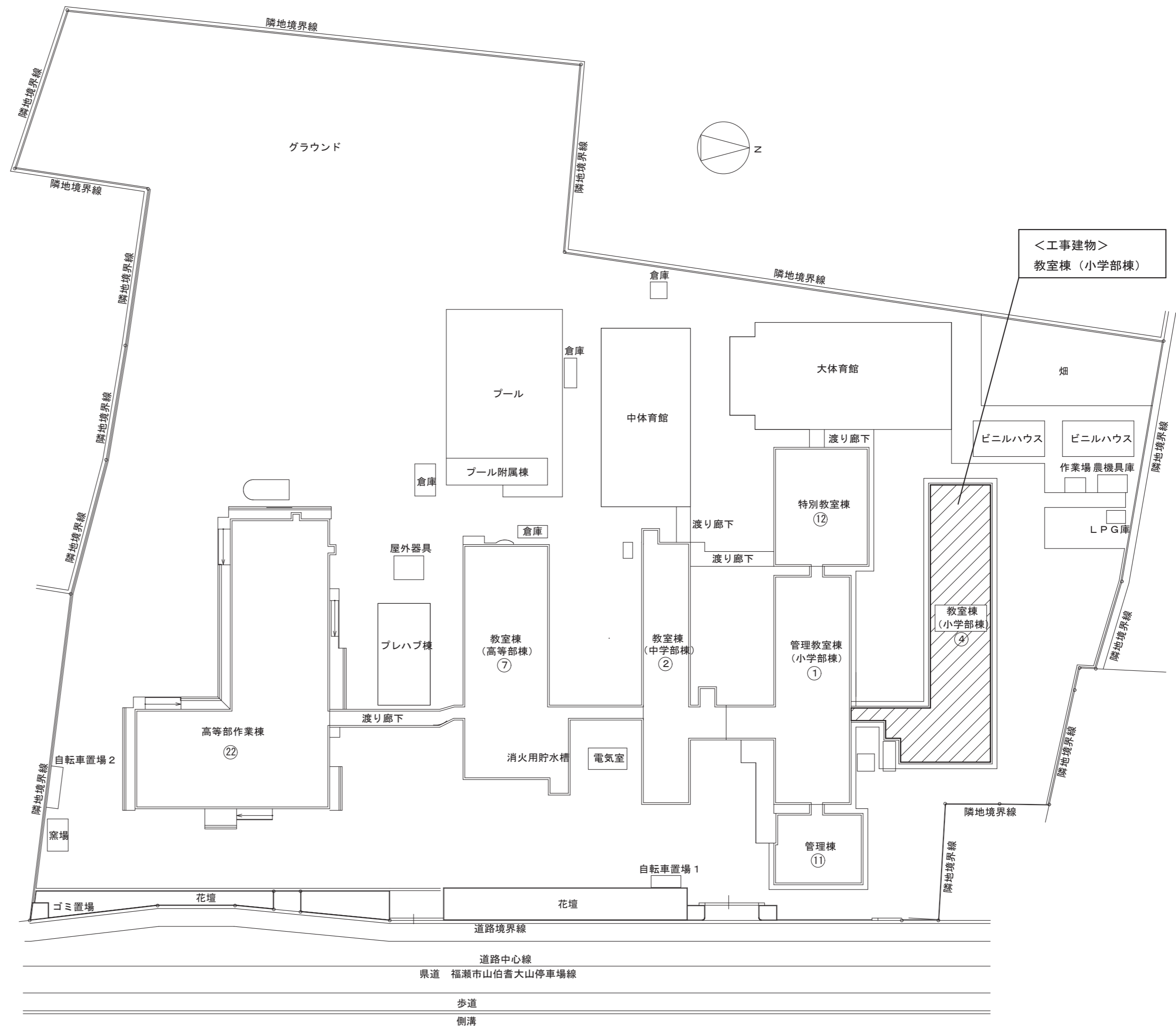
県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事

【建築設計】※本工事対象外

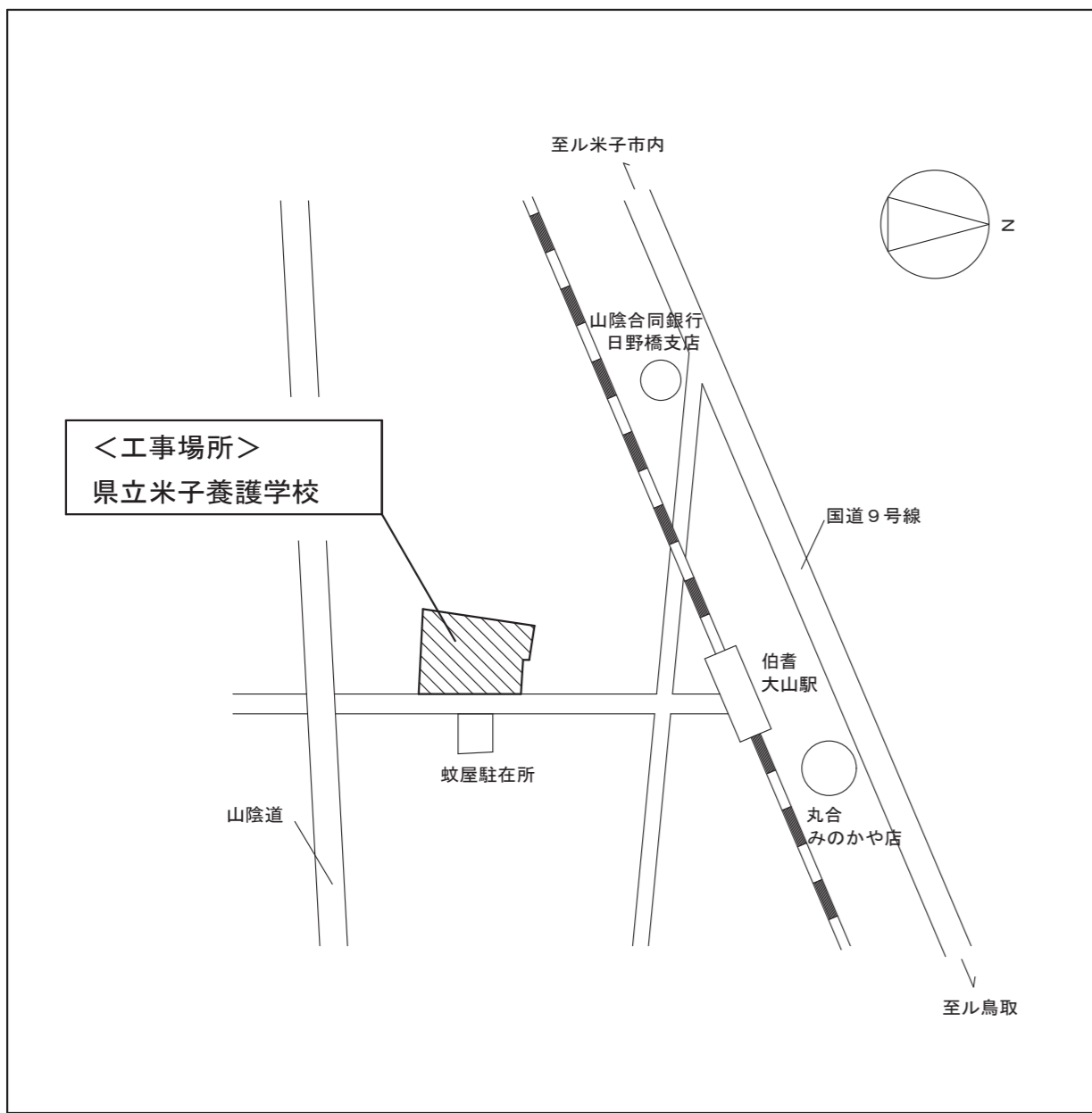
- ・男子トイレ及び女子トイレの大便秘器ブースの新設
- ・設備工事に伴う床、壁、天井の補修

【設備設計】

- ・男子トイレの小便器の増設
- ・女子トイレの洋風便器の増設
- ・上記に伴う配管、配線工事



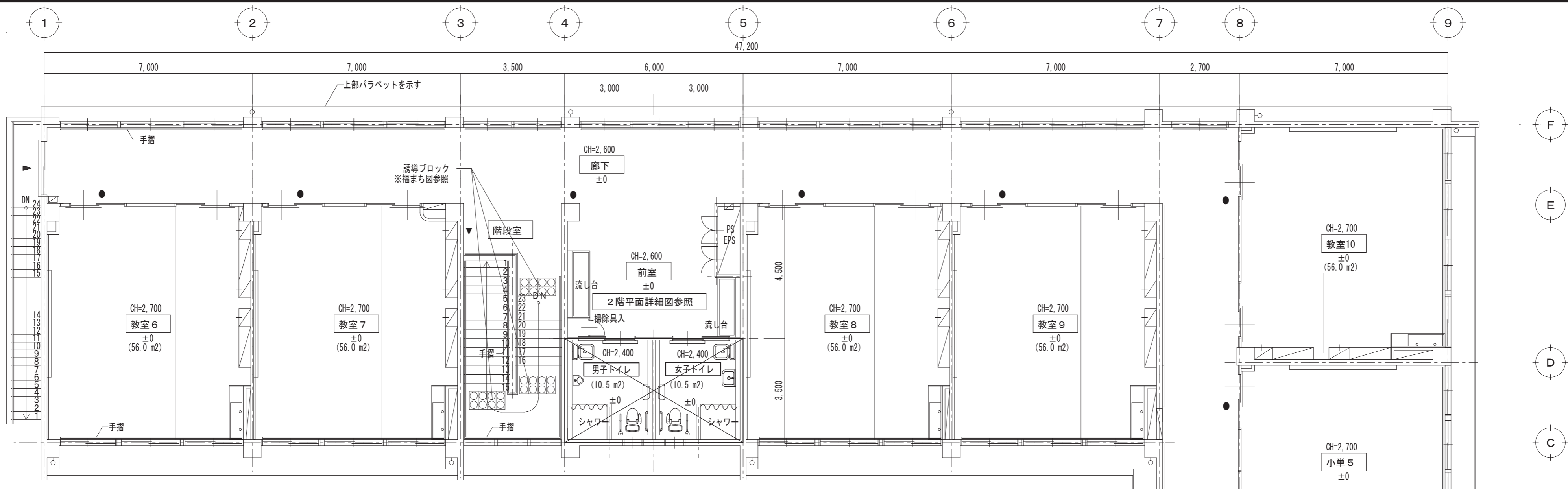
配置図 S = 1 / 600



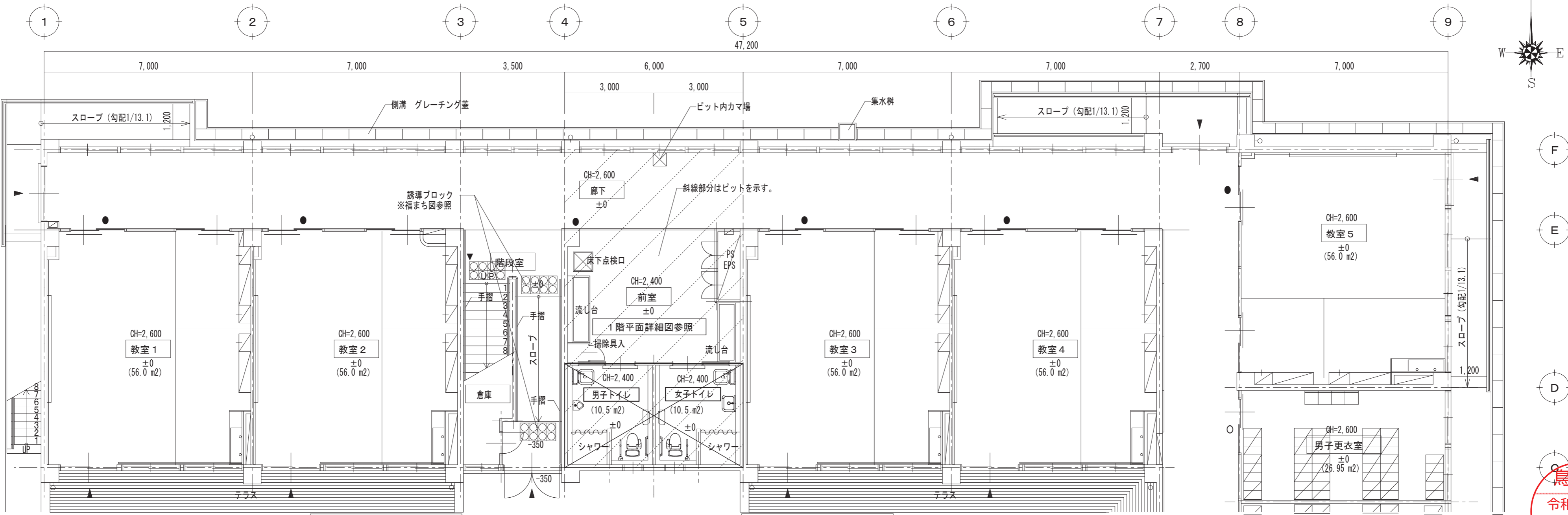
付近見取図

鳥取県  
令和7年度  
J2501718  
西部環境建築局

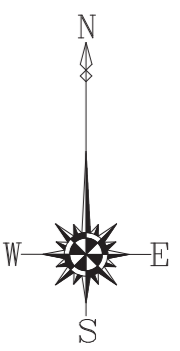
工事名 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事（機械設備）	図名 配置図・付近見取図	縮尺	管理建築士	査図	担当	作図	作図	株式会社 ティビーエム (ティビーエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年月	2026.03	頁	04
		1/600	赤井	神原	細木	細木	図番		M-04	09	全	



小学部棟 2階平面図 (既設) S = 1/100



小学部棟 1階平面図 (既設) S = 1/100



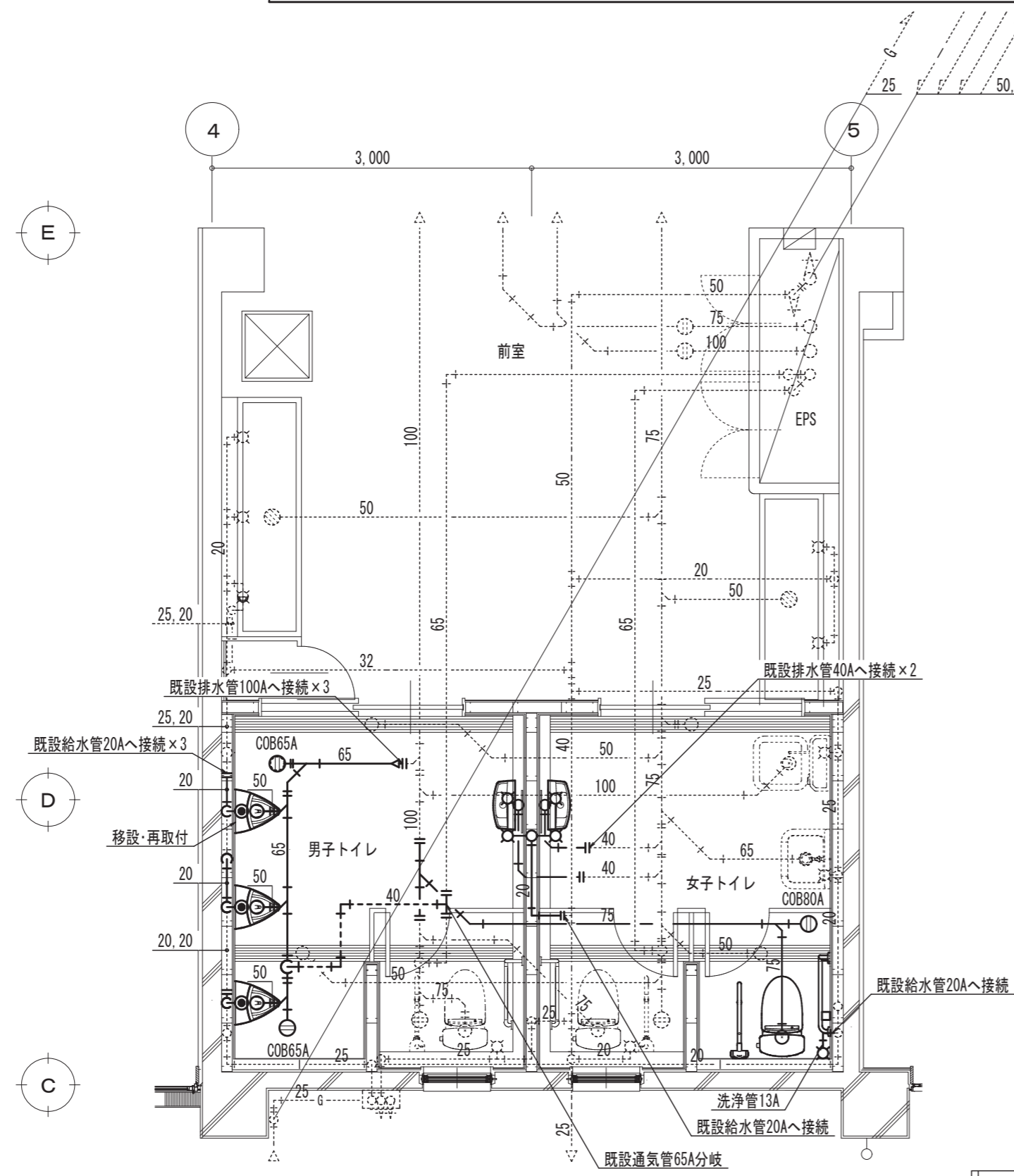
鳥取県  
令和7年度  
J2501718  
西部環境建築局

工事名 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (機械設備)	図名 小学部棟 1・2階平面図 (既設)	縮尺	管理建築士	査図	担当	作図	作図	株式会社 ティビエム (ティビエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年月	2026.03	頁	05
		1/100	赤井	神原	細木	細木	図番		M-05	09	全	

衛生器具表 (改修後)

名称	参考品番	仕様 (付属品)	1階		2階		数量
			男子トイレ	女子トイレ	男子トイレ	女子トイレ	
【新設】							
腰掛洋風便器	CS232B	SH232BA(ロータンク・蓋固定)、TCF5514(温水洗浄便座314W)、TCA340(大型リモコン)、YH117(SUS製紙巻器)		1	1		2
床置小便器	UFS910	AC100V、HP910(排水新設用)	2		2		4
手すり	T112CL9	腰掛便器用L形手すり、T110D37×3、T110D44×3(固定金具:軽量鉄骨下地)		1	1		2
手すり	T112HK7R	可動式はね上げ手すり、T110D36、T110D53(固定金具:軽量鉄骨下地) ※壁下地補強は建築工事		1	1		2
便座クリーナー	SC-460R	壁付型、使用液ボトル付(霧状吐出)		1	1		2
【移設・再取付】							
床置小便器(既設)	UFS810C	AC100V 【取替部材】洗浄管用パッキン、床排水ソケット(VP用)	1		1		2
壁掛手洗器(既設)	LSK870AP	オートストップ水栓、壁給水、壁排水 ※壁下地補強は建築工事	1	1	1	1	4
横水栓(既設)	T200SNR13C	壁付、13A、吐水口回転形(壁掛手洗器下へ設置)	1	1	1	1	4

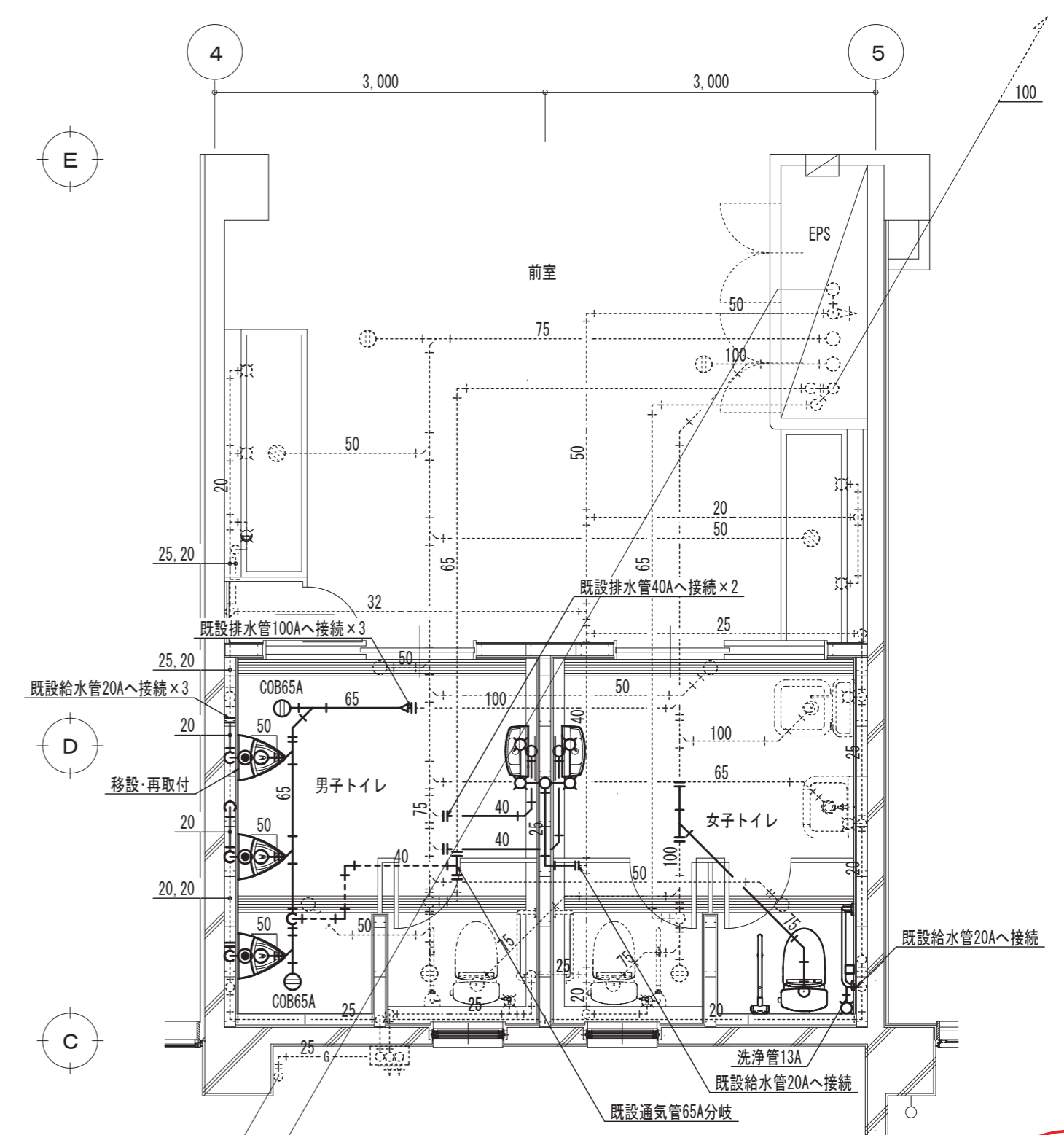
※小便器の電源接続は別途電気設備工事とする。  
 ※衛生器具の据付に必要な取付金具は本工事とし、壁下地補強材は別途建築工事とする。



給排水衛生設備 改修後 1階平面詳細図 S=1/50

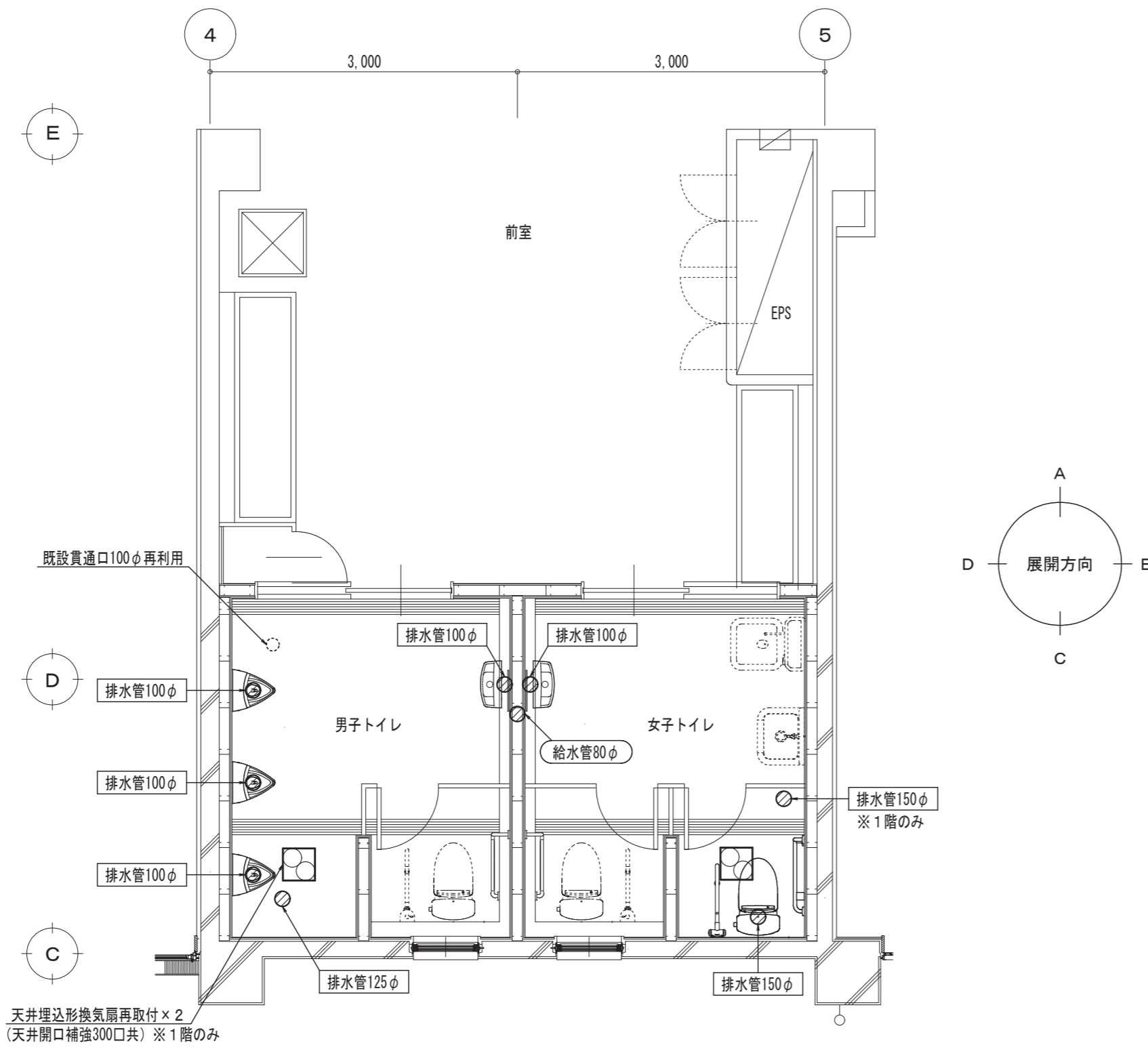
特記事項

- 部分は新設を示す。
- 部分は既設配管を示す。



給排水衛生設備 改修後 2階平面詳細図 S=1/50

鳥取県  
 令和7年度  
 J2501718  
 西部環境建築局

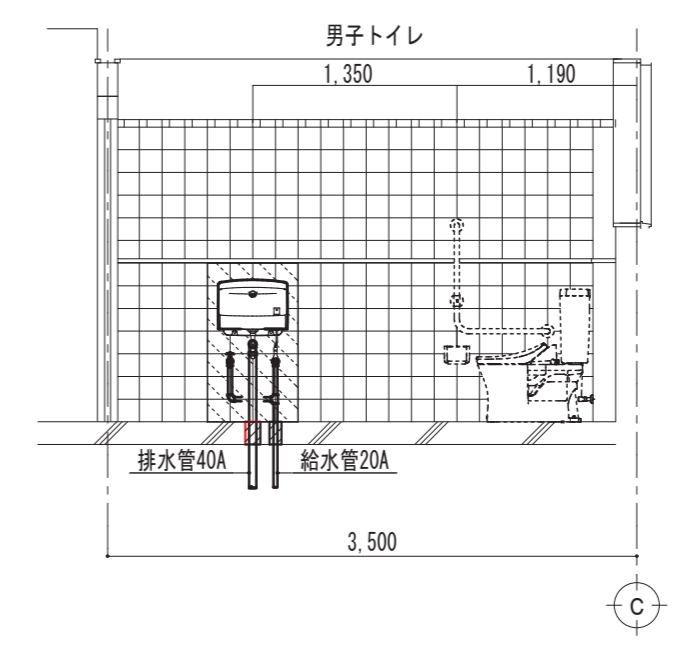


配管貫通補修 平面図 (1・2階共通) S=1/50

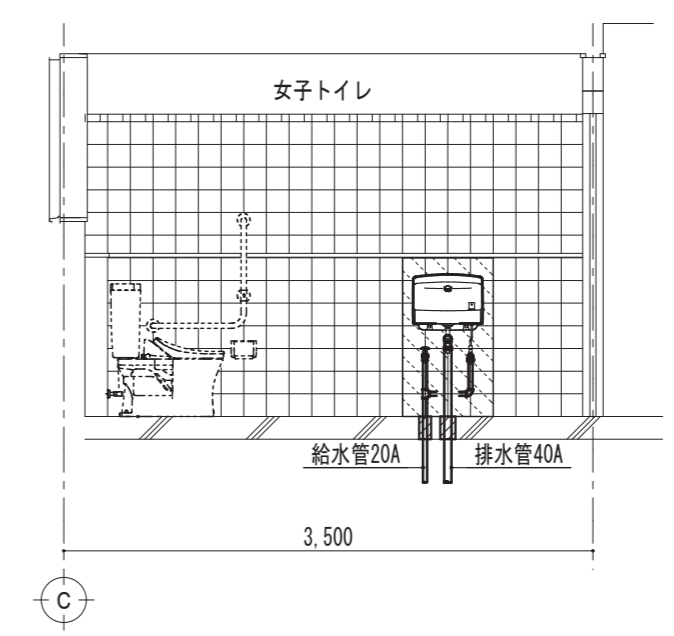
- 給水○○φ ○・・・コア抜き (新設配管) 厚250mm
- 排水○○φ ○・・・コア抜き (新設配管) 厚250mm

特記事項

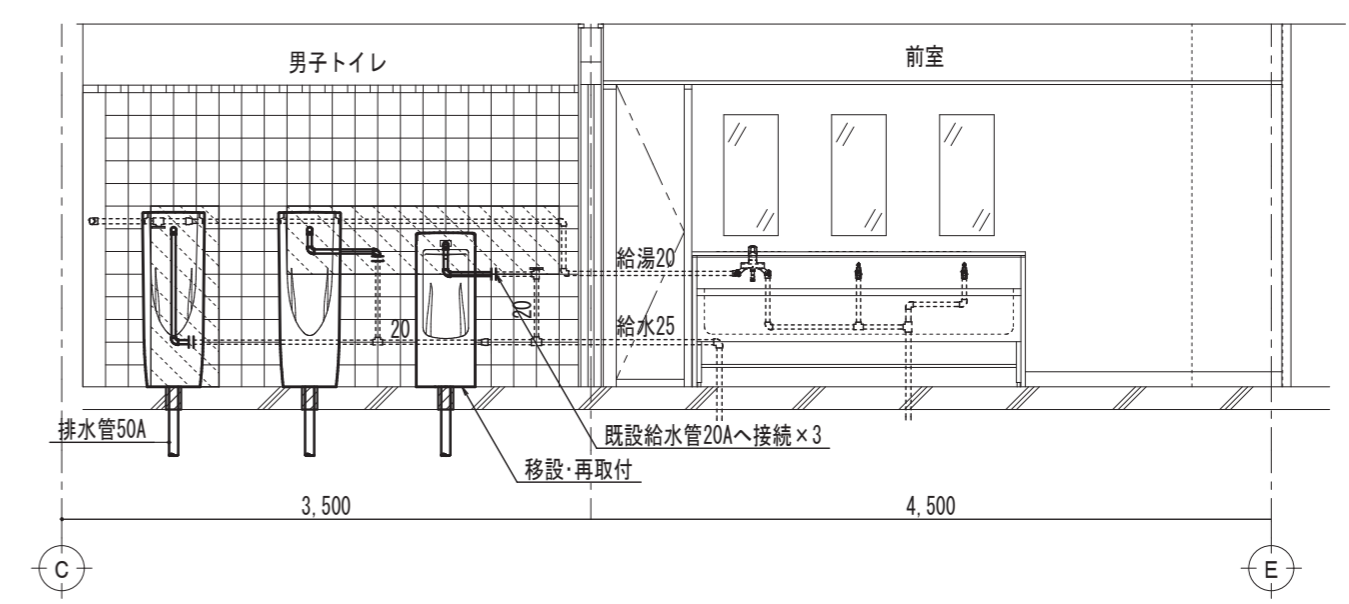
1. 配管貫通穴埋め補修は本工事とし、仕上げは別途建築工事とする。
2. 床清掃口廻りの床はつり及び床防水シートの改修は別途建築工事に依頼すること。
3. スリーブ開口中心位置は梁面より240mm以上離すこと。
4. 事前に鉄筋探査を行い、鉄筋の切断は行わないこと。鉄筋切断をする際は建築工事にて補強を行う。
5. 作業範囲には十分な養生を適切に実施し、作業の際は騒音・粉塵等に注意すること。



B面 立面図 (1・2階共通) S=1/50



D面 立面図 (1・2階共通) S=1/50



D面 立面図 (1・2階共通) S=1/50

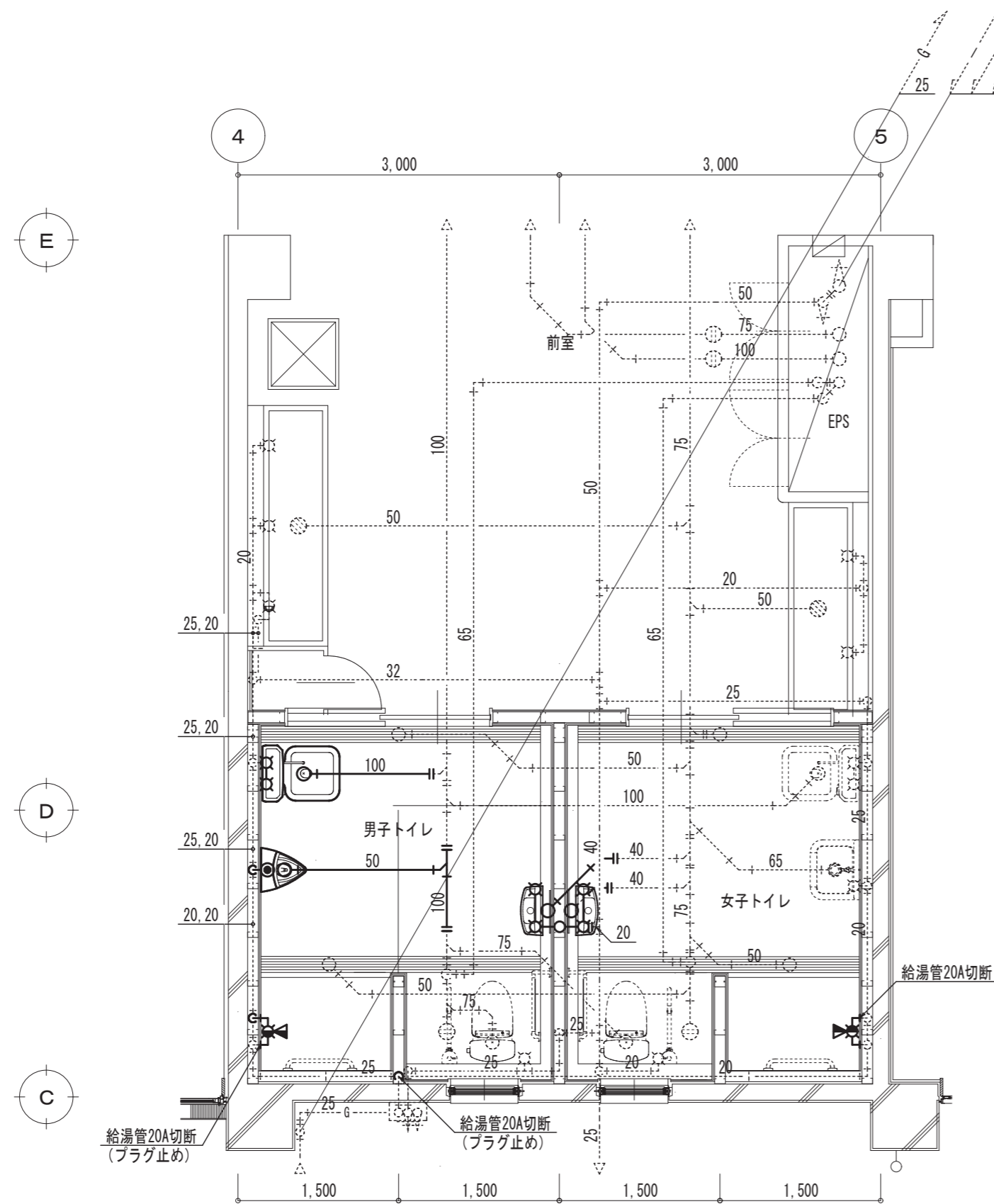
※ 斜線部分は壁材復旧範囲 (建築工事) を示す。

鳥取県  
令和7年度  
J2501718  
西部環境建築局

工事名 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (機械設備)	図名 給排水衛生設備 改修後 立面図、 配管貫通補修 平面図	縮尺	管理建築士	査図	担当	作図	作図	TBM 株式会社 ティビーエム (ティビーエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年月	2026.03	頁	07
		1/50	赤井	神原	細木	細木	図番		M-07	09	全	

衛生器具表 (撤去)

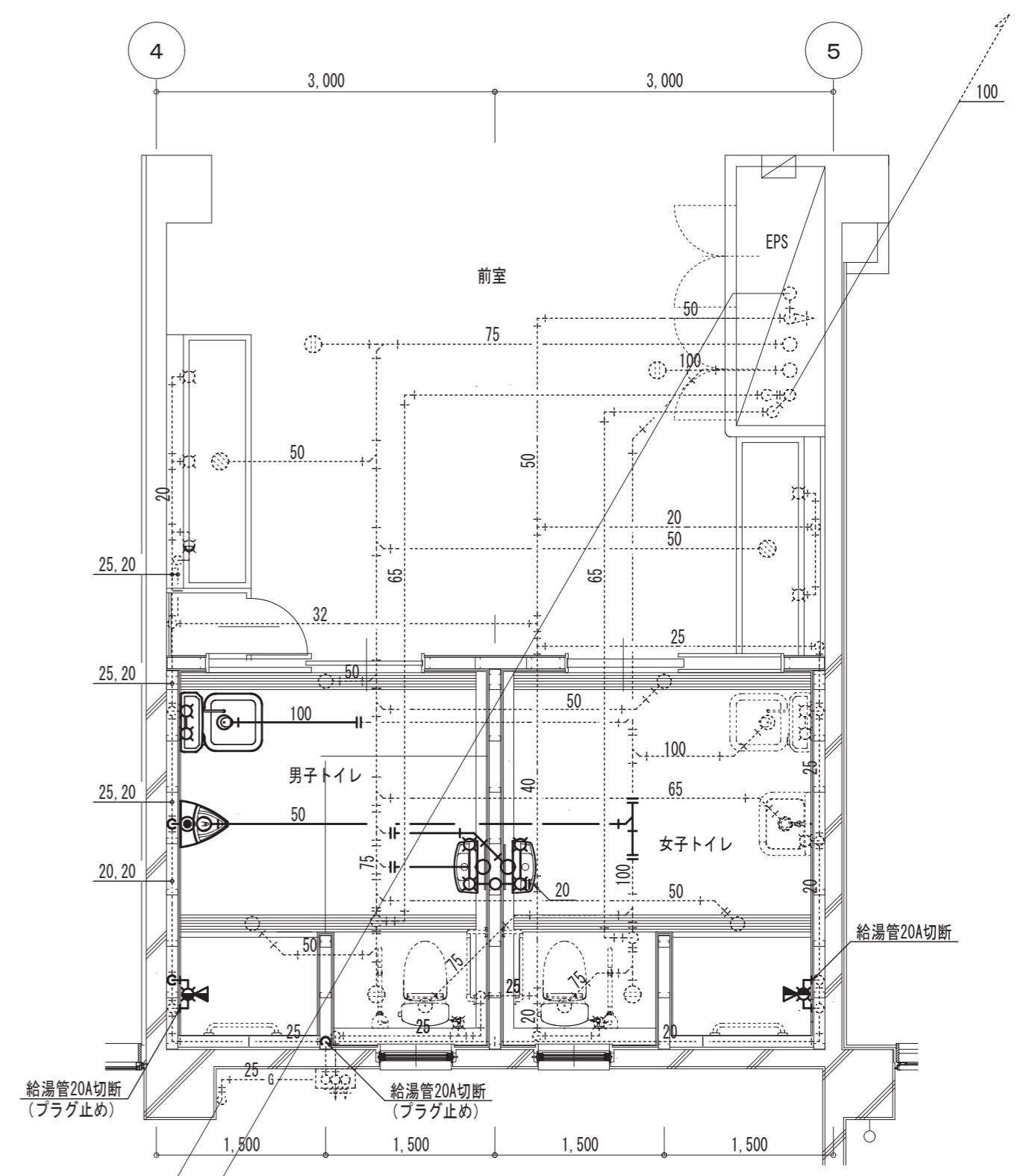
名称	品番	仕様 (付属品)	1階		2階		数量
			男子トイレ	女子トイレ	男子トイレ	女子トイレ	
【撤去】							
汚物用流し	SK33	S31 (タンク付)、TK133AR13C (自在水栓)、SK33F (補高台)	1	1	1	1	2
シャワー水栓	TMJ40W3S	サーモスタット式クックシャワーヘッド付	1	1	1	1	4
【取外し・移設】							
床置小便器	UFS810C	AC100V	1	1	1	1	2
壁掛手洗器	LSK870AP	オートストップ水栓、壁給水、壁排水	1	1	1	1	4
横水栓	T200SNR13C	壁付、13A、吐水口回転形 (壁付手洗器下)	1	1	1	1	4



給排水衛生設備 撤去 1階平面詳細図 S=1/50

特記事項

- 部分は撤去を示す。
- ..... 部分は既設再使用及び残置を示す。
- 改修を行わない壁内の配管は残置とし、壁露出部の穴埋め補修は建築工事とする。



給排水衛生設備 撤去 2階平面詳細図 S=1/50

工事名  
県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (機械設備)

図名  
給排水衛生設備 撤去 1・2階平面詳細図

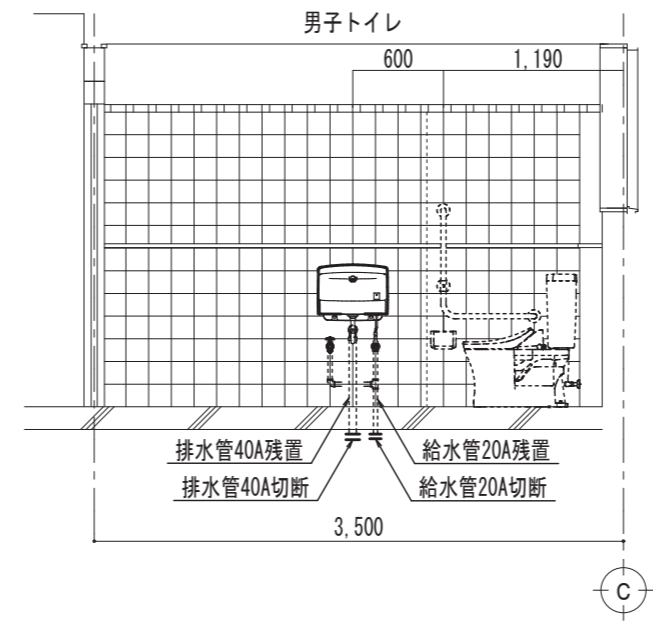
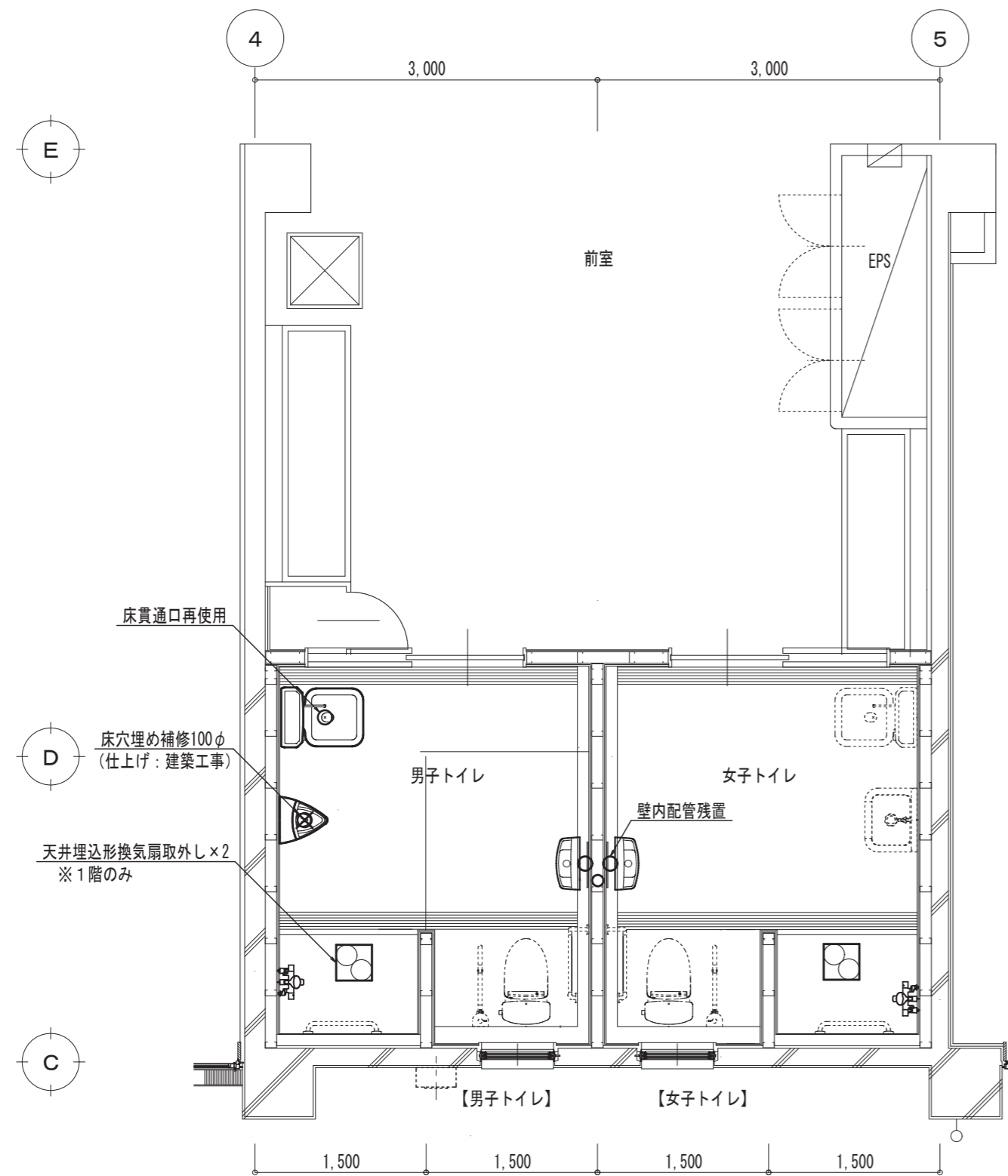
縮尺	管理建築士	査図	担当	作図	作図
1/50	赤井	神原	細木	細木	

**TBM** 株式会社 ティビエム (ティビエム環境設備設計事務所)  
鳥取県米子市目久美町34番地2  
鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所  
管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優

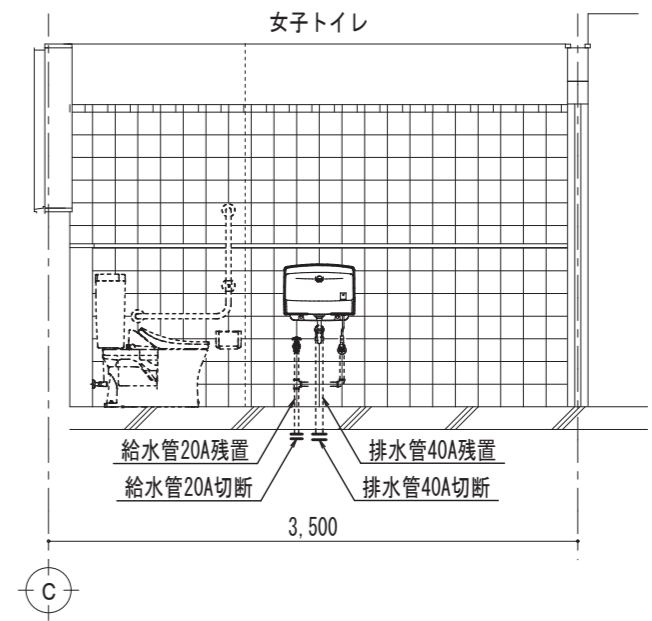
年月 2026.03  
図番 M-08

鳥取県  
令和7年度  
J2501718  
西部環境建築局

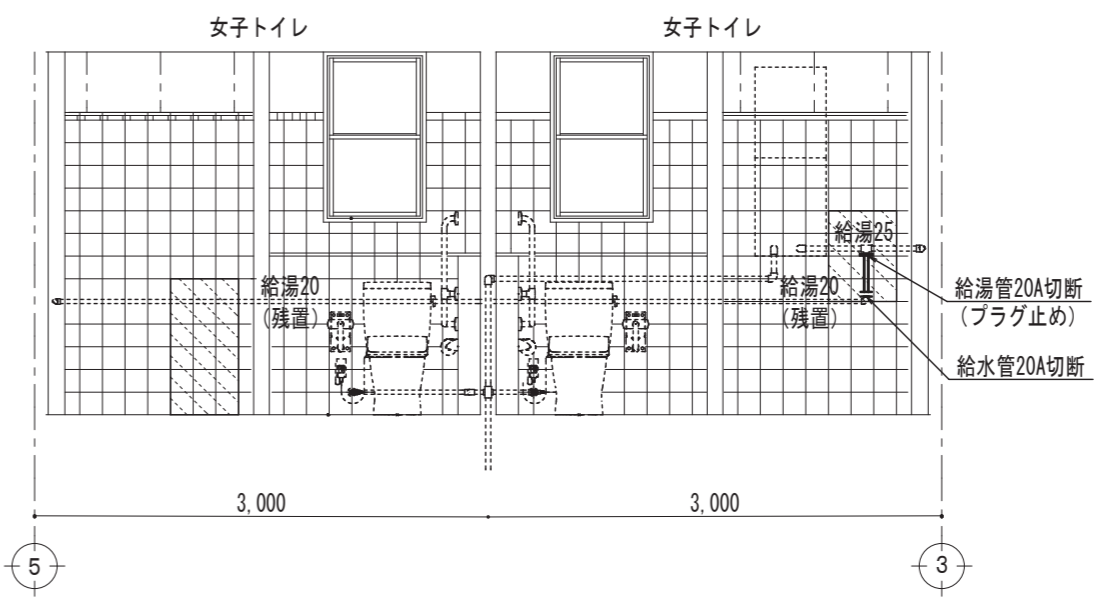
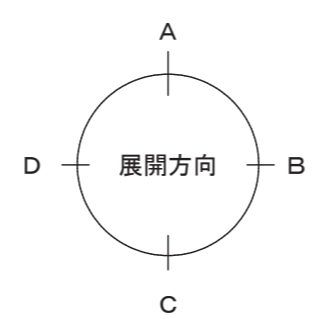
頁 08  
09  
全



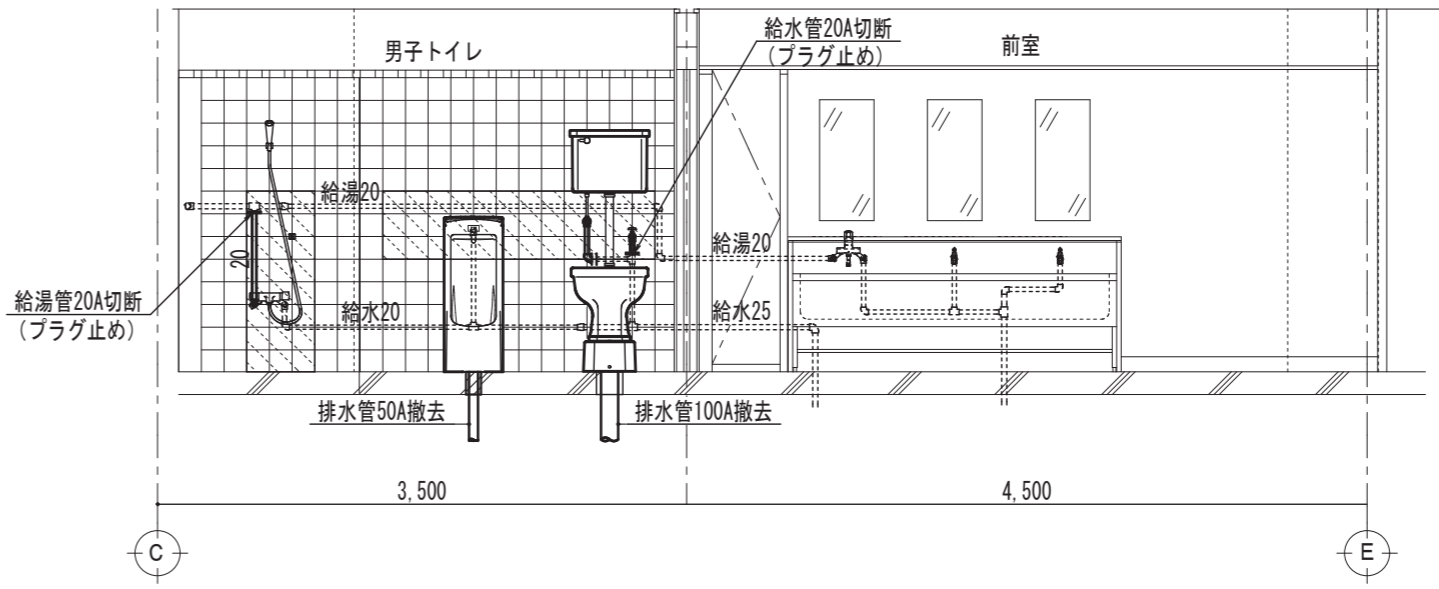
B面 立面図 (1・2階共通) S=1/50



D面 立面図 (1・2階共通) S=1/50



C面 立面図 (1・2階共通) S=1/50



D面 立面図 (1・2階共通) S=1/50

特記事項

1. 部分は壁材はつり範囲 (建築工事) を示す。
2. 配管の壁穴埋め補修は別途建築工事とする。

鳥取県  
令和7年度  
J-25-01718  
西部環境建築局

工事名 県立米子養護学校小学部棟トイレ改修工事 (機械設備)	図名 給排水衛生設備 撤去 立面図、 配管貫通補修 平面図	縮尺	管理建築士	査図	担当	作図	作図	TBM 株式会社 ティビエム (ティビエム環境設備設計事務所) 鳥取県米子市目久美町34番地2 鳥取県知事登録 第03-888号 一級建築士事務所 管理建築士 一級建築士 第344020号 (設備設計一級建築士 第4169号) 赤井 優	年月	2026.03	頁	09
		1/50	赤井	神原	細木	細木	図番		M-09	09	全	